

★ CBR600RR レーシングキットの顧客様へ

CBR600RR レーシングキットは、ベース車両 CBR600RR を現行の ST600、FIM-SS600（以下 SS）のレギュレーションに適合させるための HRC 製オリジナルパーツです。このパーツリストに書かれている項目以外の整備については、本田技研工業（株）から発行されております CBR600RR サービスマニュアル（60MJCOO）を参照して下さい。マシンは整備、点検を適切に行うことによって、走る、曲がる、止まる、など本来の性能が発揮されます。マニュアルを熟読の上、適切なメンテナンスを実施して下さい。

★保証について

- ・ この車両は競技用として製作された車両です。一般量産車と異なり保証の対象にはなりません。

★ CBR600RR レーシングキットのご使用について

- ・ この車両は運輸省認定車両と異なりますので、一般道路（道路法に規定する道路、道路運送法に規定する自動車及び、一般交通の用に供するその他の場所 <道路運送車両法第2条第6項、道路交通法第2条第1項>）を走りますと道路運送車両法、及び道路交通法の違反となります。
従って一般道路での走行は出来ません。また、私道、社寺の境内、公園、海辺、農道、林道、堤防上など、いわゆる道路としての形態を整えていない場所でも、人や車が自由に入り出来るところは一般的の道路とみなされます。「競技用走路として許可された場所」のみでご使用下さい。

★ 安全に関する表示について

本書では、運転者や他の人が傷害を負ったりする可能性のある事柄を下記表示を使って記載し、その危険性や回避方法などを説明しています。これらは安全上特に重要な項目です。必ずお読みいただき指示に従ってください。



指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

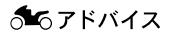


指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

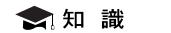


指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

★その他の表示について

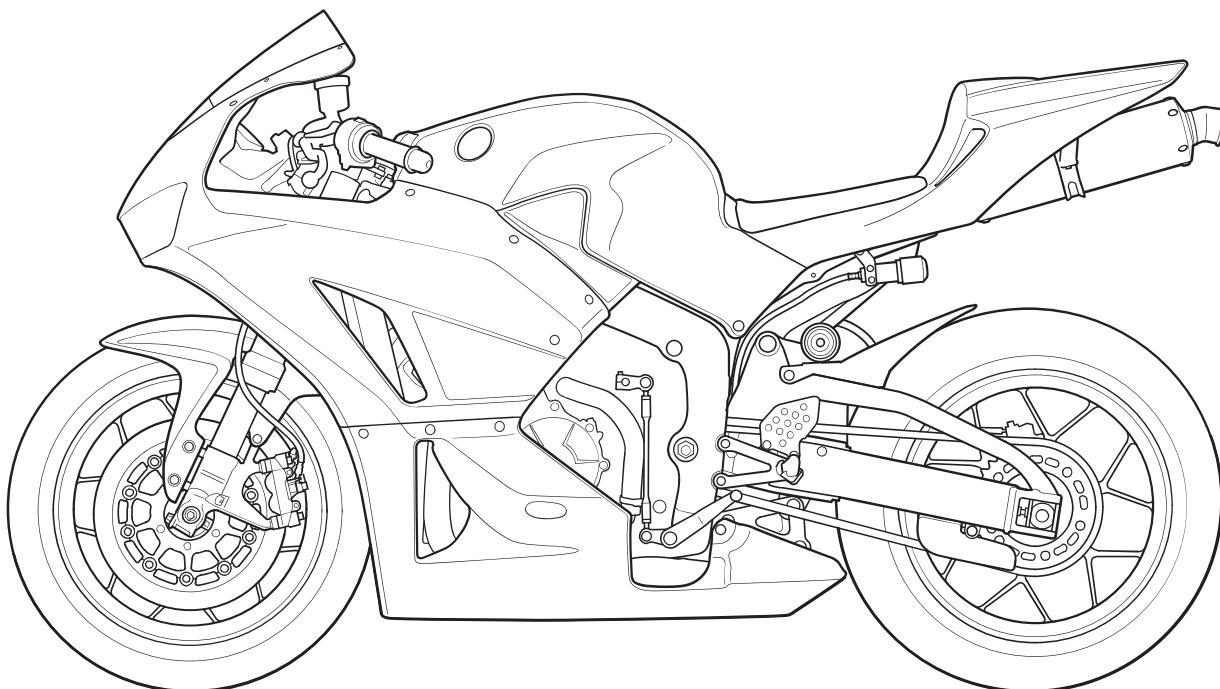


製品のために守っていただきたいこと



知っておいていただきたいこと。知っておくと便利なこと

HRC CBR600RR レーシングキット セットアップマニュアル/パーツリスト



記載内容、仕様等は車両の改良の為、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承下さい。
イラストは実車と異なる場合があります。

本書の見方

本書は、以下の順に CBR600RR レーシングキットに対する解説を行っています。

1. 整備情報
2. レーシングキットの取り付け及び改修
3. パーツリスト

1章は CBR600RR の参考データおよび、ワイヤリング図、配線図について記載しています。

2章はレーシングキットの取り付け、取り付けに伴う改修を案内しています。

PC を使用したセッティングはキットの CD-ROM に電子マニュアルの形で入っています。

整備上必要なパーツは巻末のパーツリストを参照し、ご注文下さい。

整備上の注意

- ・ 排気ガスには有害成分が含まれているため、閉め切った場所や通気の悪い場所で長時間エンジンをかけないこと。
- ・ エンジン停止直後は、エンジン、エキゾーストパイプなどが熱くなっているため、素手で触ると火傷をする事があるので注意すること。整備を行う場合は、長袖の作業服や手袋で保護して作業すること。
- ・ 整備に適した作業着（ツナギなど）、帽子、安全靴を必ず着用し、必要に応じて防塵眼鏡や防塵マスク、手袋など保護用具を着用すること。
- ・ ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は火気厳禁のこと。裸火だけでなく、電気のスパークによる火花にも十分に注意すること。また蒸発（気化）したガソリンは爆発の危険もあり、通気の良い場所で作業することを習慣づけること。
- ・ ドライブチェーン、スプロケットなどの回転部分や可動部品には、手や衣服をはさまないように常に注意しながら作業すること。
- ・ 2名以上で作業する場合は、必ずお互いに声を掛け合うなどして安全を確認し合うこと。

△注意

エキゾーストパイプ、エンジンなどは、エンジン回転中および停止直後、熱くなっている。この時エキゾーストパイプ、エンジンなどに触るとヤケドを負う可能性がある。

- ・ エンジン回転中および停止直後は、エキゾーストパイプ、エンジンなどに触れないこと。
- ・ 他の方がエキゾーストパイプ、エンジンなどに触ることのできない場所に駐車のこと。

目次

1. 整備情報

整備情報について	1-1
燃料の取り扱い	1-1
車検	1-1
キット車両の取り扱い	1-2
締め付けトルク	1-3
給油脂、シール剤	1-8
メンテナンススケジュール	1-11
交換部品	1-12
取り外し・交換部品	1-13
ワイヤリング図	1-14
エンジン2次カバー	1-15
配線図	1-16

2. レーシングキットの取り付け及び改修

交換部品	2-1
シリンドヘッドポートの加工 (SS)	2-2
圧縮比の調整 (SS)	2-3
バレブスプリングの交換 (SS)	2-4
カムシャフト、カムバルスロータの交換 (SS)	2-4
AC ジェネレータセットの取り付け (SS)	2-6
トランスマミッション組み替え (SS)	2-8
コンロッドボルトの締め付け (SS/ST)	2-9
メインジャーナルボルトの締め付け (SS/ST)	2-9
エンジンマウントボルト締め付け手順 (SS/ST)	2-10
ワイヤロック (SS/ST)	2-12
クイックシフトキットの取り付け (SS/ST)	2-13
二次空気供給装置の取り外し (SS/ST)	2-14
サーモスタット、バイパスホースの取り外し (SS/ST)	2-15
ラジエータキットの取り付け (SS/ST)	2-16
フューエルホースの脱着 (SS/ST)	2-18
フューエルタンクブリーザチューブの取り付け (SS/ST)	2-19
ハイスロットルセットの取り付け (SS/ST)	2-20
ブリーザケースの取り付け (SS/ST)	2-21
レジスターの取り付け (SS/ST)	2-22
ワインカスイッチの改修 (SS/ST)	2-22
スタータ、バッテリケーブルの改修 (SS/ST)	2-23
エアファンネル/エアクリーナエレメントの交換 (SS 2007 レーシングキット)	2-24

エアファンネル/エアクリーナエレメントの交換 (SS 2008 レーシングキット)	2-25
ステアリング切れ角の調整 (SS/ST)	2-26
システムナットワッシャの交換 (SS/ST)	2-26
ステアリングダンパーの交換 (SS/ST)	2-27
リヤフェンダBの改修 (SS/ST)	2-28
エキゾーストパイプ/マフラの交換 (SS/ST)	2-29
チェーンガードの取り付け (SS/ST)	2-30
ドライブスプロケットの選択 (SS/ST)	2-31
ブレーキパッドの選択 (SS/ST)	2-31
フロントブレーキホースの交換 (SS/ST)	2-32
HRC サービスショップ製カウルの装着	2-33
フォーカスリング (SS/ST)	2-34
リヤクッションスプリング (SS/ST)	2-35
フロントサスペンションセッティング (SS/ST)	2-35
リヤサスペンションセッティング (SS/ST)	2-36
Lハンドルバースイッチの機能 (SS/ST)	2-37
シフトアップインジケータ表示 (SS/ST)	2-38

メモ

1. 整備情報

整備情報について

この章で案内している項目は、ベース車両のCBR600RRに対して変更のある箇所のみを記載している。
従って、ここに案内のない項目についてはベース車両のサービスマニュアルを参照すること。

諸元表

項目		2013スタンダード	2013レーシングキット(ST)	2013レーシングキット(SS)
エンジン	タイプ	水冷4サイクルDOHC16バルブ	←	←
	シリンダ配置	前傾直列4気筒	←	←
	ボア×ストローク	67.0 × 42.5 mm	←	←
	総排気量	599 cm ³	←	←
	圧縮比	12.2 : 1	←	12.6 : 1
	ヘッドガスケット厚さ	t0.6	←	t0.65
	バルブクリアランス	IN 0.20 ± 0.03 mm	←	←
		EX 0.28 ± 0.03 mm	←	←
	バルブ駆動方式	DOHC・チェーンドライブ	←	←
	弁開閉時期	吸気 開き 21° BTDC	←	23° BTDC
		閉じ 44° ABDC	←	52° ABDC
		排気 開き 40° BBDC	←	45° BBDC
		閉じ 5° ATDC	←	10° ATDC
	バルブリフト量	IN 8.3 mm	←	←
		EX 7.2 mm	←	←
	化油器形式	PGM-DSFI、φ 40	←	←
	レブリミット	15,500 rpm	15,500 rpm	16,000 rpm
電装	スパークプラグ	DENSO: VUH27D	NGK : R0409B-10	←

・上記の数値はレーシングキットを組み込んだ状態で計測したものである。

燃料の取り扱い

給油の際、ゴミ等がフューエルタンク内に混入しないように、フィルタ付きの漏斗を使用のこと。
目詰まりが原因で走行できなくなることがある。

使用ガソリン：無鉛ハイオクガソリン（リサーチオクタン100相当）

車検

- ・車検の音量測定期は、水温を75～80°Cに上げること。
- ・60°C以下では温度補正により音量値が上がる。
- ・外気温が10°C以下では+1dB/A、0°C以下では+2dB/Aの許容差が認められている。

整備情報

キット車両の取り扱い

エンジンの始動について

クランクシャフトが回転している状態でキルスイッチを ON にすると、ECU が大気圧を正しく認識出来ないため、エンジンを始動する際はキルスイッチを ON にしてから 0.2 秒以上時間をあけてからエンジン始動（セルモータまたは押しがけによる）すること。

従って、以下の動作はしないこと。

- スタータスイッチを押したままキルスイッチを ON
- 押し掛けでクランクシャフトを回転させたままキルスイッチを ON
- 走行中キルスイッチを OFF から ON

上記の動作を行ってしまった場合、いったんクランクシャフトの回転を停止し、キルスイッチを OFF から ON にし、指定の手順で再始動すること。

PGM-FI ユニットのアイドリング回転数設定対応

- ・ 2013 モデル CBR600RR レースベース車のアイドリング回転数は、水温 60 °C 以上で 2000 rpm 付近になるように設定されている。（エンジンのフリクションによって多少の差異はある）
- ・ 2013 モデル用 Windows 7 対応セッティングツールはアイドリングの設定には対応していないので注意すること。
- ・ 2012 以前のレースベース車用 PGM-FI ユニット、HRC レーシングキット用 PGM-FI ユニットに、HRC レーシングキットの PGM-FI セッティングツールを使用する場合、1,400 ～ 3,000 rpm の範囲（200 rpm 飛びに設定可）で回転数を設定する事が出来る。（設定する回転数は目安であり、オイルや排気系の仕様により、正確に回転数が合わない場合がある）
回転数設定には、HRC レーシングキットの PGM-FI セッティングツール用 CD-ROM（38771-N1A-D10）、シリアルインターフェース（38880-NL9-C00）を使用する。設定方法は HRC レーシングキットの PGM-FI セッティングツール CD-ROM 内の PDF マニュアルを参照すること。

	PGM-FI ユニット	シリアル I/F (USB) ユニット	ツール CD-ROM	アイドリング調整
2008 レースベース車	38770-MFJ-R11	38880-NL9-C00	38771-N1A-D11	可
2008v レースベース車	38770-MFJ-R21	38880-NL9-C00	38771-N1A-D11	可
HRC レーシングキット	38770-N1A-D10	38880-NL9-C00	38771-N1A-D11	可
2013 レースベース車	38770-MJC-R11	38880-N1C-770 38880-NL9-C00	38772-NX7-010	不可

ステアリングダンパーについて

レーシングキットのメインハーネスおよび ECU を使用すると市販車の電子式ステアリングダンパーは機能しなくなる。（減衰力が最弱位置に固定）
レーシングキットに設定されているマニュアル式ステアリングダンパーまたは市販品を使用することを推奨。

締め付けトルク

標準トルク

項目	トルク N·m (kgf·m)
M5 ボルト、ナット	5.2 (0.5)
M6 HEX & SHボルト、ナット	10 (1.0)
M8 ボルト、ナット	22 (2.2)
M10 ボルト、ナット	34 (3.5)
M12 ボルト、ナット	54 (5.5)
M5 スクリュ	4.2 (0.4)
M6 スクリュ	9 (0.9)
M6 フランジボルト、ナット (NSHF)	12 (1.2)
M8 フランジボルト、ナット	27 (2.7)
M10 フランジボルト、ナット	39 (4.0)

● アドバイス

- ・オイル塗布指示のあるボルト、ナットには必ず指定のホンダワルトラ G2 オイルを使用すること。
- ・指定以外のオイルを使用した場合、ボルトのトルクダウン、ねじ山のかじりなどが発生する可能性がある。
- ・各カバーボルト締め付け時、ボルト座面の塗料がはがれた場合、ボルト座面の塗料をスクレッパ等できれいにはがした上で締め付けること。

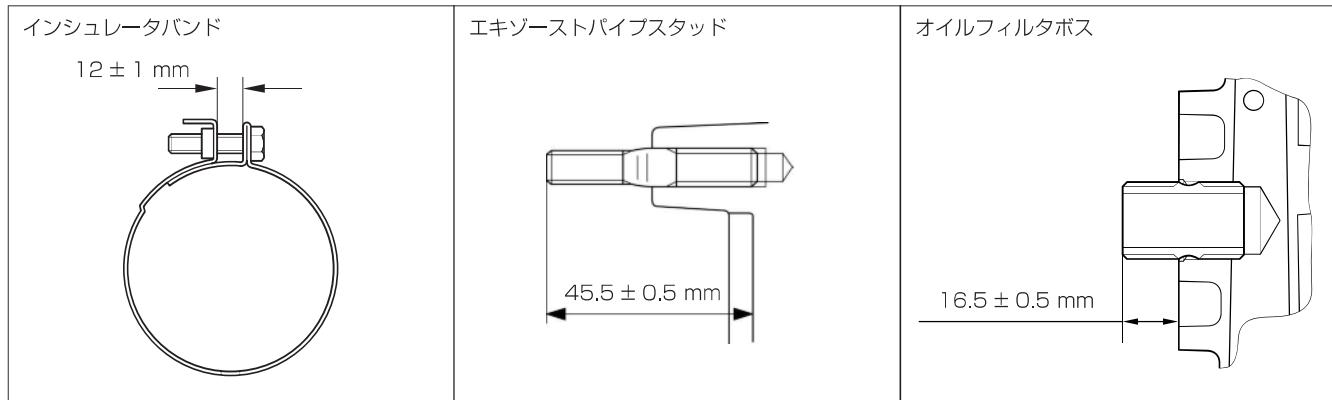
エンジン

項目	ねじ径/ ピッチ	トルク N·m (kgf·m)	備考
メインジャーナルボルト	M8 × 1.25	15 (1.5) + 120°	ねじ部座面にオイル塗布
クランクケースボルト	M10 × 1.25	39 (4.0)	ねじ部座面にオイル塗布
	M8 × 1.25	24 (2.4)	ねじ部座面にオイル塗布
	M6 × 1.0	12 (1.2)	ねじ部座面にオイル塗布
	M20 × 1.0	30 (3.1)	ネジロック剤塗布
オイルドレンボルト	M12 × 1.5	30 (3.1)	シーリングワッシャ新品交換（再使用不可）、ワイヤロック
タイミングホールキャップ	M45 × 1.5	18 (1.8)	グリス塗布
ACG ワイヤクランブフランジボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	CT ボルト（レースベース車）、SH ボルト 6 × 16（レーシングキット）
シリンダヘッド	M9 × 1.25	47 (4.8)	防錆オイル除去後オイル塗布
	M6 × 1.0	12 (1.2)	防錆オイル除去後オイル塗布
	M14 × 1.0	18 (1.8)	ネジロック剤塗布
カムシャフトホルダボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	オイル塗布
シリンダヘッドカバーボルト	M6 × 1.0	10 (1.0)	
ブリーザプレートボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	CT ボルト、ネジロック剤塗布
二次空気供給リードバルブカバーボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	ネジロック剤塗布
コンロッドボルト	M7 × 0.75	20 (2.0) + 90°	新品交換、オイル塗布
		14 (1.4) + 90°	オイルクリアランス点検時のみ：オイル塗布（本締め時は上記参照）

整備情報

項目	ねじ径/ ピッチ	トルク N·m (kgf·m)	備考
スタータクラッチアウタスペシャルボルト	M10 × 1.25	83 (8.5)	オイル塗布
フライホイールボルト	M10 × 1.25	103 (10.5)	オイル塗布
カムスプロケットノックボルト	M7 × 1.0	20 (2.0)	ネジロック剤塗布
カムバルスジエネレータロータノックボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	ネジロック剤塗布
カムチェーンテンションAボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	ネジロック剤塗布
カムチェーンテンションBボルト	M10 × 1.25	20 (2.0)	ネジロック剤塗布
カムチェーンガイドボルト/ワッシャ	M6 × 1.0	12 (1.2)	
オイルポンプアッセンブリボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	CTボルト
オイルポンプドリブンスプロケットボルト	M6 × 1.0	15 (1.5)	ネジロック剤塗布
オイルフィルタカートリッジ	M20 × 1.5	26 (2.7)	オイル塗布
スパークプラグ	M10 × 1.0	16 (1.6)	
オイルフィルタボス	M20 × 1.5	—	1-5頁イラスト参照、ケース側ねじ部にネジロック剤塗布
オイルクーラボルト	M20 × 1.5	59 (6.0)	オイル塗布、ワイヤロック
TWセンサ	M12 × 1.5	23 (2.3)	
プライマリフューエルレールマウントボルト	M5 × 1.0	5.1 (0.5)	
セカンダリフューエルレールマウントボルト	M5 × 1.0	5.3 (0.5)	
IACVセッティングプレートスクリュ	M4 × 0.7	2.1 (0.2)	
ウォータポンプアッセンブリボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	CTボルト
サーモスタットハウジングカバーボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	CTボルト
ドライブスプロケットボルト	M10 × 1.25	54 (5.5)	ワイヤロック
スロットルボディインシュレータボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	
インシュレータバンド	M5 × 0.8	—	1-5頁イラスト参照
クラッチセンタロックナット	M22 × 1.0	128 (13.1)	オイル塗布
クラッチスプリングボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	
シフトドラムセンタボルト	M8 × 1.25	23 (2.3)	ネジロック剤塗布
シフトドラムストッパームボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	ネジロック剤塗布
ギヤシフトスピンドルストッパピン	M8 × 1.25	23 (2.3)	
ステータマウントソケットボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	
メインシャフトベアリングセットプレートボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	ネジロック剤塗布
シフトドラムベアリングセットプレート	M6 × 1.0	12 (1.2)	ネジロック剤塗布
ウォータポンプインペラスペシャルボルト	M6 × 1.0	13 (1.3)	
オイルジェットパイプマウントボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	ネジロック剤塗布

項目	ねじ径/ ピッチ	トルク N·m (kgf·m)	備考
スタータモータターミナルナット	M6 × 1.0	10 (1.0)	
オイルプレッシャスイッチ	PT1/8	12 (1.2)	ねじ部にシール剤塗布
オイルプレッシャスイッチターミナルボルト	M4 × 0.7	2 (0.2)	
ニュートラルスイッチ	M10 × 1.25	12 (1.2)	
エキゾーストパイプスタッドボルト	M8 × 1.25	—	下記イラスト参照



整備情報

フレーム

項目	ねじ径/ ピッチ	トルク N·m (kgf·m)	備考
シートレールマウントボルト/ナット	M10 × 1.25	54 (5.5)	10 × 45
シートレールマウントボルト	M10 × 1.25	44 (4.5)	10 × 32
フューエルポンプマウントナット	M6 × 1.0	12 (1.2)	
バンクアングルセンサマウントスクリュ	M4 × 0.7	2.0 (0.2)	
フューエルタンクマウントボルト	M8 × 1.25	30 (3.1)	
IAT センサマウントスクリュ	M5	1.1 (0.1)	5 × 16 タッピングスクリュ
MAP センサマウントタッピングスクリュ	M5	1.1 (0.1)	5 × 16 タッピングスクリュ
ECM セットプレートスクリュ	M5	0.8 (0.08)	5 × 20 タッピングスクリュ
フロントブレーキディスクボルト	M6 × 1.0	20 (2.0)	アロックボルト：新品交換
フロントアクスルボルト	M14 × 1.5	59 (6.0)	
フロントアクスルホルダーボルト	M8 × 1.25	22 (2.2)	
フォークキャップ	M44.5 × 1.0	35 (3.6)	
フォークキャップロックナット	M12 × 1.0	27.5 (2.8)	
フォークロッドガイドケース	M38.5 × 1.0	90 (9.2)	
ハンドルバー割り締めボルト	M6 × 1.0	27 (2.8)	
トップブリッジ割り締めボルト	M8 × 1.25	22 (2.2)	
ボトムブリッジ割り締めボルト	M8 × 1.25	27 (2.8)	
ステアリングシステムアジャストナット	M26 × 1.0	25 (2.5)	
ステアリングシステムアジャストロックナット	M26 × 1.0	—	
ステアリングシステムナット	M24 × 1.0	103 (10.5)	
ステアリングダンパマウントボルト	M6 × 1.0	10 (1.0)	
セカンドアームナット	M6 × 1.0	12 (1.2)	
リヤブレーキディスクボルト	M8 × 1.25	42 (4.3)	アロックボルト：新品交換
ファイナルドリブンスプロケットナット	M10 × 1.25	64 (6.5)	
リヤアクスルナット	M22 × 1.5	113 (11.5)	Uナット
リヤクッションマウントナット	M10 × 1.25	44 (4.5)	Uナット
クッションアームナット (スイングアーム側)	M10 × 1.25	44 (4.5)	
ドライブチェーンケースボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	
ドライブチェーンライダボルト	M6 × 1.0	9.0 (0.9)	アロックボルト：新品交換
スイングアームピボットアジャストボルト	M30 × 1.0	12 (1.2)	オイル塗布
スイングアームピボットロックナット	M30 × 1.0	64 (6.5)	
スイングアームピボットナット	M18 × 1.5	93 (9.5)	

項目	ねじ径/ ピッチ	トルク N·m (kgf·m)	備考
クッションアームナット	M10 × 1.25	44 (4.5)	Uナット
フロントマスタシリンダリザーバストッパ プレートボルト	M4 × 0.7	1.2 (0.1)	
ブレーキレバーピボットボルト	M6 × 1.0	1.0 (0.1)	
ブレーキレバーピボットナット	M6 × 1.0	6.0 (0.6)	
マスタシリンダホールダボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	
フロントキャリパマウントボルト	M10 × 1.25	45 (4.6)	アロックボルト：新品交換
フロントリザーバタンクスティボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	
リヤマスタシリンダブッシュロッドロックナット	M8 × 1.25	18 (1.8)	
リヤリザーバキャップスクリュ	M4 × 0.7	1.5 (0.2)	
リヤマスタシリンダマウントボルト	M6 × 1.0	10 (1.0)	
リヤリザーバタンクマウントボルト	M6 × 1.0	12 (1.2)	
リヤリザーバホースジョイントスクリュ	M4 × 0.7	1.5 (0.2)	
フロントキャリパパッドピン	M10 × 1.25	15 (1.5)	
リヤキャリパパッドピン	M10 × 1.25	18 (1.8)	
ブレーキホースオイルボルト	M10 × 1.25	34 (3.5)	
フロントブレーキホースクランプボルト	M6 × 1.0	9.0 (0.9)	
フロントブレーキホースクランプナット	M6 × 1.0	10 (1.0)	
ブレーキホース3ウェイジョイントボルト	M6 × 1.0	10 (1.0)	
フロントキャリパブリードバルブ	M8 × 1.25	8.0 (0.8)	
リヤキャリパブリードバルブ	M8 × 1.25	6.0 (0.6)	
コンビネーションメータスクリュ	M5	1.0 (0.1)	5×16タッピングスクリュ
R.ハンドルバースイッチハウジングスクリュ	M4 × 0.7	0.9 (0.1)	

整備情報

給油脂、シール剤

エンジン

項目	油脂	備考
ピストン、ピストンリング摺動部 クラッチディスク摺動面 スタータワンウェイクラッチ摺動部 クランクビンベアリングキャップボルトねじ部、座面 フライホイールボルトねじ部、座面 クラッチセンタロックナットねじ部、座面 オイルフィルタカートリッジねじ部、O-リング オイルクーラボルトねじ部、シーリングワッシャ座面 カムシャフトホルダボルトねじ部、座面 スタータクラッチマウントボルトねじ部、座面 各ギヤ歯面、転動部 各O-リング 各シールリング その他転動部、摺動部 エンジン内部	Honda ウレトラ G2 (4サイクル二輪車用) API分類：SJ級 JASO T903 規格：MA SAE 10W-40	
メインジャーナルベアリング摺動部 ピストンピン摺動部 クランクビンベアリング摺動部 コンロッド小端部内径 クランクシャフトスラスト摺動部 カム山およびジャーナル部 バルブステム（バルブガイド摺動部） バルブリフタ摺動部 オイルポンプドライブスプロケットガイド摺動部 クラッチアウタガイド摺動部 クラッチアウタガイド摺動部 M3/4、C5、C6シフタギヤ（シフトフォーク溝） スタータリダクションギヤ摺動部 スタータアイドルギヤシャフト摺動部 シリンダヘッドボルトねじ部および摺動部	モリブデン溶液塗布 (エンジンオイルとモリブデングリス 1/2を混合したモリブデン溶液塗布)	

項目	油脂	備考
タイミングホールキャップねじ部 各オイルシールリップ部	マルチパーパスグリス	
クランクケース合わせ面 オイルパン合わせ面 クランクケース/カバー合わせ面 オイルプレッシャスイッチねじ部 ACG カバーワイヤグロメット R.クランクケースカバーワイヤグロメット シリンダヘッド半月部	スリーボンド 1207B	
カムパルスジェネレータロータボルトねじ部 オイルポンプドリブンスプロケットボルトねじ部 シフトドラムベアリングセットプレートボルトねじ部 メインシャフトベアリングセットプレートボルトねじ部 カムスプロケットボルトねじ部 シフトドラムセンタボルトねじ部 カムチェーンテンション A ピボットボルトねじ部 カムチェーンテンション B ピボットボルトねじ部 シフトドラムトップアームピボットボルトねじ部 オイルポンプドライブチェーンガイドボルトねじ部 シフトスピンドルセッティングプレートボルトねじ部 オイルジェットパイプマウントボルトねじ部 オイルレベルプレートボルトねじ部 オイルパイプ A/B マウントボルトねじ部 二次空気チェックバルブカバーねじ部 オイルフィルタボスねじ部 (クランクケース側)	ネジロック剤	コーティング幅：6.5 ± 1 mm コーティング幅：6.5 ± 1 mm

整備情報

フレーム

項目	油脂	備考
フロント/リヤホイールダストシールリップ部 アクスル表面 スイングアームピボットボルト表面	マルチバーパスグリス	
ステアリングシステムアップ/ロアベアリング ステアリングシステムダストシール ステアリングシステムアジャストナットねじ部	ウレアベース極圧グリス (エクセライトEP2 共同油脂) または相当品	3 - 5 g 3 - 5 g 0.1 - 0.3 g
スイングアームピボットベアリング スイングアームピボットダストシールリップ部 クッションリンクニードルベアリング クッションリンクダストシールリップ部 リヤクッションニードルベアリング リヤクッションダストシールリップ部	マルチバーパスグリス (シェルアルバニアEP2 または 相当品)	
スイングアームピボットアジャストボルトねじ部 各O-リング	エンジンオイル	
フロント/リヤブレーキブッシュロッド/マスタピストン摺動部 ブレーキレバーピボットボルト摺動部 リヤキャリパピン摺動部 リヤキャリパ/パッドピン、O-リング	シリコングリス	
ブレーキマスタピストン、カップ ブレーキマスタシリンダ/キャリパ内面	DOT4ブレーキオイル	
フォークO-リング フォークダストシール/オイルシールリップ部	ホンダワルトラクションオイル 10号 (SS-47)	SHOWA レース用オイルSR-6も使用可 (但しダンパー特性は若干変化あり)

メンテナンススケジュール

HRC CBR600RRの性能を十分に発揮するためには、下記の表に従って定期的に点検、整備をすることを推奨する。

I : 点検、清掃、調整、給油、必要な場合は交換 R : 交換 C : 清掃 L : 給油

項目	時期	毎レース (約 2.5 時間)	備考
フューエルライン	I		2-16 ページ参照
スロットルの作動	I		
スパークプラグ	I		
バルブクリアランス	I		
エンジンオイル	R		
エンジンオイルフィルタ	R		
インテークバルブ	I		I : 音などによる判断を推奨、R : 3,000 km 每
エキゾーストバルブ	I		I : 音などによる判断を推奨、R : 3,000 km 每
バルブリフタ	I		カムとの接触面のチッピング（虫食い）の有無を確認 R : SS : 1,500 km、ST : 3,000 km 每
バルブスプリング	I		I : 音などによる判断を推奨、R : 3,000 km 每
ピストン	I		I : 音などによる判断を推奨、R : SS : 2,000 km、ST : 3,000 km 每
ピストンリング	I		I : 音などによる判断を推奨、R : SS : 2,000 km、ST : 3,000 km 每
クラシクビンベアリング	I		I : 音などによる判断を推奨、R : SS : 2,000 km、ST : 3,000 km 每
メインジャーナルベアリング	I		I : 音などによる判断を推奨、R : SS : 2,000 km、ST : 3,000 km 每
クラシクシャフト	I		I : 音などによる判断を推奨、R : SS : 2,000 km、ST : 3,000 km 每
シリンドヘッド	I		I : 音などによる判断を推奨、R : 3,000 km 每
カムシャフト	I		I : 音などによる判断を推奨、R : 3,000 km 每
シリンドスリーブ	I		I : 音などによる判断を推奨
ラジエータ液	I		
冷却装置	I		
ドライブチェーン	I, L		
ドライブチェーンスライダ	I		
ドライブ/ドリブンスプロケット	I		
ブレーキ液	I		R : 3 レース毎、雨天走行後
ブレーキパッドの摩耗	I		
ブレーキ装置	I		
クラッチ装置	I		R : 毎レース後（クラッチディスク、プレート）
エキゾーストパイプ/マフラー	I		
サスペンション	I		
各部の締め付け	I		
ホイール、タイヤ	I		R : 2 年毎
ステアリングヘッドベアリング	I		

※上記項目以外の部品についても目視点検で異常（かじり、摩耗変色等）がある場合は、新品に交換すること。

整備情報

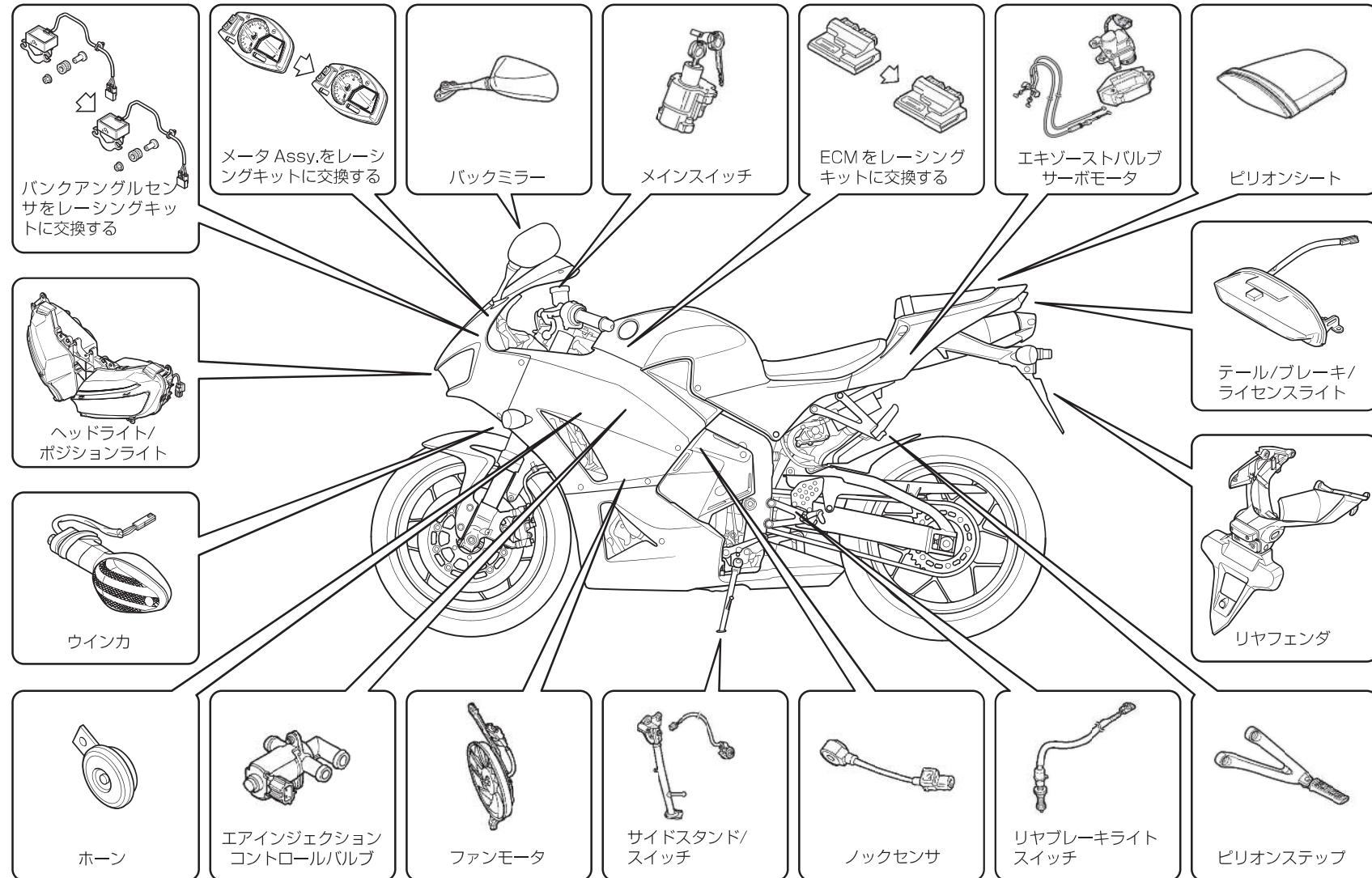
交換部品

定期交換部品

項目	点検時期		交換時期		判定基準
	SS	ST	SS	ST	
<u>エンジン</u>					
IN/EXバルブ	1,500 km毎	1,500 km毎	3,000 km毎	3,000 km毎	フェース部の欠け
IN/EXバルブスプリング	1,500 km毎	1,500 km毎	3,000 km毎	3,000 km毎	ヘタリおよび欠損
バルブリフタ	1,500 km毎	3,000 km毎	—	—	カムとの接触面とのチッピング（虫食い）
ピストン	1,000 km毎	1,500 km毎	2,000 km毎	3,000 km毎	スカート損傷、ランドのかじり
ピストンピン	1,000 km毎	1,500 km毎	2,000 km毎	3,000 km毎	摩耗、損傷
ピストンリング	1,000 km毎	1,500 km毎	2,000 km毎	3,000 km毎	当たりおよび損傷
コンロッド	1,000 km毎	1,500 km毎	2,000 km毎	3,000 km毎	小端部のかじり
コンロッドボルト	1,000 km毎	1,500 km毎	2,000 km毎	3,000 km毎	再使用不可
カムシャフト	1,500 km毎	1,500 km毎	3,000 km毎	3,000 km毎	当たりおよび損傷
カムチェーン	1,500 km毎	1,500 km毎	3,000 km毎	3,000 km毎	リンクプレートの欠損、伸び
カムスプロケット	3,000 km毎	3,000 km毎	—	—	チェーンの噛み込み圧損
クランクパレスジェネレータ	—	—	3,000 km毎	3,000 km毎	コード折損、および破損確認
クランクビンベアリング	—	—	2,000 km毎	3,000 km毎	オーバーホール時当たり点検
メインジャーナルベアリング	—	—	2,000 km毎	3,000 km毎	オーバーホール時当たり点検
クランクシャフト	—	—	2,000 km毎	3,000 km毎	キズ、クラック、当たりおよび損傷
クランクケース	オーバーホール毎	オーバーホール毎	3,000 km毎	3,000 km毎	傷、クラック
クランクケースメインジャーナルボルト	—	—	締め付け4回毎	締め付け4回毎	ボルトの緩み
シリンダヘッド	オーバーホール毎	オーバーホール毎	3,000 km毎	3,000 km毎	傷、クラック

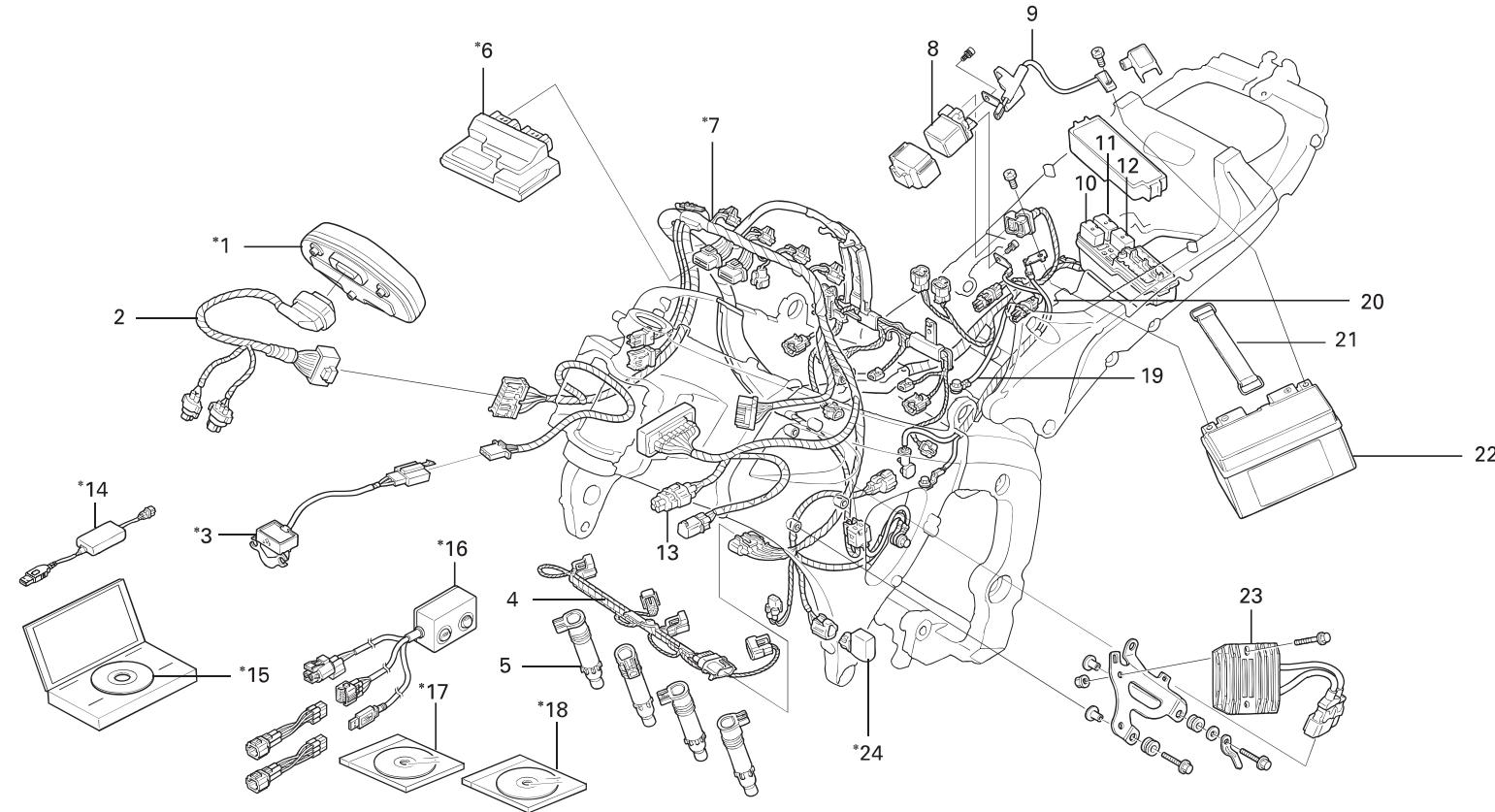
上記以外の項目についても摩耗、損傷を点検し、必要があれば修正、交換を行う。

取り外し・交換部品



整備情報

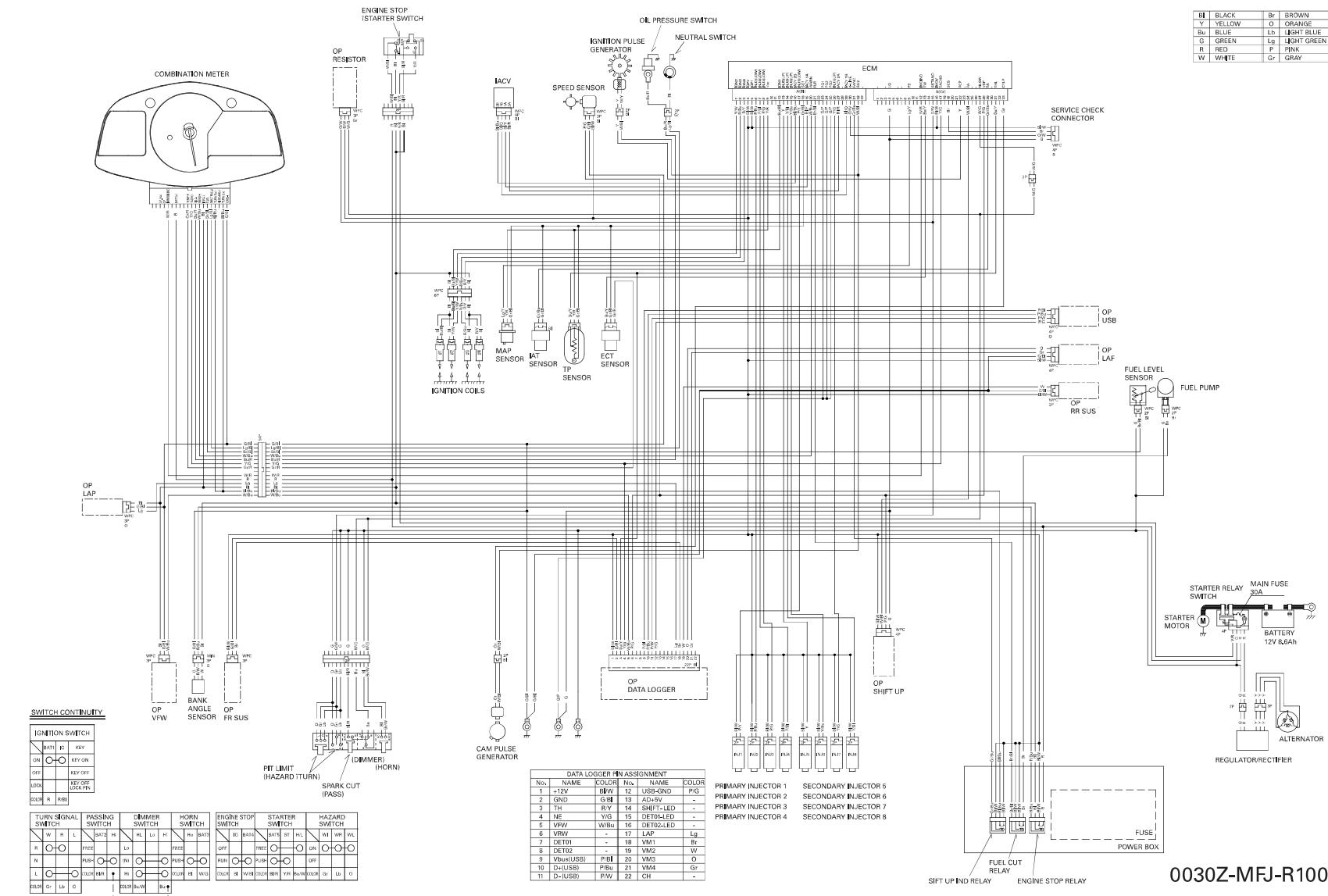
ワイヤリング図



* : HRC レーシングキット

項目	項目	項目	項目
*1 コンビネーションメータ	*7 ハーネス、ワイヤ	13 データリンクカブラ	19 ケーブル、スタータモータ
2 サブハーネス、コンビネーションメータ	8 スイッチAssy.、スターターマグネット	*14 ユニットASSY.、シリアルI/F	20 バッテリアースケーブル
*3 バンクアングルセンサ	9 ケーブル、スタータバッテリ	*15 CD-ROM、PGM-FI/IGN	21 バンド、バッテリ
4 サブハーネス、IGN	10 フューエルカットリレー	*16 ユニットASSY.、シリアルI/F	22 バッテリ
5 コイル、キャップ&イグニッション	11 エンジンストップリレー	*17 CD-ROM、データセッティングツール	23 レクチファイヤAssy.、レギュレータ
*6 PGM-FI/IGN ユニット	12 シフトアップインジケータリレー	*18 CD-ROM、データセッティングツールマニュアル	*24 レジスタ

配線図



0030Z-MFJ-R100

メモ

2. レーシングキットの取り付け及び改修

交換部品

出力規制対応部品の交換

国内向け、フランス向けの車両（量産車）をST仕様にする場合は、以下の部品をED向け部品に交換する。

部品名	国内向け	フランス向け	ED 向け (レースベース車)
カムシャフト Comp., IN	14110-MFJ-J00	→	14110-MFJ-D00
カムシャフト Comp., EX	14210-MFJ-J00	→	14210-MFJ-D00
インシュレータ Comp.	16211-MFJ-J00	16211-MFJ-F00	16211-MFJ-D00

国内向け、フランス向けの車両 SS 仕様にする場合はインシュレータ Comp.のみ ED 向け部品に交換し、カムシャフトはレーシングキットに交換する。

SS 仕様

SS 仕様の場合は、エンジンパワーアップキットを組み込む。

ST 仕様

ST 仕様の場合は、スパークプラグのみ組み込む。

スパークプラグはレースベース車には組み込まれているので交換の必要はない。

No.	部品番号	部品名	SS	ST
	06130-N1A-D00	エンジンパワーアップキット		
1	12251-N1A-J10	ガスケット、シリンダヘッド 0.55	-	1
2	12251-NL3-751	ガスケット、シリンダヘッド 0.65	1	-
3	14110-NL3-750	カムシャフト Comp., IN	1	-
4	14210-N1A-D00	カムシャフト Comp., EX	1	-
5	14405-NL3-750	ロータ、カムパルス	1	-
6	14751-NL3-750	スプリング IN、バルブアウタ	8	-
7	14752-NL3-750	スプリング IN、バルブインナ	8	-
8	31910-NL3-871	プラグ、スパーク、R0409B-10	4	4

ST 用シリンダヘッドガスケットを使用した場合のピストンとシリンダヘッドおよびバルブとのクリアランスは下記を参照する。

測定方法は圧縮比の調整 (SS) を参照する。

測定箇所	必要クリアランス	備考
スキッシュ部 (hsq)	0.65 mm 以上	0.65 mm 未満の場合は STD (0.60) を使用
インレットバルブとピストン (hin)	1.20 mm 以上	1.20 mm 未満の場合は STD (0.60) を使用
エキゾーストバルブとピストン (hex)	1.40 mm 以上	1.40 mm 未満の場合は STD (0.60) を使用

クラッチスプリングを下記部品に交換する。

レースベース車には組み込まれているので交換の必要はない。

No.	部品番号	部品名	SS	ST
1	22401-MEN-A30	スプリング、クラッチ	1	1

レーシングキットの取り付け及び改修

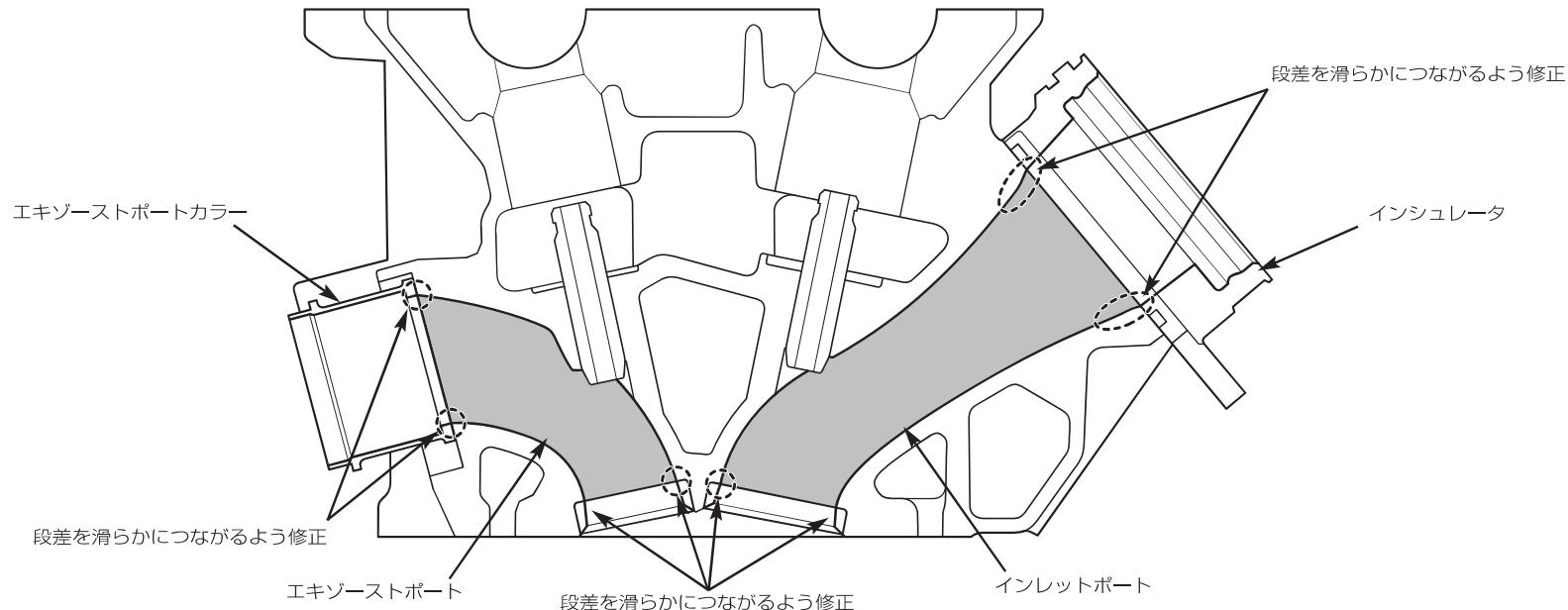
シリンダヘッドポートの加工 (SS)

インレットポート

- スロットルボディインシュレータおよびバルブシートとの段差を滑らかにつながるように修正する。インレットポート内面をサンドペーパーで全体を磨く程度に仕上げる。

エキゾーストポート

- エキゾーストカラーおよびバルブシートとの段差を滑らかにつながるように修正する。エキゾーストポート内面をサンドペーパーで全体を磨く程度に仕上げる。



アドバイス

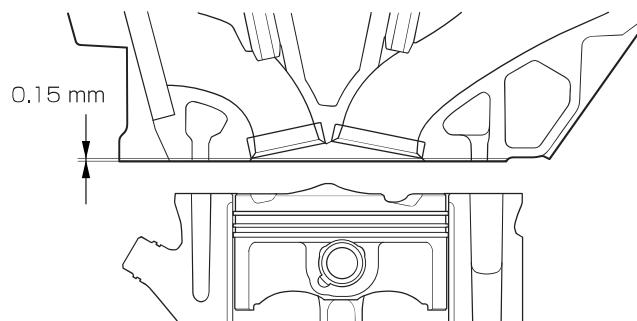
- バルブガイドにクラックがある懼れがあるため、バルブガイドおよびバルブガイドの抱き肉を削り落とさないこと。

圧縮比の調整 (SS)

適切な圧縮比を得るため、シリンダヘッド合わせ面の加工を以下の手順で行う。

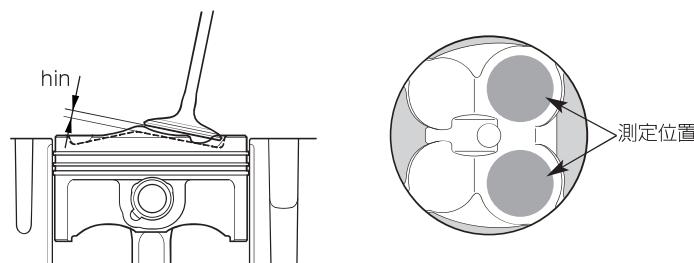
1. シリンダヘッド、ピストンを取り外し、燃焼室に付着したカーボンを除去する。
2. シリンダヘッド合わせ面を面粗度（加工表面粗さ）8Sにて0.15 mm面削する。（面削後 オイルストーンにて仕上げを行うこと）
3. ピストンヘッドに付着したカーボンを除去し、ピストン、シリンダヘッド、スタンダードのヘッドガスケットを再組み立てる。（この時圧縮比は12.6 : 1となる）

目標圧縮比：12.6: 1



以下の手順で使用するガスケットを選択する。

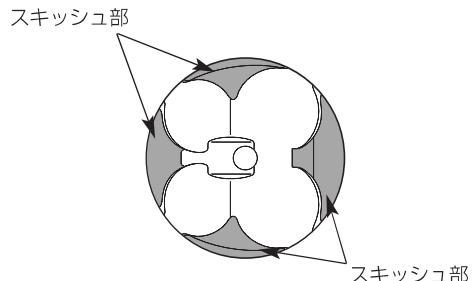
1. ダイヤルゲージを使用して上死点 (TDC) を計測し、ピストン位置を保持する。
2. インレットバルブとピストンヘッドの距離 (hin) をハンダ等を使用して測定する。
 $hin < 1.2 \text{ mm}$ の場合
ピストンとインレットバルブが接触する可能性があるため、レーシングキットのシリンダヘッドガスケット ($t = 0.65 \text{ mm}$) を使用する。
3. $hin \geq 1.2 \text{ mm}$ の場合
次ステップの手順を行う。



3. スキッシュ部の距離 (hsq) をハンダ等を使用して測定する。

$hsq < 0.65 \text{ mm}$ の場合
ピストンとインレットバルブが接触する可能性があるため、レーシングキットのシリンダヘッドガスケット ($t = 0.65 \text{ mm}$) を使用する。

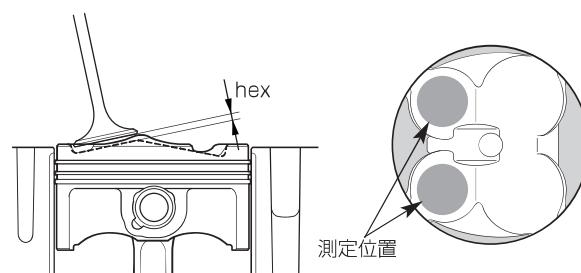
$hsq \geq 0.65 \text{ mm}$ の場合
次ステップの手順を行う。



4. エキゾーストバルブとピストンヘッドの距離 (hex) をハンダ等を使用して測定する。

$hex < 1.4 \text{ mm}$ の場合
ピストンとインレットバルブが接触する可能性があるため、レーシングキットのシリンダヘッドガスケット ($t = 0.65 \text{ mm}$) を使用する。

$hex \geq 1.4 \text{ mm}$ の場合
スタンダード0.60 mmのシリンダヘッドガスケットを使用する。



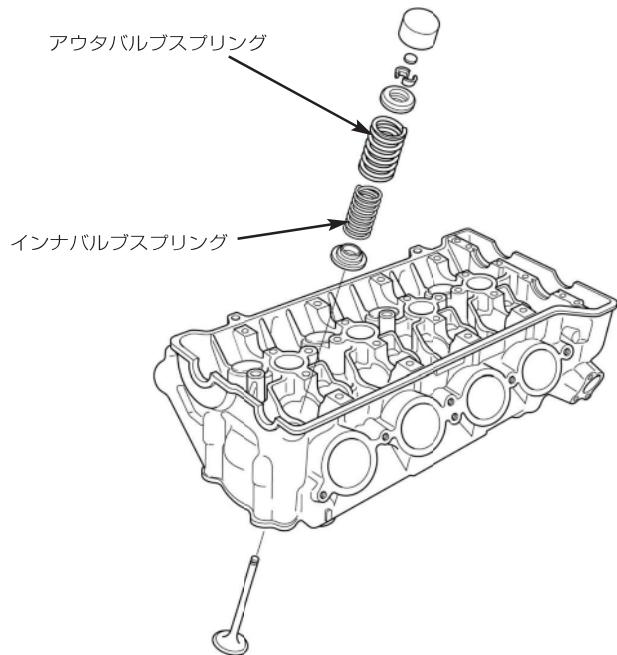
知識

- ・ピストンとインレットバルブ/シリンダヘッドとの接触を防止するため、スタンダードより0.05 mm厚いシリンダヘッドガスケットがレーシングキットとして用意されている。
- ・レーシングキットのヘッドガスケットは識別マーク (R5) で区別される。
- ・燃焼室容積測定期、スパークプラグ容量は1.25 cc、トップランド容積は0.37 ccとする。

レーシングキットの取り付け及び改修

バルブスプリングの交換 (SS)

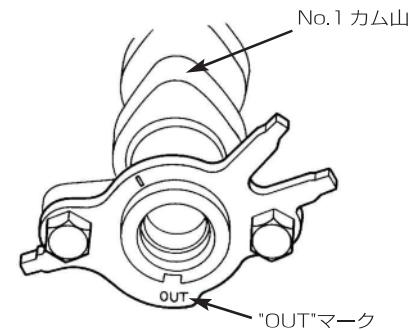
インレット側のバルブスプリングをレーシングキットのインナ/アウタバルブスプリングに交換する。



カムシャフト、カムパルスロータの交換 (SS)

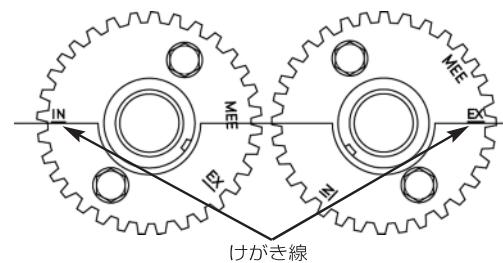
カムパルスロータの交換

1. スタンダードのカムパルスロータを取り外し、ロータボルトのねじ部を清掃後、ネジロック剤を塗布する。
2. レーシングキットのエキゾーストカムシャフトのNo.1 カム山が上を向いた状態で、レーシングキットのカムパルスロータを図示のように仮付けする。(ロータの "OUT" マークを表側に向けて取り付ける)



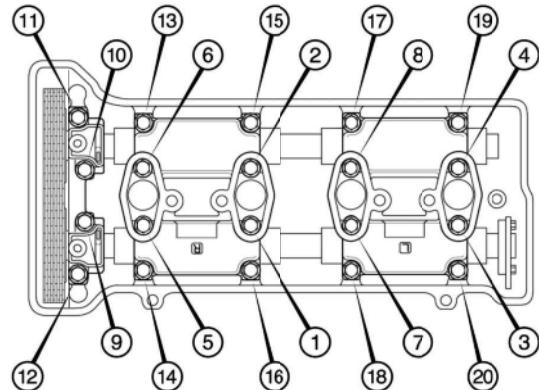
カムシャフトの交換

1. スタンダードのカムシャフトからカムスプロケットを取り外す。
2. スプロケットボルトのねじ部を清掃後、ネジロック剤を塗布する。
3. レーシングキットのカムシャフトにカムスプロケットを取り付ける。
4. カムシャフトをシリンダヘッドに取り付け、カムチェーンをカムスプロケットに取り付ける。
5. クランクパルスロータのTマークをR.クランクケースカバーの合わせマークに合わせる。
(No.1 シリンダが上死点であることを確認する)
6. カムスプロケットのINおよびEXのけがき線が互いに外向きでシリンダヘッド上面に平行であることを確認する。



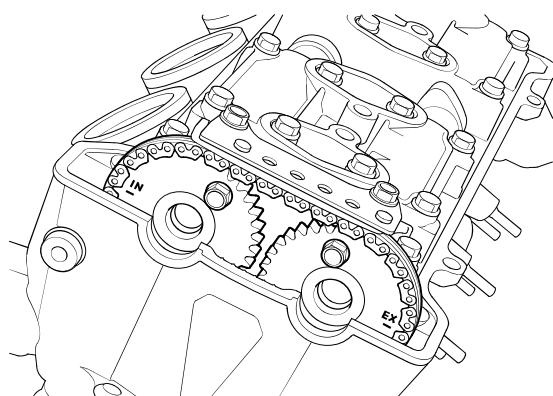
7. カムシャフトホルダボルトを洗浄し、ねじ部に Honda ウルトラ G2 エンジンオイルを塗布する。
8. カムシャフトホルダを取り付け、ホルダに刻印されている番号順に指定トルクで締め付ける。

トルク : 12 N·m (1.2 kgf·m)



9. カムスプロケットボルトを指定トルクで締め付ける。

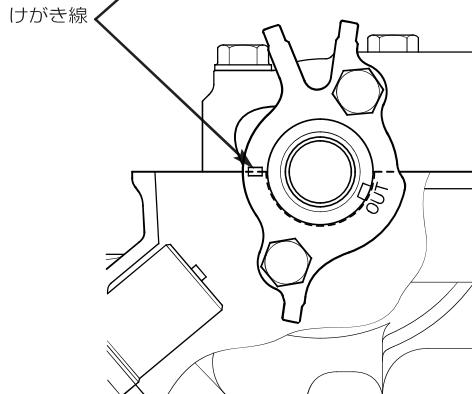
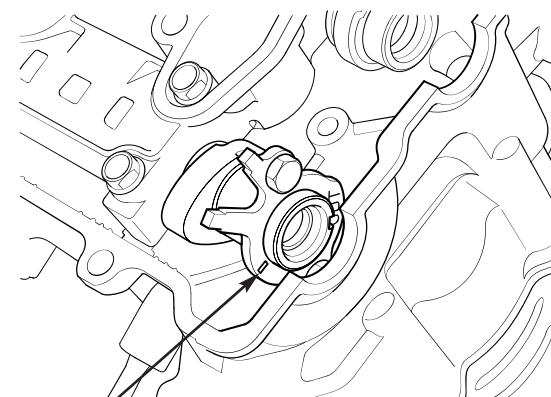
トルク : 20 N·m (2.0 kgf·m)



カムパルスロータの調整

1. No.1 シリンダが上死点でカムパルスロータのけがき線がシリンダヘッドと水平になる位置に調整する。
2. カムパルスロータボルトを指定トルクで締め付ける。

トルク : 12 N·m (1.2 kgf·m)



レーシングキットの取り付け及び改修

AC ジェネレータセットの取り付け (SS)

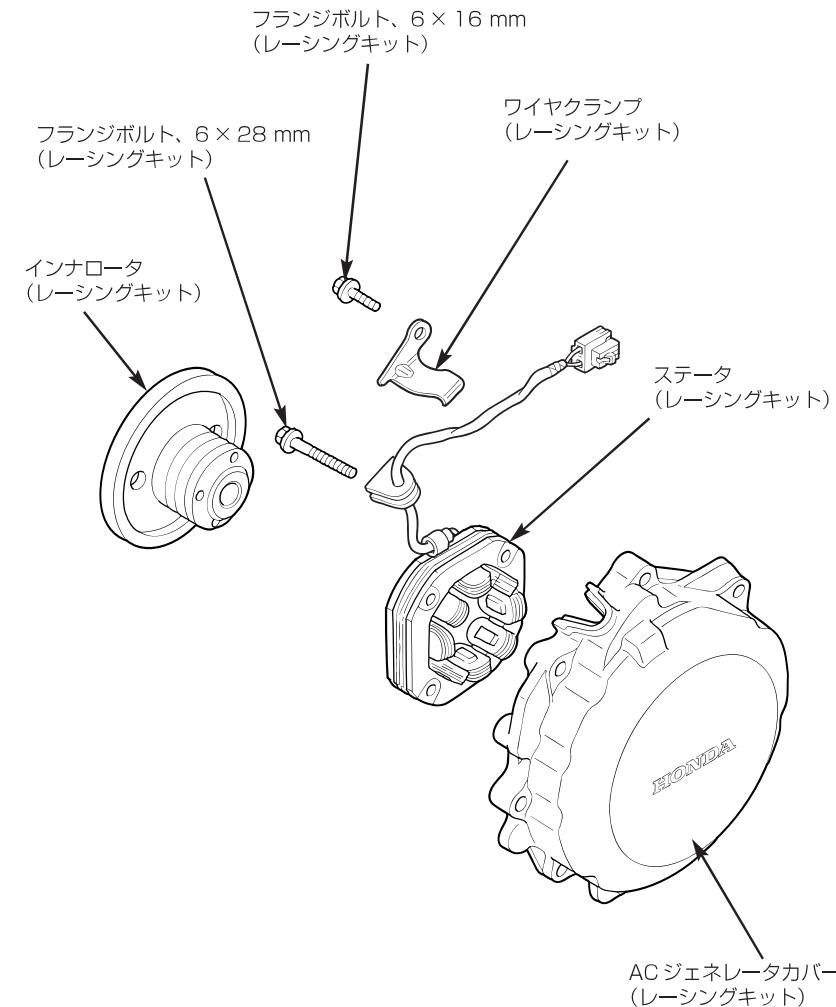
1. スタンダードのL.クランクケースカバー、フライホイールを取り外す。
2. クランクシャフトテーパー部およびインナローターテーパー部を脱脂する。
3. レーシングキットのインナロータをクランクシャフトに取り付ける。
4. インナロータを専用のロータホールダで確実に保持する。(次頁参照)
5. インナロータボルトのねじ部、座面にHonda ウルトラ G2 エンジンオイルを塗布する。
6. ワッシャ、ボルトを取り付け、ボルトを下記のトルクで締め付ける。

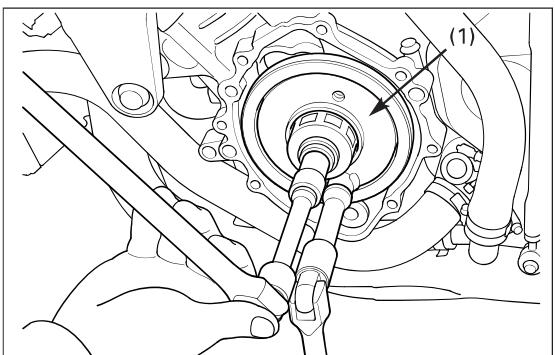
トルク : 103 N·m (10.5 kgf·m)

7. レーシングキットのステータをレーシングキットのAC ジェネレータカバーに取り付け、ステータボルト、ワイヤクランプボルトを指定トルクで締め付ける。

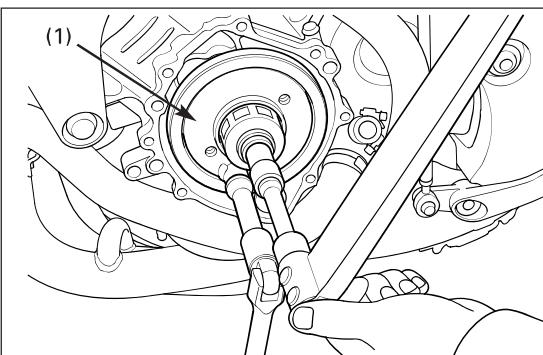
トルク : 12 N·m (1.2 kgf·m)

8. AC ジェネレータカバー合わせ面にシール剤を塗布する。
9. AC ジェネレータカバーをクランクケースに取り付け、ボルトを確実に締め付ける。





(1) ロータホルダ



(1) ロータホルダ

ロータホルダの使用方法

L. クランクケースカバーを取り外す。

インナーロータをロータホルダで保持し、ロータボルトをゆるめる。

アドバイス

ロータホルダのボス 2 本がインナーロータ穴に確実に取り付けられ、ホルダがインナーロータに密着していることを確認する。

専用工具：
ロータホルダ

89030-NL9-711

インナーロータをクランクシャフトに取り付ける。
インナーロータボルトのねじ部、座面に Honda ウルトラ G2 エンジンオイルを塗布する。
ワッシャ、インナーロータボルトを取り付ける。

インナーロータをロータホルダで保持し、インナーロータボルトを指定トルクで締め付ける。

アドバイス

- ・ロータホルダのボス 2 本がインナーロータ穴に確実に取り付けられ、ホルダがインナーロータに密着していることを確認する。
- ・締め付け方法の詳細に関しては前頁を参照する。

専用工具：
ロータホルダ

89030-NL9-711

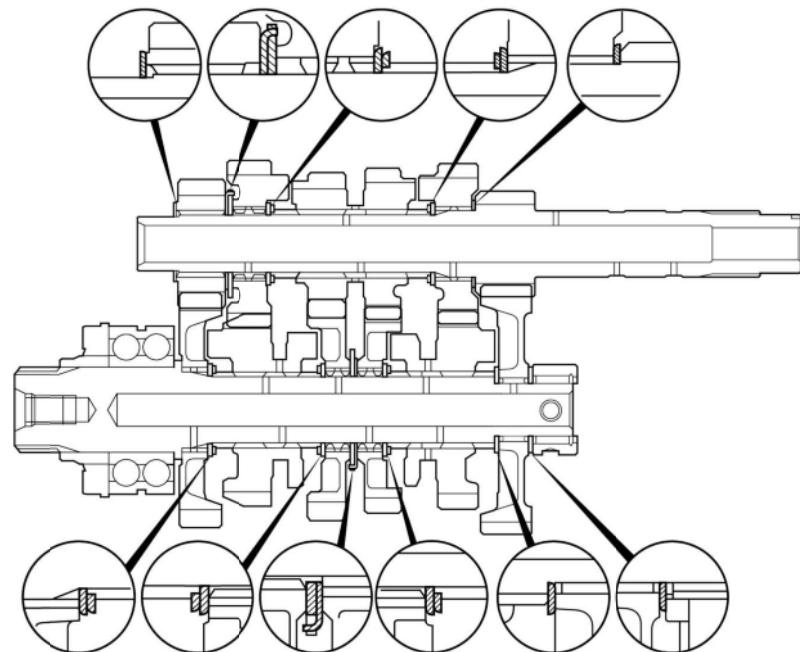
レーシングキットの取り付け及び改修

トランスマッisionの組み替え (SS)

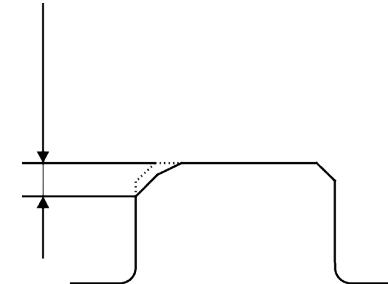
- トランスマッisionを取り外す。(サービスマニュアル参照)
- トランスマッisionを分解し、レーシングキットのメインシャフト、C1 ギヤを使用してトランスマッisionを組み立てる。

知 識

- サークリップは分解時必ず新品に交換すること。
- ワッシャのプレスだれ面を下図の向きに合わせること。



	スタンダード	レーシングキット
	減速比 (T=歯数)	減速比 (T=歯数)
1st	2.750 (12/33T)	2.600 (15/39T)
2nd	2.000 (16/32T)	←
3rd	1.667 (18/30T)	←
4th	1.444 (18/26T)	←
5th	1.304 (23/30T)	←
6th	1.208 (24/29T)	←



ギヤダボ形状

トランスマッisionギヤダボ角の摩耗を点検する。

使用限度： 1.0 mm 以上交換

ギヤダボ角の摩耗が増大するとギヤ飛びが生じるため、使用限度を超えている場合はギヤを新品に交換すること。

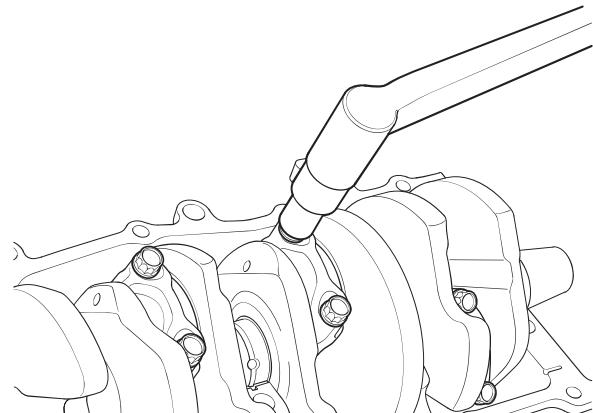
コンロッドボルトの締め付け (SS/ST)

- ・コンロッドボルトは必ず新品に交換すること。
- ・コンロッドボルトは塑性域角度法によって締め付ける。

1. 新品のコンロッドボルトねじ部、座面に Honda ウルトラ G2 エンジンオイルを塗布する。
2. コンロッドボルトを取り付け、交互に指定トルクで締め付ける。

トルク : 20 N·m (2.0 kgf·m)

3. コンロッドボルトを更に 45° 指定の順に締め付ける。
4. 更にコンロッドボルトを 45° 指定の順に締め付ける。(トータル 90°)



メインジャーナルボルトの締め付け (SS/ST)

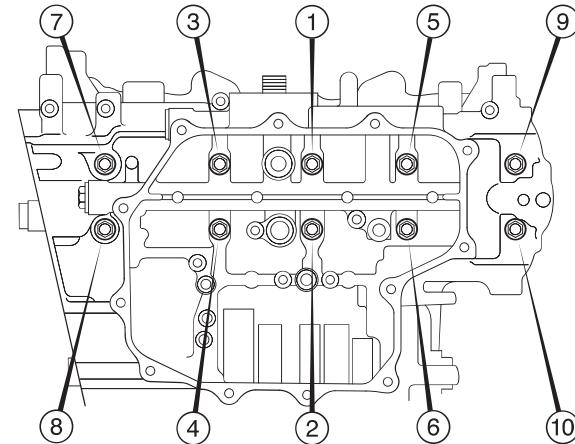
- ・メインジャーナルボルトは塑性域角度法によって締め付ける。
- ・メインジャーナルボルトは 4 回まで再使用可能である。

メインジャーナルボルトを以下の手順で締め付ける。

1. メインジャーナルボルトねじ部、座面に Honda ウルトラ G2 エンジンオイルを塗布する。
(新品のメインジャーナルボルトにはオイルが既に塗布されているため、オイル塗布の必要はない)
2. メインジャーナルボルトを取り付け 2 ~ 3 回に分けて締め込み、イラストに示されている順に指定トルクで締め付ける。

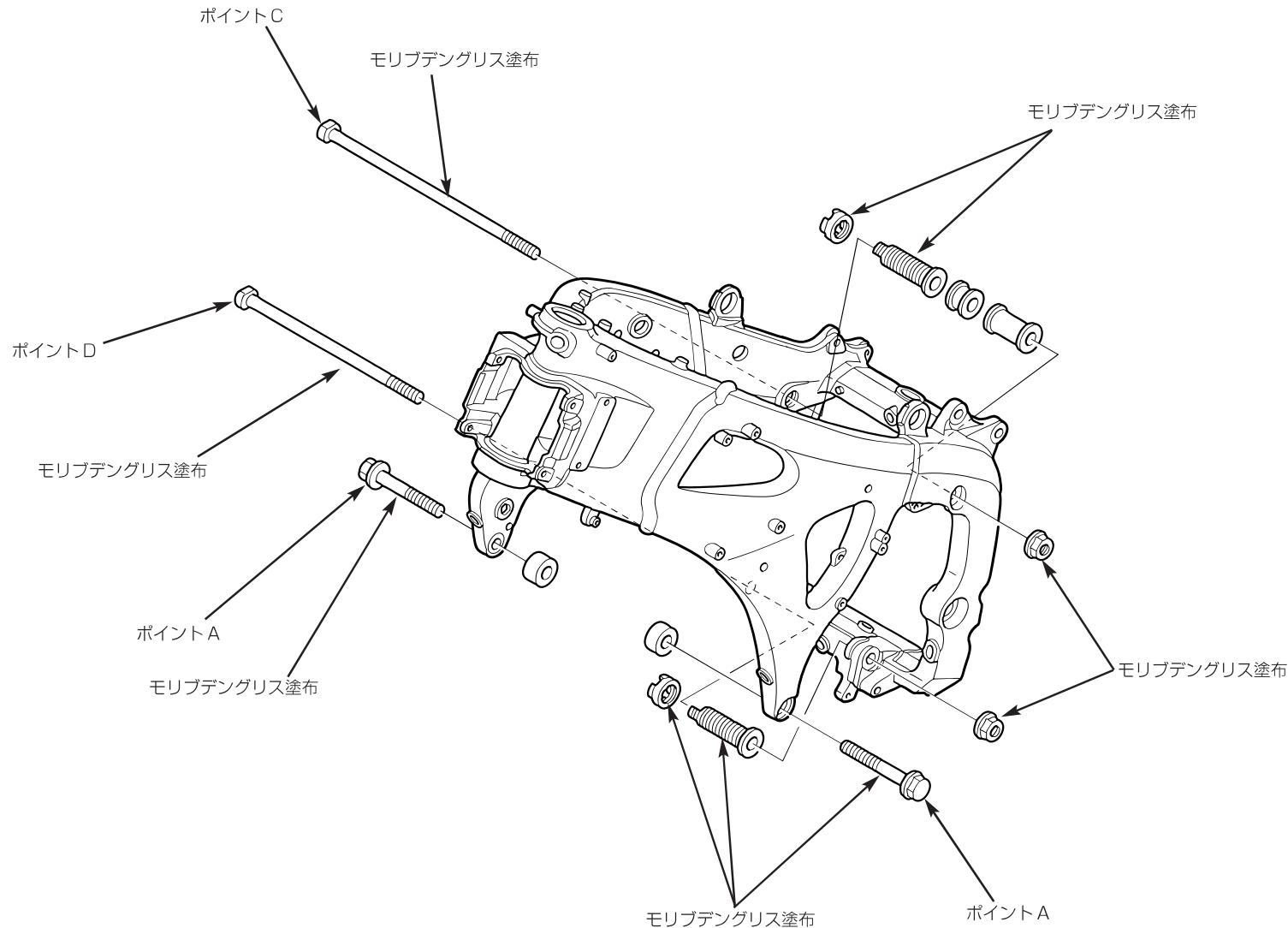
トルク : 15 N·m (1.5 kgf·m)

3. メインジャーナルボルトを更に 60° 指定の順に締め付ける。
4. 更にメインジャーナルボルトを 60° 指定の順に締め付ける。(トータル 120°)



レーシングキットの取り付け及び改修

エンジンマウントボルト締め付け手順 (SS/ST)



 知識

ロックナットレンチを使用してロックナットを締め付ける場合、ロックナットレンチの長さ分だけトルクレンチの有効長が長くなり、トルクレンチの読みよりロックナットに実際掛かっている力の方が大きくなるので、締めすぎないように注意すること。

全てのハンガボルトねじ部、ナットの座面にモリブデングリスを塗布する。

以下の手順でエンジンハンガボルトを取り付ける。

1. ポイントCおよびDのエンジンハンガアジャストボルトをフレーム内側から取り付け、仮付けする。
2. エンジンをフレーム内に取り付ける。
3. リヤロアエンジンハンガ（ポイントD）ボルトを右側から通し、ハンガボルトのフラット面をアジャストボルトに合わせる。
4. リヤアップエンジンハンガ（ポイントC）ディスタンスカラー取り付け、ハンガボルトを右側から通し、ハンガボルトのフラット面をアジャストボルトに合わせる。
5. 左右のフロント（ポイントA）のディスタンスカラー、ハンガボルトを仮付けする。
6. リヤロア、リヤアップハンガボルトを回し、アジャストボルトをエンジンに当たる位置まで締め込む。
7. リヤロアアジャストボルト（ポイントD）を指定トルクで締め付ける。

トルク：10 N·m (1.0 kgf·m)

8. リヤロアアジャストボルトロックナットを取り付け、指定トルクで締め付ける。

専用工具：
ロックナットレンチ 07VMA-MBB0101

トルク：
実トルク： 54 N·m (5.5 kgf·m)
スケール読み： 49 N·m (5.0 kgf·m)

9. リヤロアエンジンナット（ポイントD）を取り付け、ハンガボルトを保持した状態でハンガナットを指定トルクで締め付ける。

トルク：59 N·m (6.0 kgf·m)

10. リヤアップアジャストボルト（ポイントC）を指定トルクで締め付ける。

トルク：10 N·m (1.0 kgf·m)

11. リヤアップアジャストボルトロックナットを取り付け、指定トルクで締め付ける。

専用工具：
ロックナットレンチ 07VMA-MBB0101

トルク：
実トルク： 54 N·m (5.5 kgf·m)
スケール読み： 49 N·m (5.0 kgf·m)

12. リヤアップエンジンナット（ポイントC）を取り付け、ハンガボルトを保持した状態でハンガナットを指定トルクで締め付ける。

トルク：59 N·m (6.0 kgf·m)

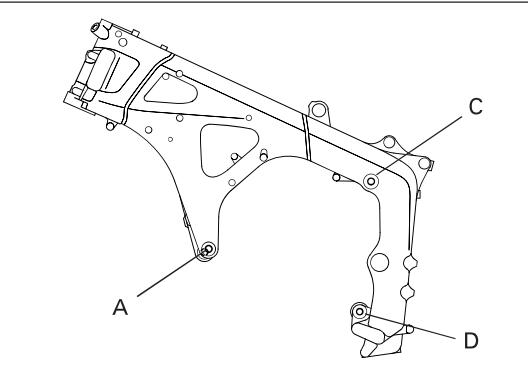
13. L.フロントエンジンハンガボルト（ポイントA）を指定トルクで締め付ける。

トルク：59 N·m (6.0 kgf·m)

14. R.フロントエンジンハンガボルト（ポイントA）を指定トルクで締め付ける。

トルク：59 N·m (6.0 kgf·m)

取り外した部品を逆手順で取り付ける。



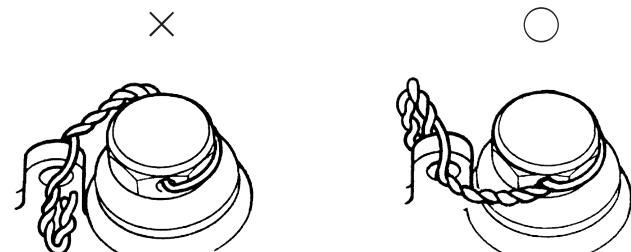
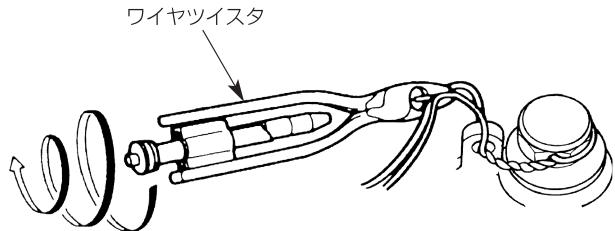
レーシングキットの取り付け及び改修

ワイヤロック (SS/ST)

アドバイス

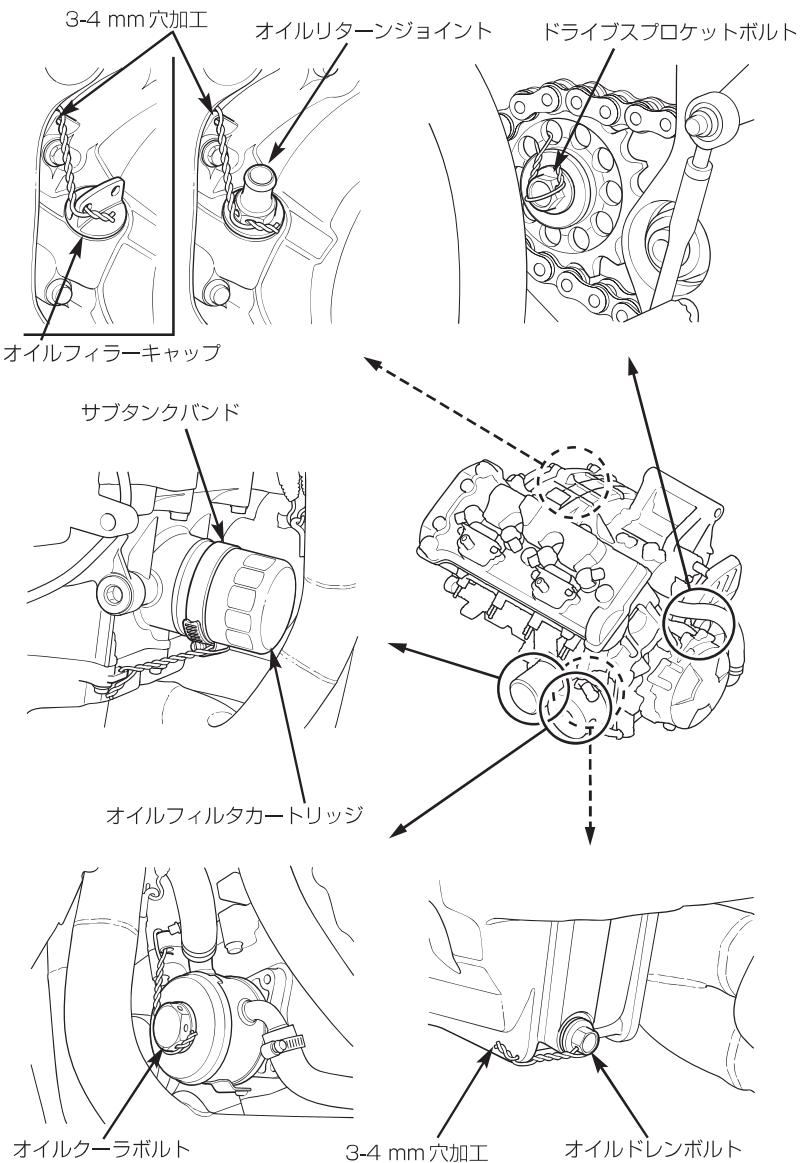
- 走行前に以下の部品にワイヤロックを施すこと。
- ・オイルリターンジョイントまたはオイルフィラーキャップ
- ・ドライブスプロケットボルト
- ・オイルフィルタカートリッジ
- ・オイルクーラボルト
- ・オイルドレンボルト

1. 適当な長さのステンレスワイヤをボルトに通す。
2. ワイヤツイスタなどを使用して、ワイヤをねじる。
3. 相手側にワイヤを通し、ある程度ワイヤをねじる。
4. 不要なワイヤを切り取る。



アドバイス

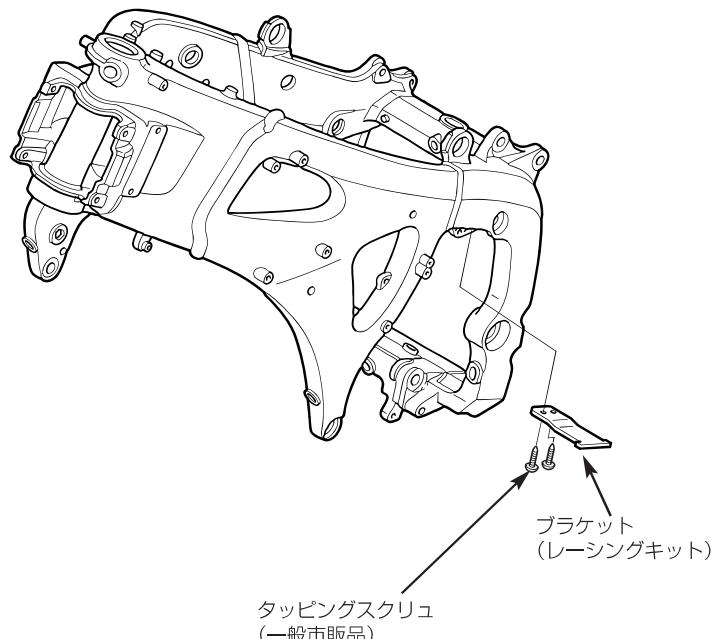
- ・新品の0.8 mm ステンレスワイヤを使用すること。
- ・ボルトがゆるまない方向にロックすること。
- ・ワイヤはねじり過ぎると切れやすくなるので注意する。



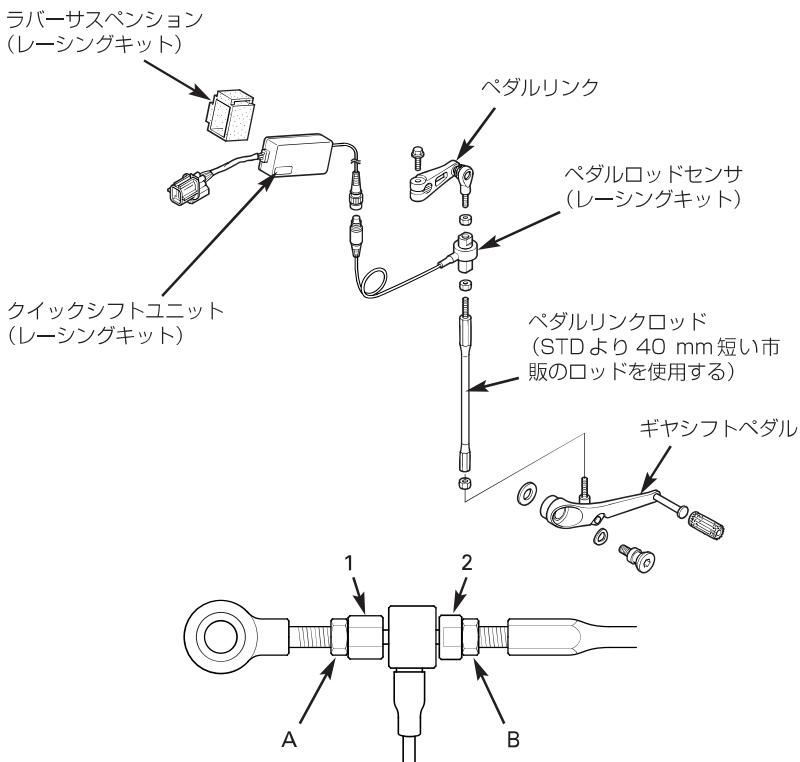
クイックシフトキットの取り付け

クイックシフトのセッティングに関しては、別売りのPGM-FI/IGNセッティングマニュアルを参照すること。

1. 図のようにラバーサスペンションブラケットをフレームにセットし、タッピングスクリュ用のドリル穴を2ヶ所開ける。
クイックシフトユニットラバーサスペンションブラケットを取り付け、タッピングスクリュ2本で確実に締め付ける。(キットのボップリベットは使用しない)
2. ラバーサスペンションをクイックシフトユニットに取り付け、ユニットをブラケットに取り付ける。ユニットのカプラをワイヤハーネスのカプラに接続する。
3. ギヤシフトペダル、ペダルリンクを取り外す。



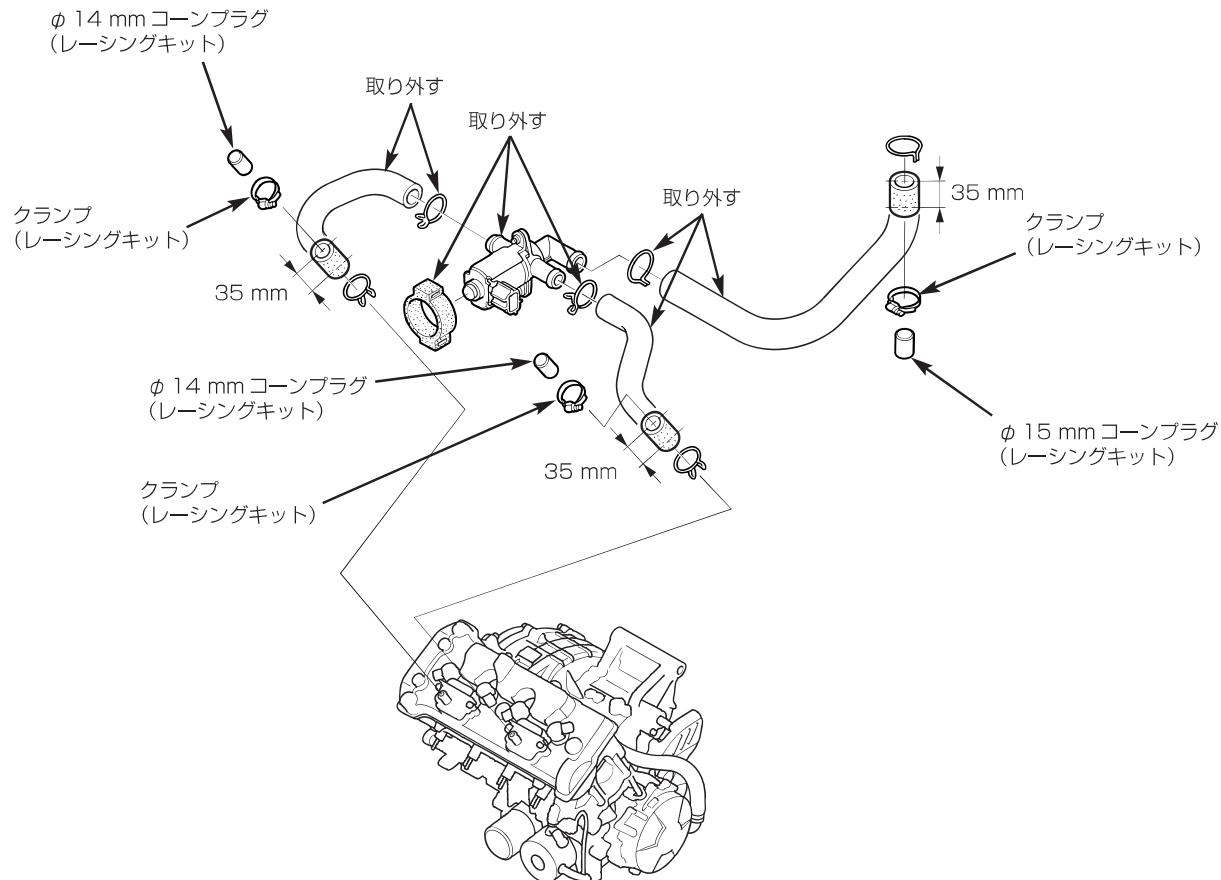
4. スタンダードよりも40 mm短い市販のリンクロッドを使用し、ペダルロッドセンサをペダルリンクロッド内に取り付ける。
-ロックナットAを締め付ける場合は、センサの二面幅(1)を保持する。
-ロックナットBを締め付ける場合は、センサの二面幅(2)を保持する。
ロックナットを18 N·m (1.8kgf·m)のトルクで締め付ける。
指定の締め付け方法に従わない場合、センサを損傷する恐れがあるので注意すること。
5. センサカプラをクイックシフトユニットのカプラに接続する。
6. ギヤシフトペダル、ペダルリンクを取り付ける。
7. フットシフタのみを使用する場合は、PGM-FIユニット付近のメインハーネス上にあるハンド/フットシフタ切り替え1P(ナチュラル)カプラの接続を外す。
このカプラが接続状態では両方が機能するが、同時に押しの場合ハンドシフタが優先される。



レーシングキットの取り付け及び改修

二次空気供給装置の取り外し (SS/ST)

1. 二次空気供給装置のエアホースをシリンダヘッドのリードバルブカバー及びエアクリーナーケースから取り外し、ソレノイドバルブ Assy., ホーンステイを取り外す。
2. 取り外したホースを、エアクリーナ側及びシリンダヘッドリードバルブカバー側からそれぞれ 35 mm の位置で切断する。
3. シリンダヘッドリードバルブカバーのインレットポート（2カ所）及びエアクリーナーケース側のポートに切断したホースを取り付け、取り外したクリップで固定する。
4. ホースの開口部にレーシングキットのコーンプラグを取り付け、キットのクランプで固定する。（エアクリーナーケース側は ϕ 15 mm、リードバルブカバー側は ϕ 14 mm）

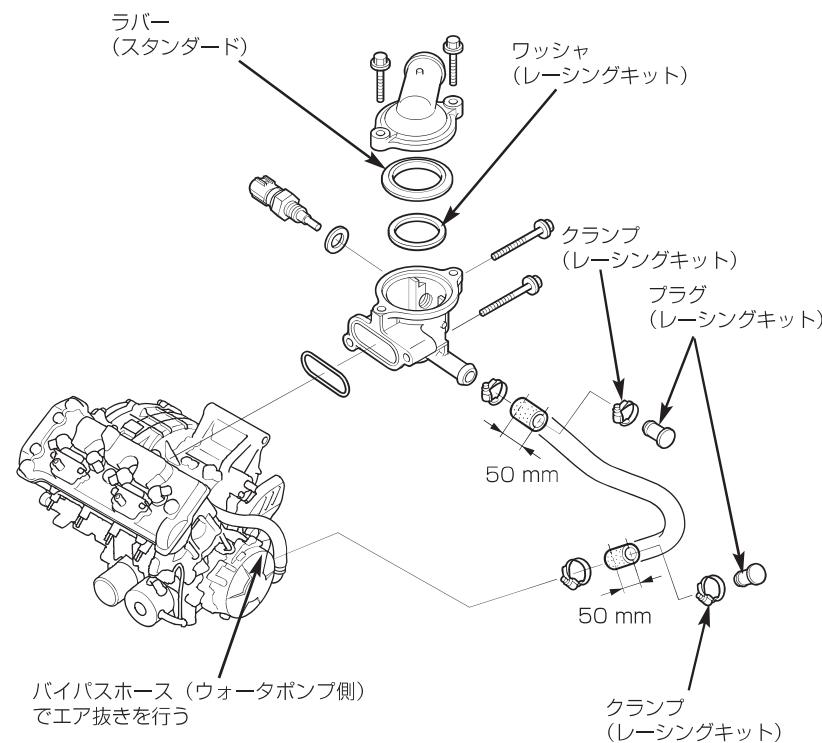


サーモスタッフ、バイパスホースの取り外し (SS/ST)

- レースベース車は取り外し済みのため作業の必要はない。

- 冷却液を抜き取る。
- サーモスタッフハウジングカバーを取り外し、サーモスタッフを取り外す。
- 取り外したサーモスタッフからラバーを取り外し、レーシングキットのスラストワッシャに取り付ける。
- ラバーを取り付けたスラストワッシャをサーモスタッフの取り付けられていた位置に取り付け、サーモスタッフハウジングを逆手順で組み立てる。
- バイパスホースを取り外す。
- バイパスホースの両端部を図示の長さ (50 mm) に切り取る。
- 切り取ったバイパスホースをウォータポンプ、サーモスタッフハウジングに取り付ける。
- バイパスホース開口部にプラグを取り付け、ホースバンドで固定する。

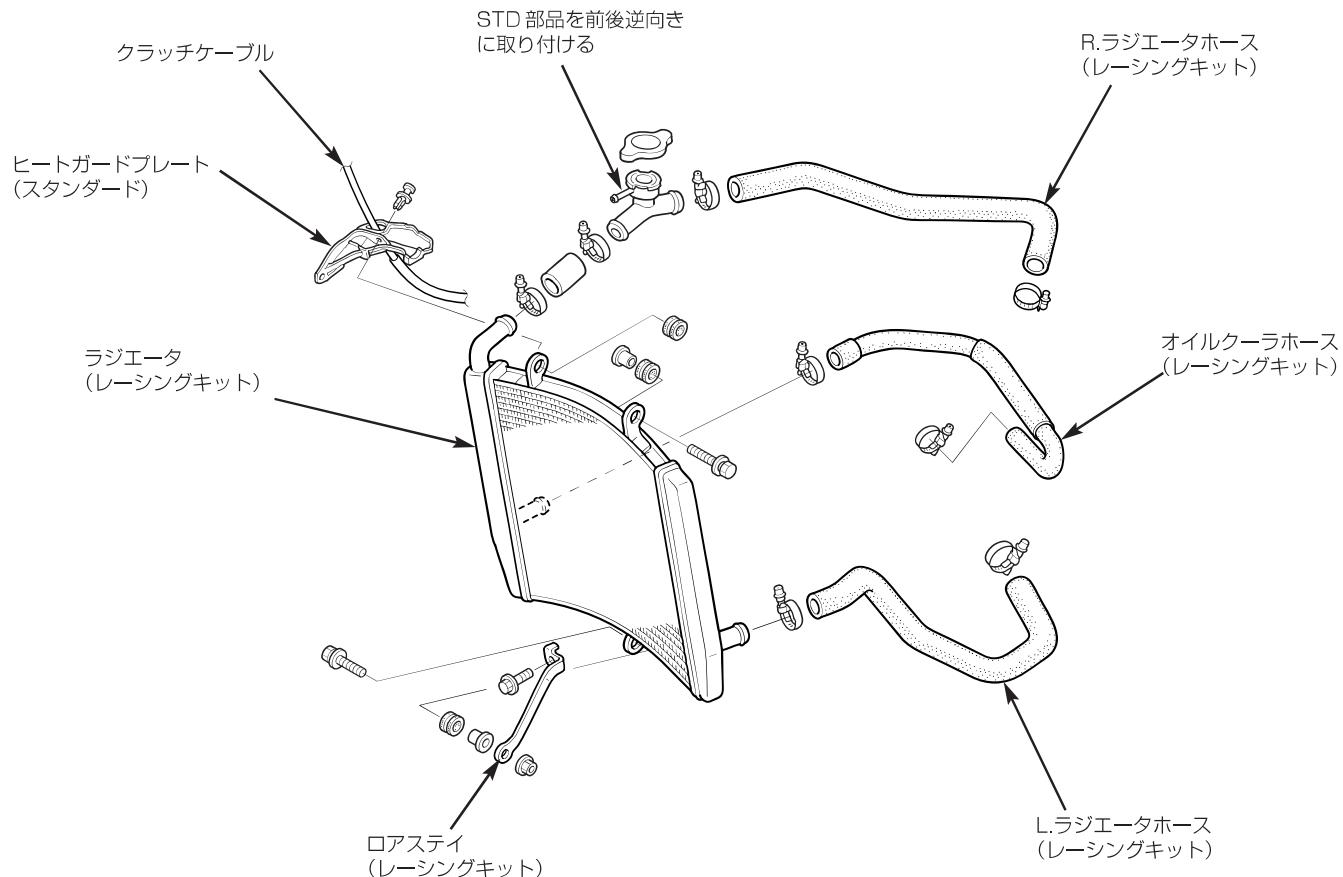
冷却液交換時バイパスホースのウォータポンプ側でエア抜きを行うこと。



レーシングキットの取り付け及び改修

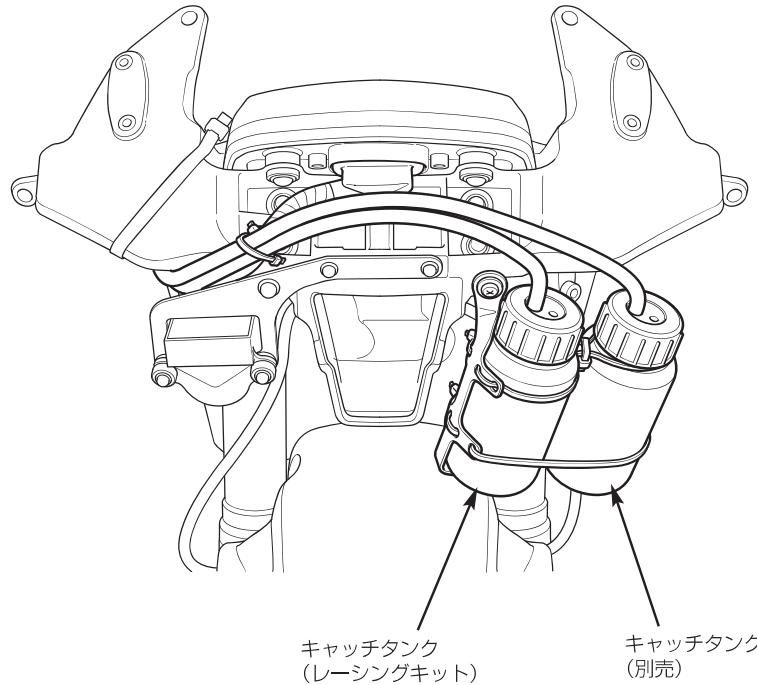
ラジエータキットの取り付け (SS/ST)

1. スタンダードのラジエータ、リザーブタンクを取り外す。
2. レーシングキットのラジエータロアアスティを取り外したスタンダードのステー bolt で締め付ける。
3. レーシングキットのラジエータ、R/L.ラジエータホース、オイルクーラホースをスタンダードのクランプを使用して取り付ける。(この時、スタンダードのフィラーネックを逆方向に組み付けること)
4. ホースクランプを確実に締め付ける。
5. 取り外したスタンダードのR.ヒートガードプレートをラジエータに取り付ける。(クラッチケーブルをヒートガードプレートの長穴に通すこと)

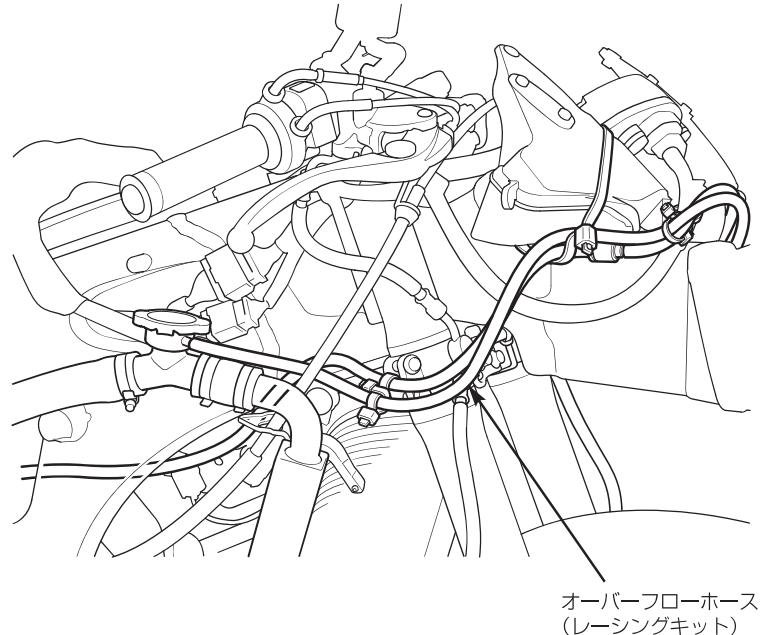


レーシングキットの取り付け及び改修

6. キャッチタンクをエアダクトに取り付ける。



7. ラジエータオーバーフロー ホースを図に従って正しく通し、キャッチタンクに接続する。
8. 冷却液を注入し、エア抜きを行う。エンジンを暖機し、冷却液の漏れがないか点検する。



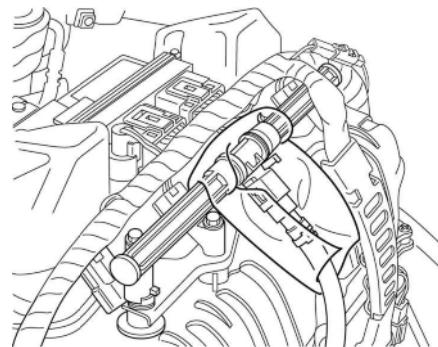
レーシングキットの取り付け及び改修

フューエルホースの脱着 (SS/ST)

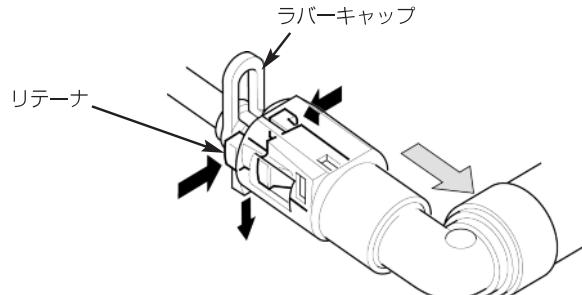
フューエルフィードホースを取り外した場合は、リテーナを必ず新品に交換すること。

取り外し

- キルスイッチをOFFにする。
- フューエルタンクをリフトし、固定する。
- フューエルポンプ2P(茶)カプラの接続を外す。
- キルスイッチをONにしてエンジンを始動し、エンジンがストールするまでアイドリング運転する。
- キルスイッチをOFFにし、バッテリの(-)ケーブルターミナルの接続を外す。
- フューエルフィードホースクイックコネクタ付近の汚れを点検し、必要に応じて清掃する。クイックコネクタ付近をウエス等でカバーする。

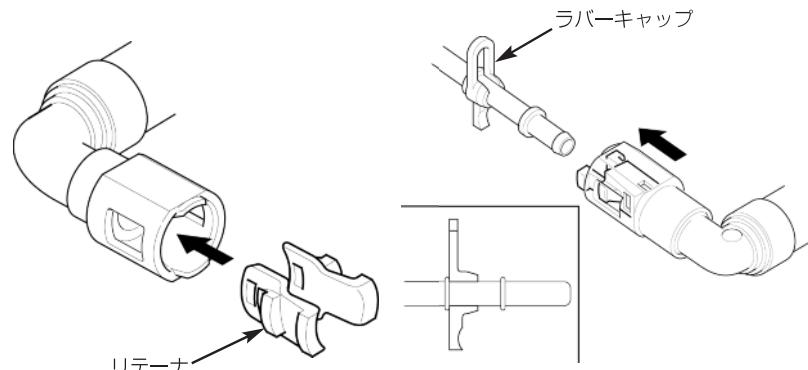


- ラバーキャップを引いてリテーナーから外す。
- 片手でコネクタを持ち、もう一方の手でリテーナの爪を押し込んでロック溝から取り外す。コネクタを外し、リテーナ、ラバーキャップをジョイント部から取り外す。
- 異物の混入を防止するため、フィードホース取り外し後、ジョイント部をカバーする。

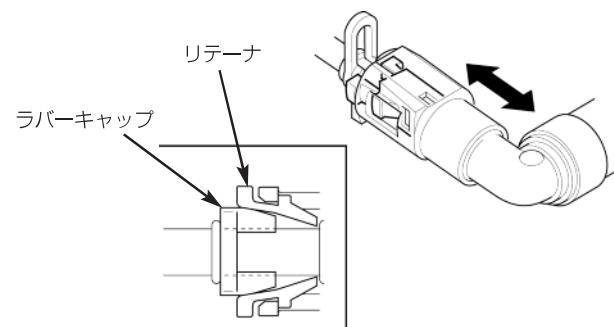


取り付け

- 新品のリテーナをフューエルフィードホースに取り付ける。
- ラバーキャップの状態を確認し、損傷している場合は新品に交換する。フューエルパイプにラバーキャップを図示の様に取り付ける。
- リテーナの爪がコネクタの溝に合っていることを確認する。“カチッ”とロックしたクリック感を感じるまで位置までフューエルフィードホースをフューエルパイプに取り付ける。(取り付けが固い場合は、少量のエンジンオイルをパイプ先端部に塗布する)



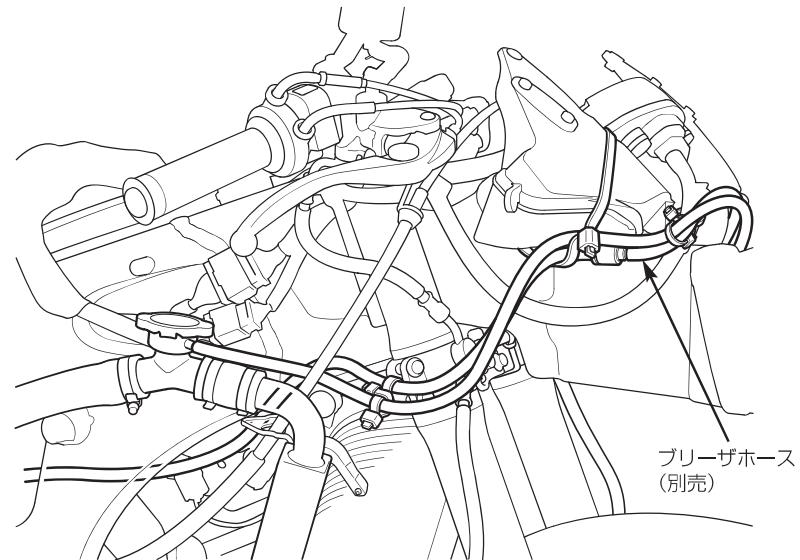
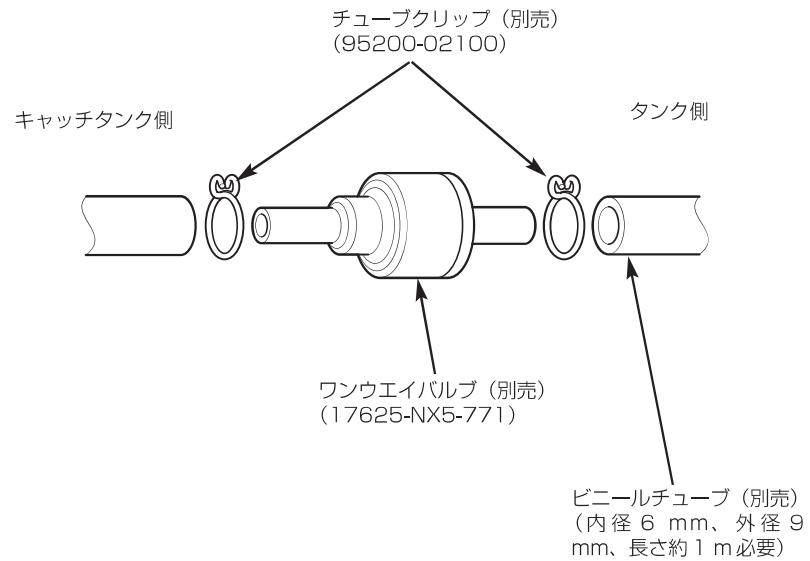
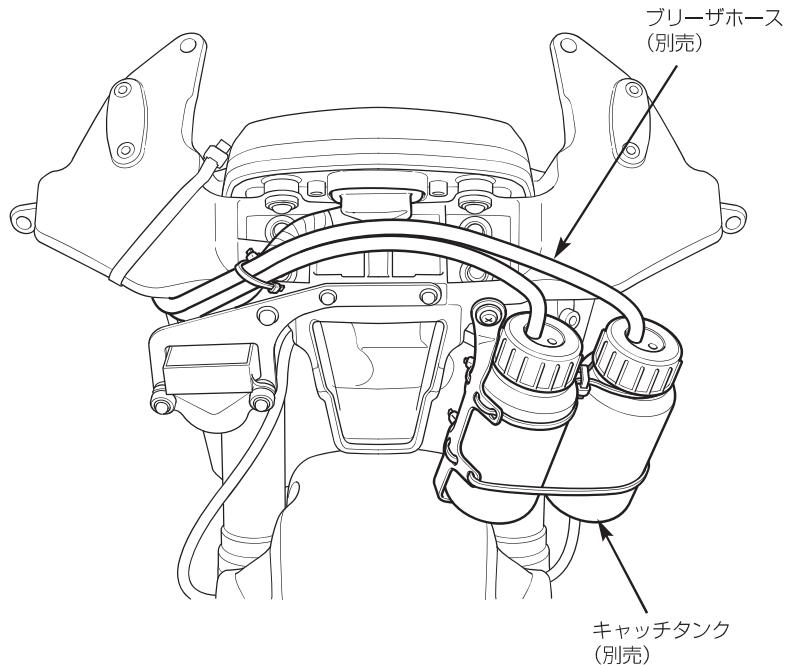
- コネクタを前後に動かし、フューエルフィードホースコネクタが確実に取り付けられていることを確認する。
- ラバーキャップがパイプのフランジとリテーナ間に確実に取り付けられていることを確認する。
- ポンプコネクタ、バッテリケーブル接続後、キルスイッチをONにして2秒間ポンプを作動させる動作を2~3回繰り返し、接続部にガソリン漏れがないことを確認する。ガソリン漏れがある場合は、フィードホースAssy.を新品に交換する。



フューエルタンクブリーザチューブの取り付け (SS/ST)

ここに案内しているブリーザチューブおよびキャッチタンク構成部品はレーシングキットには設定されていないが、記載の部品番号でキット同様部品購入が可能になっている。

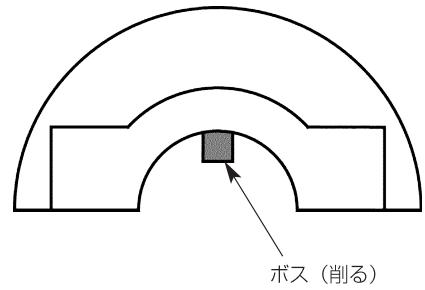
1. キャッチタンクをエアダクトに取り付ける。
2. ブリーザチューブにワンウェイバルブを図示の様に取り付ける。
3. フューエルタンクブリーザホースを図に従って正しく通し、キャッチタンクに接続する。



レーシングキットの取り付け及び改修

ハイスロットルセットの取り付け (SS/ST)

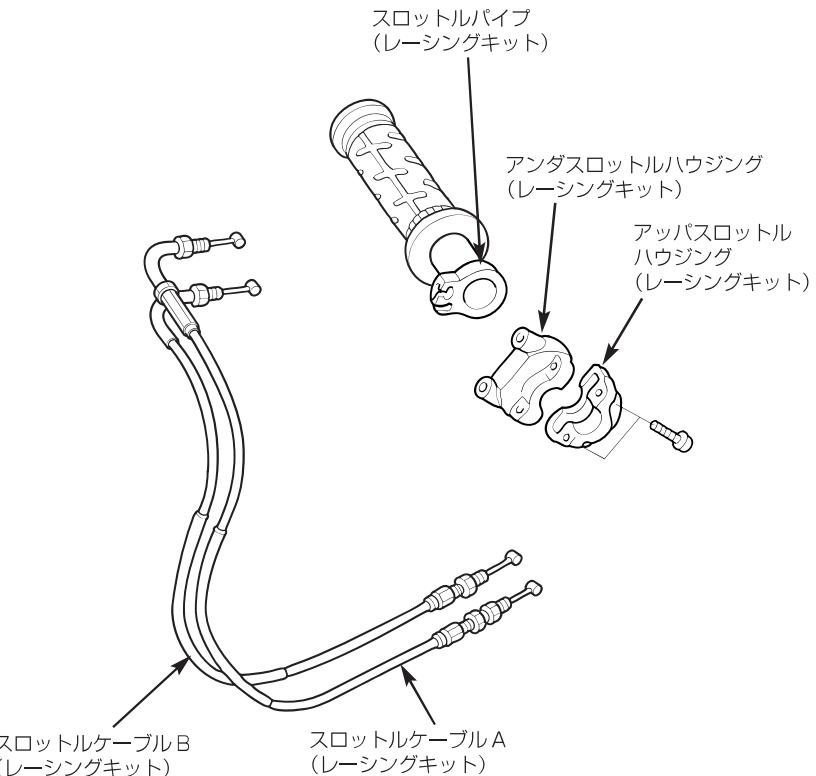
1. スタンダードのスロットルハウジング、R.グリップCOMP.を取り外す。
2. レーシングキットのスロットルパイプを取り付ける。
3. レーシングキットのアップスロットルハウジングのボスを下図に示すように削る。



4. レーシングキットのスロットルケーブルAとスロットルケーブルBをレーシングキットのアンダースロットルハウジングに取り付ける。
5. スロットルパイプASSY.にケーブルA、Bを取り付け、スクリュで締め付ける。

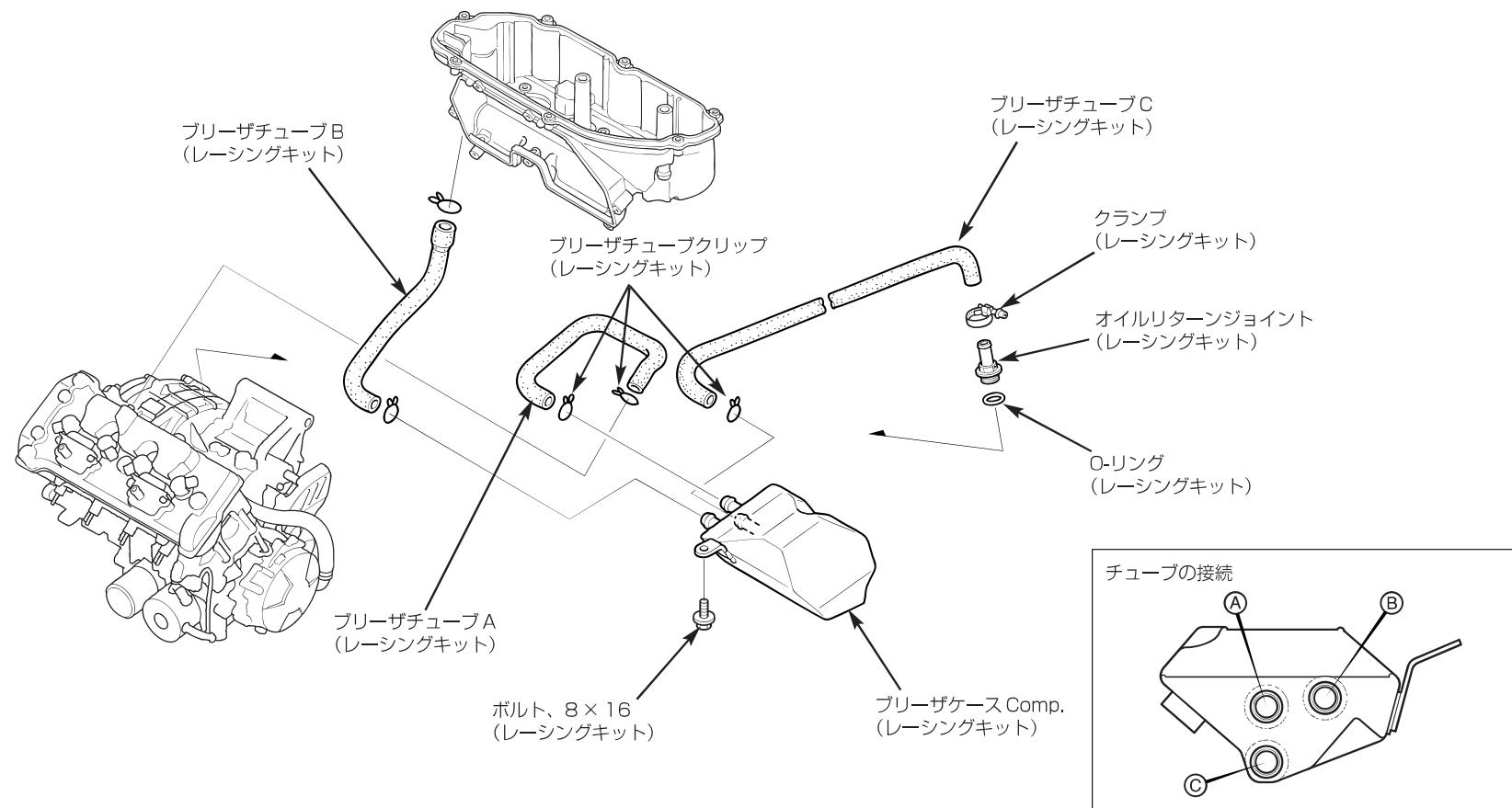
○アドバイス

・雨天走行後はスロットルハウジングを点検し、水分を除去すること。



ブリーザケースの取り付け (SS/ST)

1. エアクリーナーケース及びシリンドヘッドカバーからブリーザチューブを取り外す。
2. レーシングキットのブリーザチューブBをエアクリーナーケース、ブリーザケースにスタンダードで使用されていたクリップを使用して取り付ける。
3. ブリーザチューブAをシリンドヘッドカバー、ブリーザケースにレーシングキットのクリップを使用して取り付ける。
4. ブリーザチューブCをブリーザケースにレーシングキットのクリップを使用して取り付ける。
5. ブリーザケースをフレームの二次空気供給ソレノイドバルブ(ホーンステイ)が取り付けられていた位置に取り付け、ボルトを締め付ける。
6. R.クランクケースカバーからオイルフィラキャップを取り外し、オイルリターンジョイントを取り付ける。
7. ブリーザチューブCをキットのクランプを使用してオイルリターンジョイントに取り付け、クランプを締め付ける。

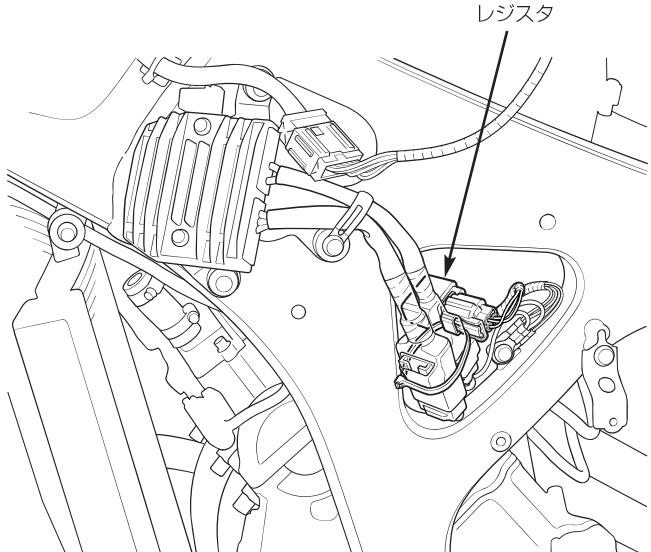


レーシングキットの取り付け及び改修

レジスタの取り付け (SS/ST)

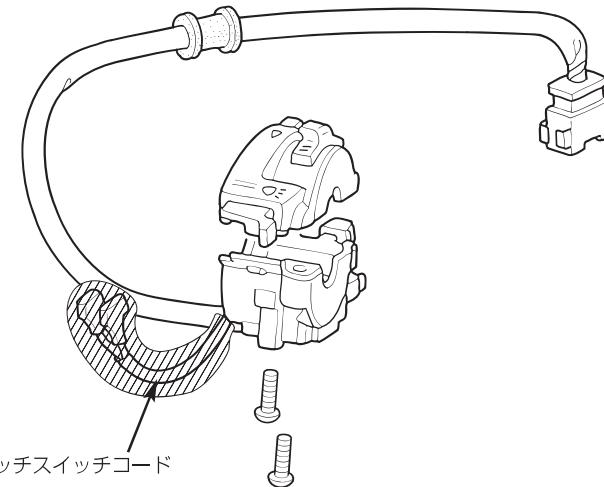
レギュレート/レクチファイヤ付近のワイヤーハーネスに3Pダミーカプラ(灰)がテープ止めされている。
ダミーカプラを取り外し、レーシングキットのレジスタを取り付け、再度ワイヤーハーネスにテープで止める。

レジスタを取り付けないと雨天時等に点火カット機能誤作動が発生することがある。



ウインカスイッチの改修 (SS/ST)

ハンドルバーからウインカスイッチを取り外し、下図を参考にしてクラッチスイッチコードを切断し、ビニールテープで絶縁、固定する。

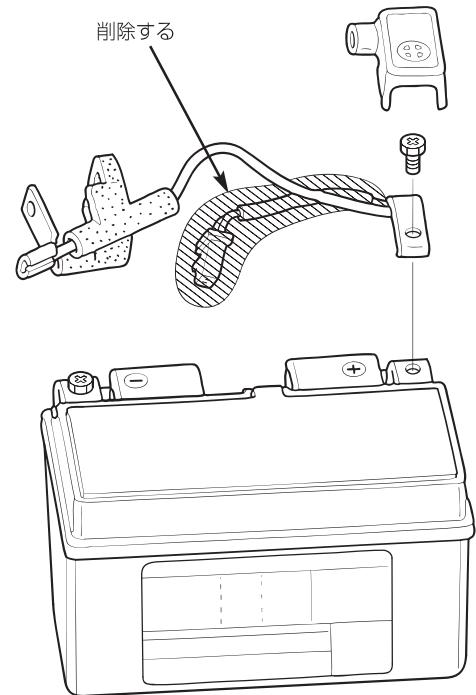


クリックシフト（ハンドシフタ）機能について

- ・国内向けおよびED向けのスイッチでは、パッシングスイッチとホーンスイッチがハンドシフタとして使用可能。
- ・アメリカ向けのスイッチではホーンスイッチのみがハンドシフタとして使用可能。

スタータ、バッテリケーブルの改修 (SS/ST)

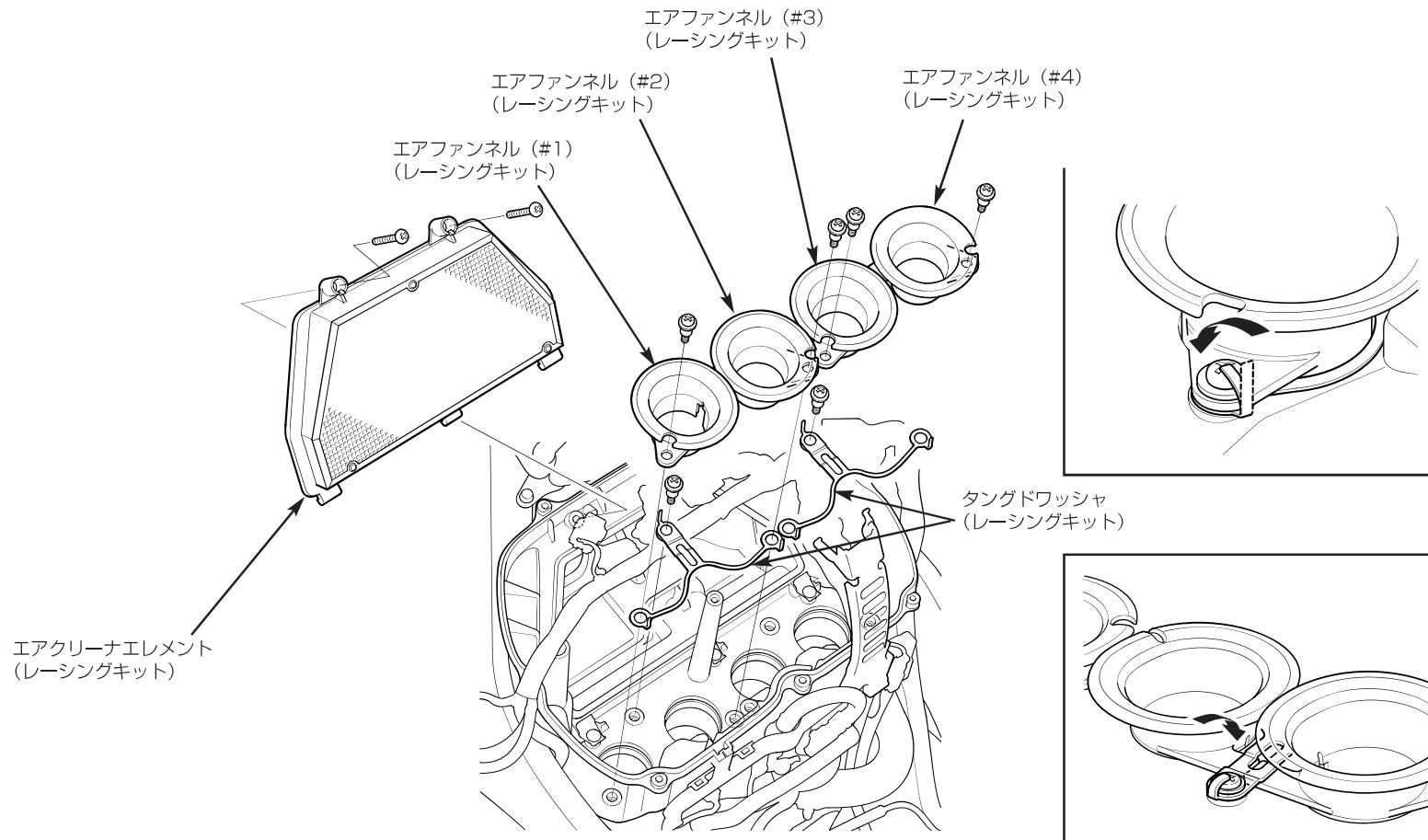
下図を参照し、不要なカプラコードを根元から切斷し、ビニールテープ等で絶縁処理する。



レーシングキットの取り付け及び改修

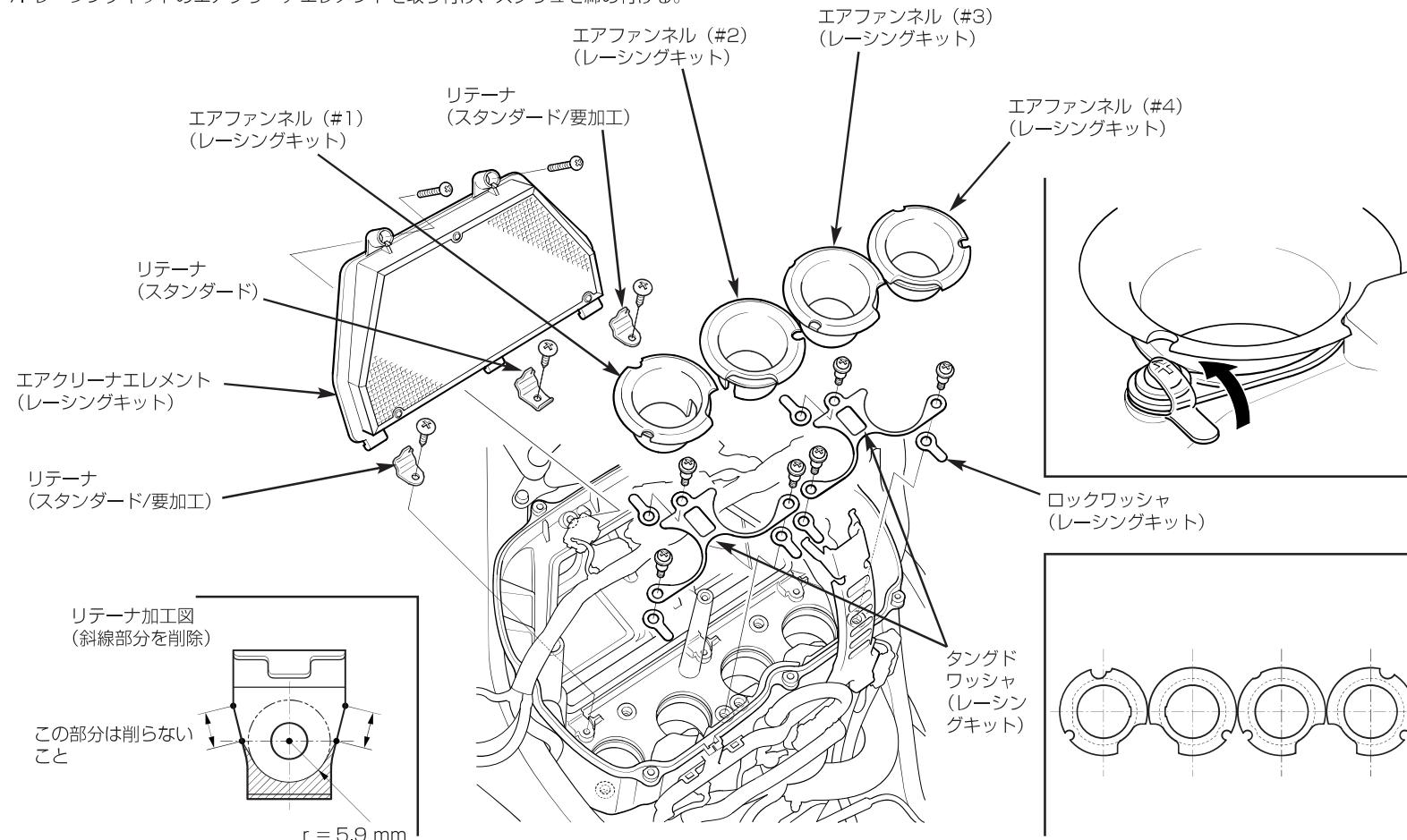
エアファンネル/エアクリーナエレメントの交換 (SS 2007 レーシングキット)

1. スタンダードのエアクリーナエレメント、エアファンネルを取り外す。
2. 各ファンネルの識別マークに従って、レーシングキットのエアファンネルを正しい位置に取り付ける。
3. タングドワッシャ、スクリュを取り付け、スクリュを締め付ける。
4. タングドワッシャの爪を曲げてスクリュをロックする。
5. レーシングキットのエアクリーナエレメントを取り付ける。



エアファンネル/エアクリーナエレメントの交換 (SS 2008 レーシングキット)

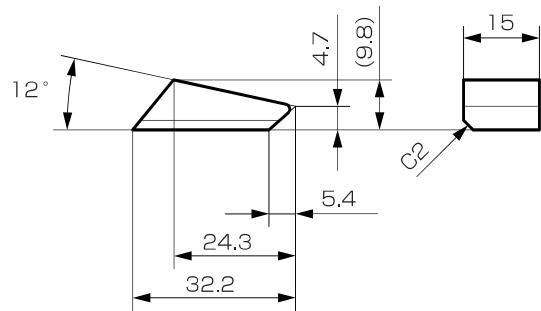
1. スタンダードのエアクリーナエレメント、エアファンネルを取り外す。
2. レーシングキットのエアファンネルを取り付けるため、エアクリーナエレメントリテーNA（左右2個）を図に従って加工する。
3. 加工したリテーNAを取り付け、スクリュを締め付ける。
4. 各ファンネルの識別マークに従って、レーシングキットのエアファンネルを正しい位置に取り付ける。
5. ロックワッシャ、タングドワッシャ、スクリュを取り付け、スクリュを締め付ける。
6. ロックワッシャの爪を曲げてスクリュをロックする。
7. レーシングキットのエアクリーナエレメントを取り付け、スクリュを締め付ける。



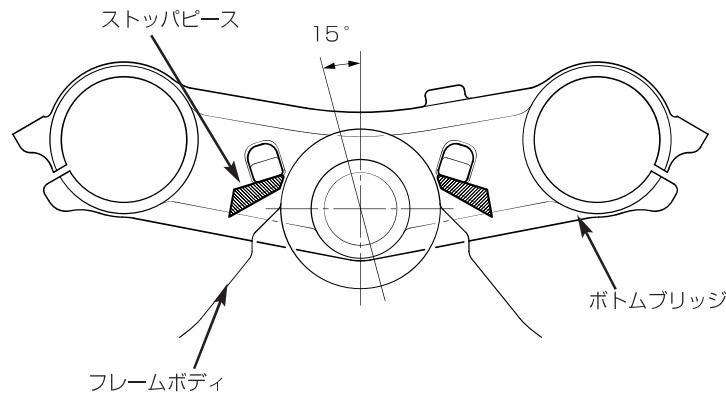
レーシングキットの取り付け及び改修

ステアリング切れ角の調整 (SS/ST)

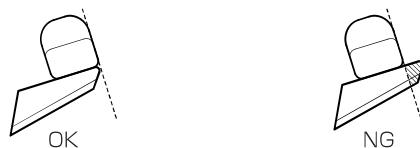
- アルミブロックを加工してストッパピースを作成する。ストッパピースの形状は下記のイラストを参照する。



- 作成したストッパピースをボトムブリッジに溶接する。
- 操舵角が左右共に 15° であることを確認する。



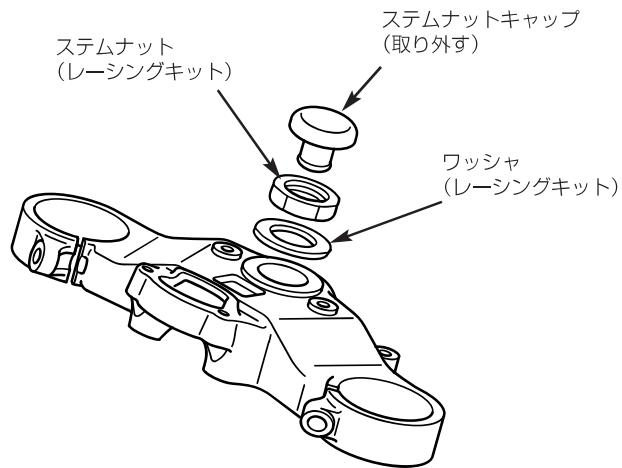
ストッパピースは先端部がボトムブリッジのストッパーからはみ出ない位置に溶接すること。



ステムナットワッシャの交換 (SS/ST)

レーシングキットには操舵フィーリングの向上を目的としたステムナット、ワッシャが設定されている。

スタンダードのステアリングステムナットキャップ、ステムナット、ワッシャを取り外す。レーシングキットのワッシャ、ステムナットをレーシングキットの部品に交換し、ステムナットを指定トルクで締め付ける。

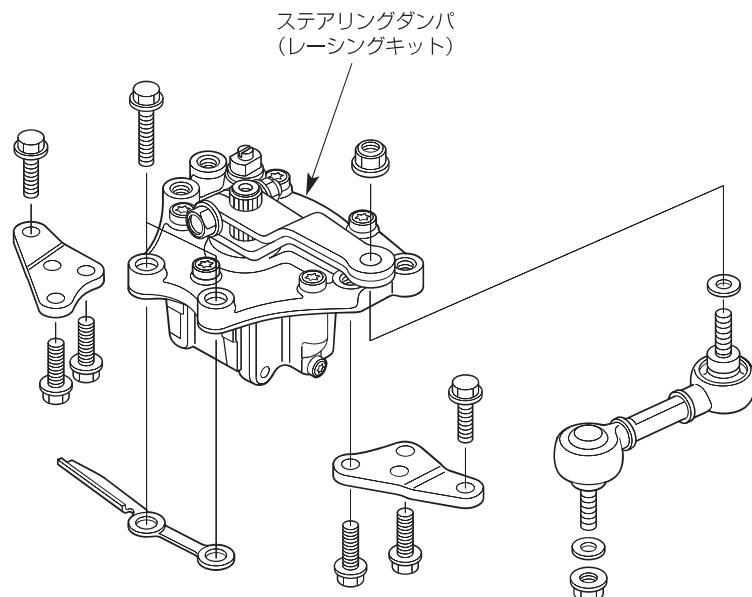


ステアリングダンパの交換 (SS/ST)

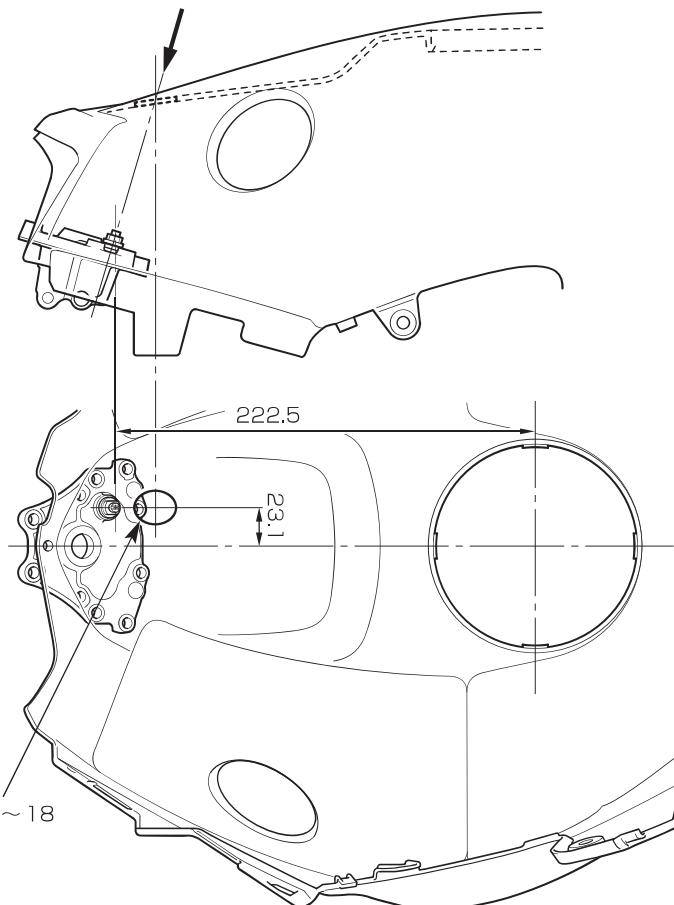
知識

レーシングキットのステアリングダンパはスクリュを回して調整するメカ式となっている。

1. スタンダードのステアリングダンパを取り外す。
2. レーシングキットのステアリングダンパを取り付ける。(スタンダードのリンクカバーは取り外すこと)



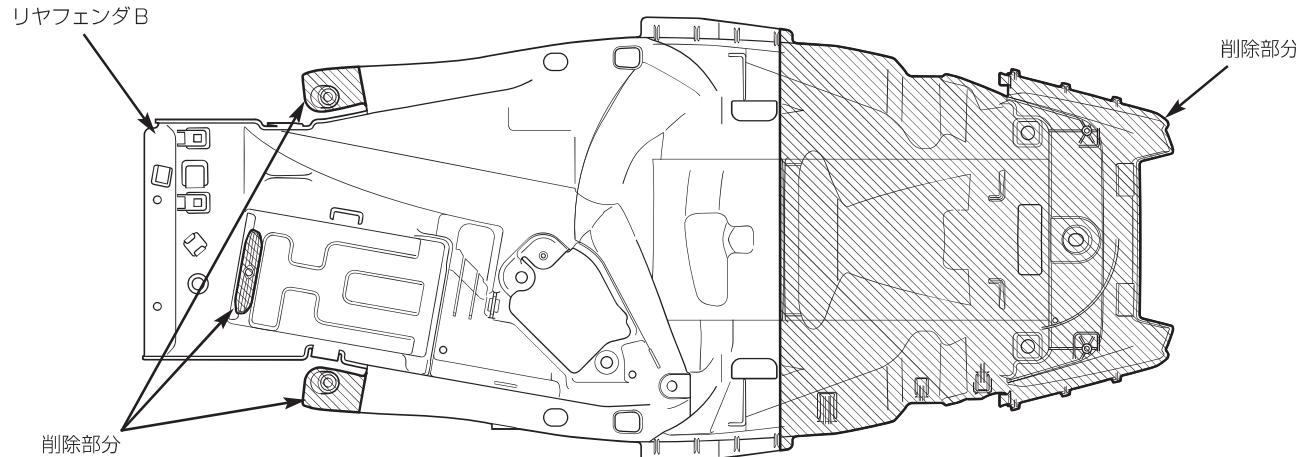
- レーシングキットのステアリングダンパーの減衰力は、ドライバでアジャストスクリュを回して調整する。トップシェルタを外さずに調整できるよう、トップシェルタにドリルで調整用の穴を開けておく事を推奨する。(穴の径はスクリュ調整用のみの場合は約 $\phi 7$ 、インジケータの識別マークが読める大きさとしては $\phi 18$ が必要)
下図を参考にして、ステアリングダンパーの取り付け角度に合わせた長穴を開けること。
(数値は調整スクリュの位置を示す)



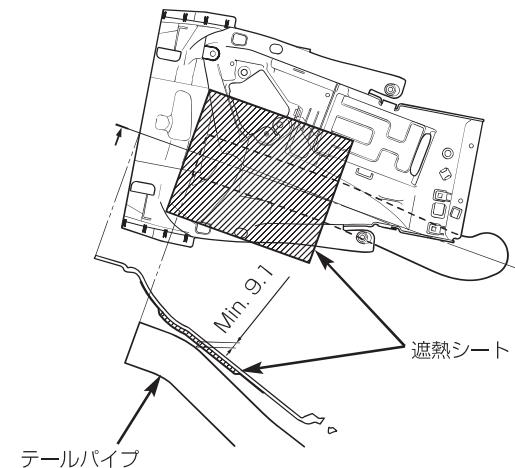
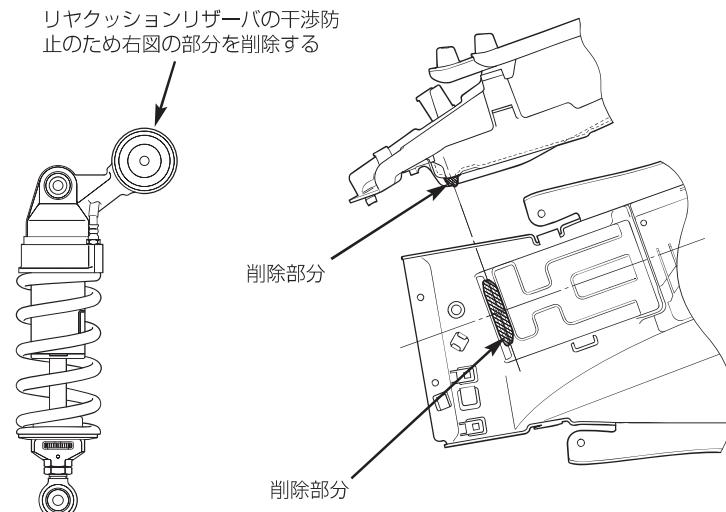
レーシングキットの取り付け及び改修

リヤフェンダBの改修 (SS/ST)

- リヤフェンダBの図示の斜線部分を削除する。



2. フェンダBをエキゾーストパイプの熱から保護するため、下図を参照してテールパイプとリヤフェンダBの最小クリアランス部を中心に遮熱シートを貼り付ける。

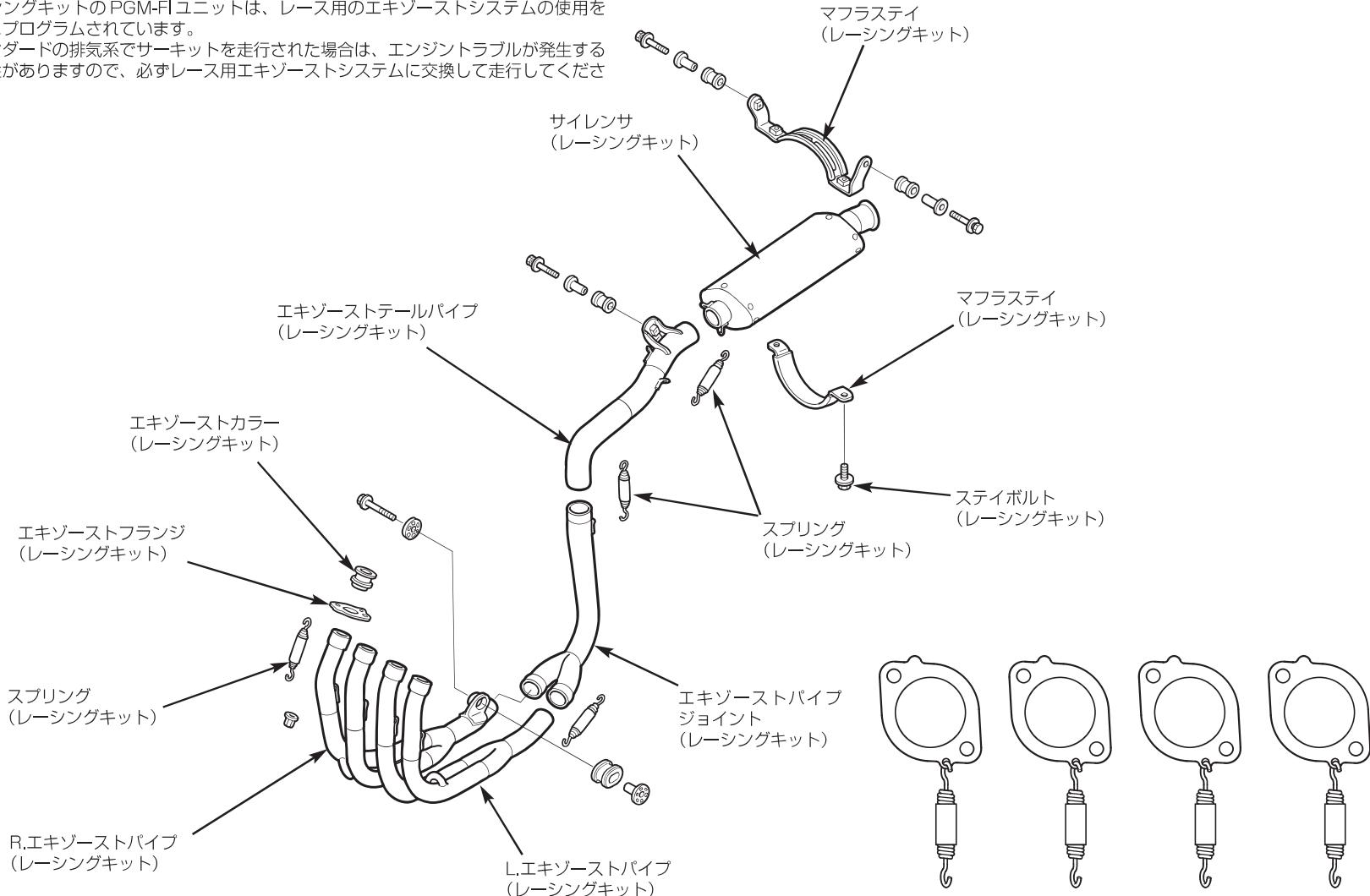


エキゾーストパイプ/マフラの交換 (SS/ST)

サービスマニュアルを参照し、スタンダードのマフラ、エキゾーストパイプを取り外す。

レーシングキットのPGM-FIユニットは、レース用のエキゾーストシステムの使用を前提にプログラムされています。

スタンダードの排気系でサーキットを走行された場合は、エンジントラブルが発生する可能性がありますので、必ずレース用エキゾーストシステムに交換して走行してください。



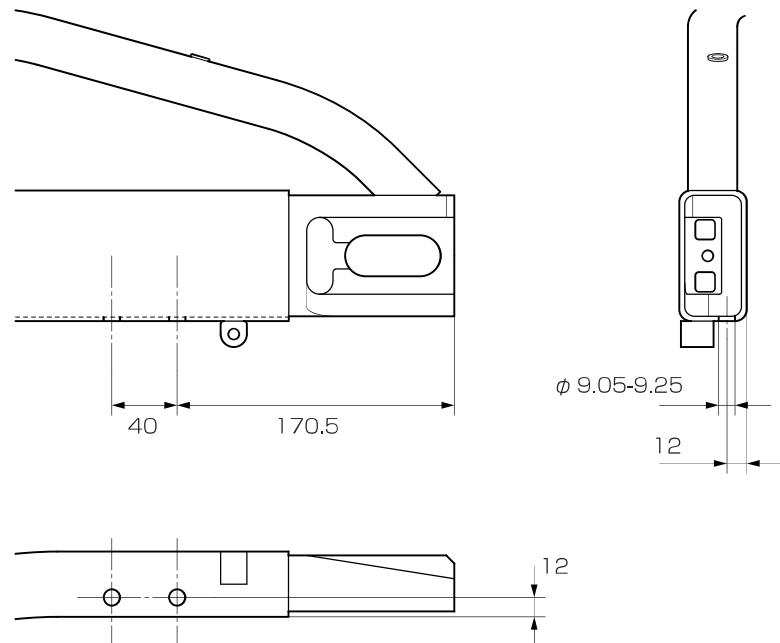
レーシングキットの取り付け及び改修

チェーンガードの取り付け (SS/ST)

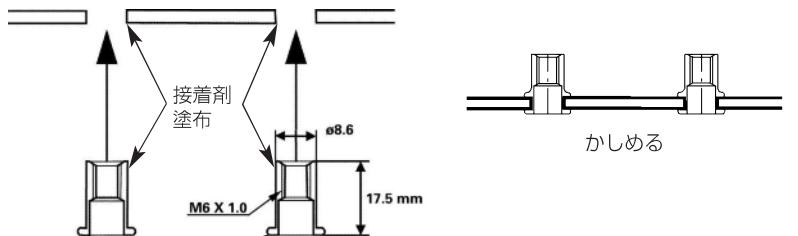
知 識

スイングアーム内にはウレタンが充填されている。スイングアームへの溶接加工を行うと内部のウレタンが燃焼してしまうので、溶接加工による取り付けは行わないこと。
レースベース車は、ボス、チェーンガードが取り付けてあるので加工の必要はない。

- スイングアームを取り外し、図示の通りポップナット取り付け用 $\phi 9.05 \sim 9.25$ mm の穴あけ加工 (2カ所) を行う。

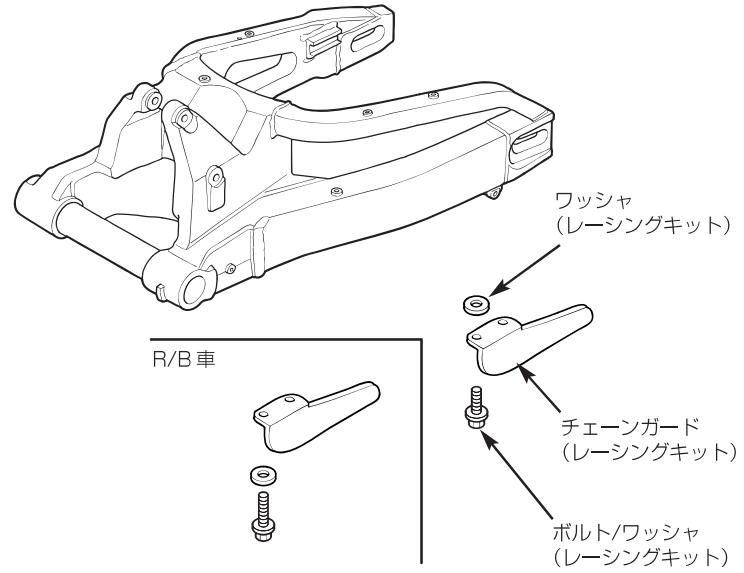


- 加工穴およびポップナット座面に接着剤を塗布し、スイングアームの加工穴に取り付け、ポップナット用専用工具（一般市販工具）でかしめる。



ポップナット 6 mm (ポップリベットファスナー(株) : 品番 SPH650R または相当品)

- 接着剤硬化後、ワッシャ、チェーンガードを取り付け、ボルトワッシャを締め付ける。



ドライブスプロケットの選択 (SS/ST)

ドライブ、ドリブンスプロケットはオプション部品が設定されている。

ドライブスプロケット :

- 14T (23801-NL3-620)
- 15T (23802-NL3-620)
- 16T (23803-NL3-620)

ドリブンスプロケット :

- 41T (41201-NL3-651)
- 42T (41202-NL3-651)
- 43T (41203-NL3-651)
- 44T (41204-NL3-651)
- 45T (41205-NL3-651)
- 46T (41206-NL3-651)
- 47T (41207-NL3-651)

ドライブチェーン :

RKGB520-120J

ドライブ	ドリブン						
	41T	42T	43T	44T	45T	46T	47T
14T	110L	(110L) ^{*1}	(110L) ^{*1}	(110L) ^{*1}			
	(112L) ^{*2}	112L	112L	112L	112L		
		(114L) ^{*2}	(114L) ^{*2}	(114L) ^{*2}	(114L) ^{*2}	114L	114L
15T	(110L) ^{*1}						
	112L	112L	112L	112L			
		(114L) ^{*2}	(114L) ^{*2}	(114L) ^{*2}	114L	114L	114L
					(116L) ^{*2}	(116L) ^{*2}	(116L) ^{*2}
16T	(110L) ^{*1}						
	112L	112L	112L	(112L) ^{*1}			
		(114L) ^{*2}	(114L) ^{*2}	114L	114L	114L	114L
				(116L) ^{*2}	(116L) ^{*2}	(116L) ^{*2}	(116L) ^{*2}

■ は推奨リンク数を示す。

() 内は取り付け可能を示す。

*1 は標準よりアクスル位置が前方に移動

*2 は標準よりアクスル位置が後方に移動

ブレーキパッドの選択 (SS/ST)

ブレーキパッドは使用する条件に応じた数種類のパッドが用意されている。

フロント

部品番号	部品名称	備考
45105-NL3-921	H21A	効力重視 (STD パッドの厚みを増し、裏金を研磨)
45106-NL3-921	N608	コントロール性重視
45105-NL9-801	N615	耐久性重視

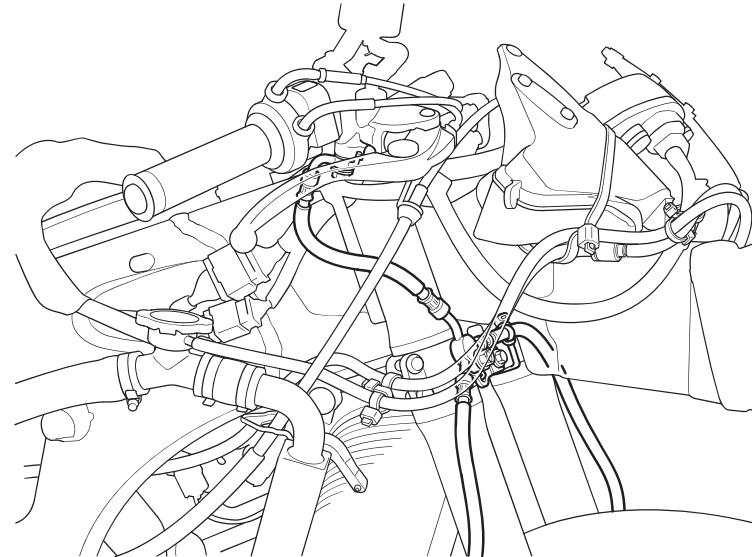
リヤ

部品番号	部品名称	備考
43105-NL9-C30	TT2450	耐フェード性/耐摩耗性重視
43106-NL9-C30		
43105-NL9-C41	NKX19	コントロール性重視/耐摩耗性重視
43106-NL9-C41		

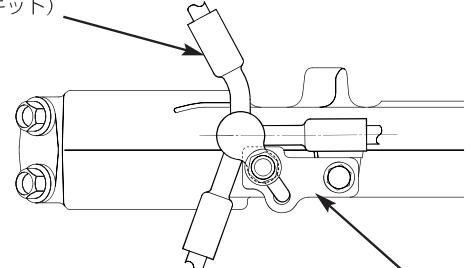
レーシングキットの取り付け及び改修

フロントブレーキホースの交換 (ST/SS)

フロントブレーキホースをレーシングキットに交換する。



ブレーキホースジョイント
(レーシングキット)



ブレーキホースステイ
(レーシングキット)

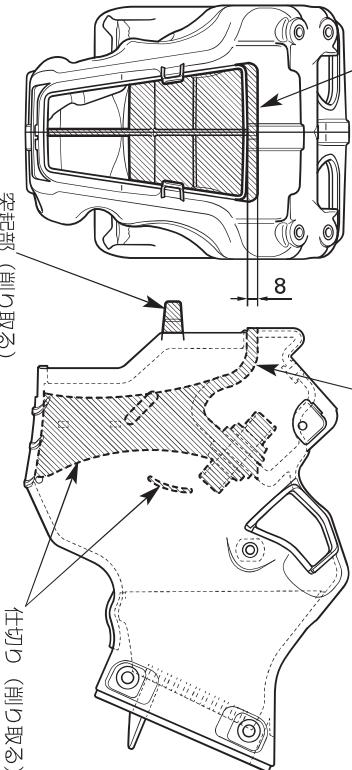
レーシングキットの取り付け及び改修

HRC サービスショップ製カウルの装着

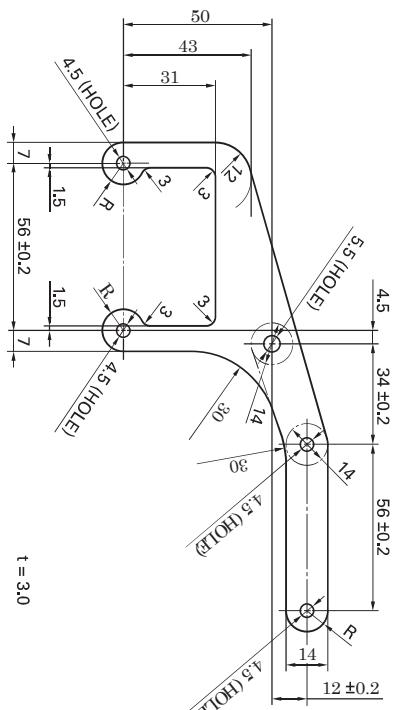
2013年車両用HRC サービスショップ製のカウルを装着する場合は、インテークダクトの加工、およびバンクアンクルセンサの移設が必要となる。

1. インテークダクト開口部の上部を図に従って削り、広げる。
2. インテークダクト内側の仕切り部分、レゾネータ室の仕切り部分を削り取る。
3. インテークダクトの外側の突起部を削り取る。

開口部（削り取る） レゾネータ室仕切り（削り取る）



4. 図の指示に従いバンクアンクルセンサ用のステイを制作する。(素材に鉄は使用しないこと。アルミ等の素材で製作する)



突起部（削り取る） 仕切り（削り取る）

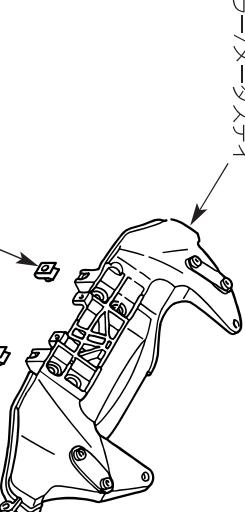
5. ミラー/メーターステイにクリップナット、4 mm (64521-MN5-000) 2個を取り付け

6. 制作したステイをスクリュワッシャ、5 × 14 mm (93891-04014-08) 2個、スクリュワッシャ、4 × 14 mm (93891-05014-08) を使用してメータープラケットに固定する。

7. バンクアンクルセンサをステイに取り付け、グロメット (35163-MN5-003)、カラー (35162-MN5-003)、スクリュワッシャ、4 × 25 mm (93891-04025-00)、フランジナット 4 mm (94050-04000) で固定する。

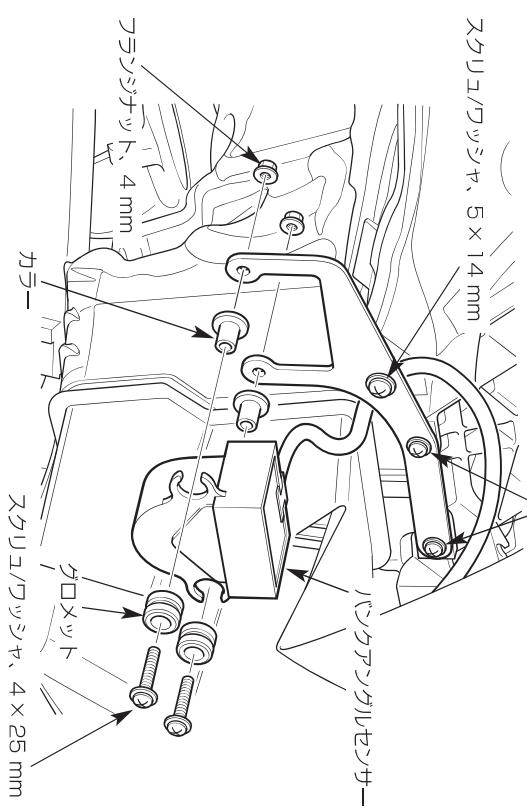
8. バンクアンクルセンサコネクタを接続する。
9. カウル側のインテークダクト接合部分にシール用のスポンジを貼り付け、カウルを取り付ける。

ミラー/メーターステイ



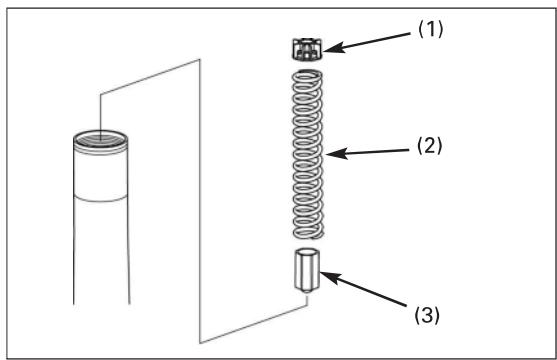
クリップナット、4 mm
スクリュワッシャ、5 × 14 mm

スクリュワッシャ、4 × 14 mm

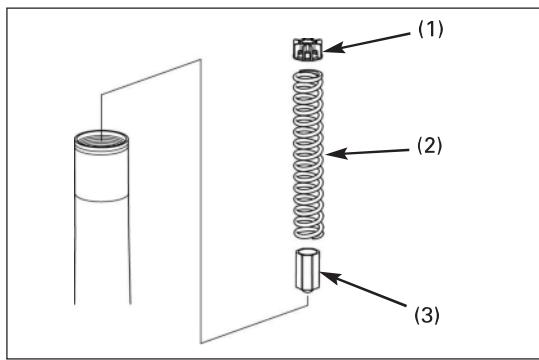


スクリュワッシャ、4 × 14 mm
フランジナット、4 mm
グロメット
カラー

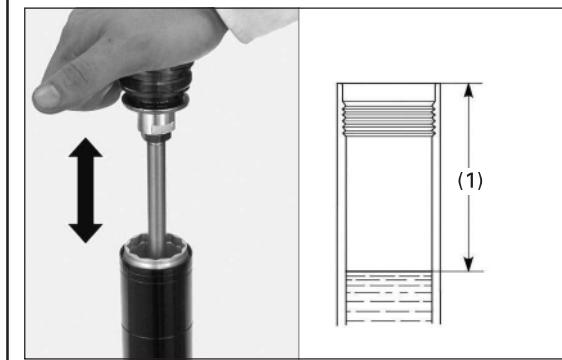
レーシングキットの取り付け及び改修



(1) スプリングカラーB (2) フォークスプリング
(3) スプリングカラーA



(1) スプリングカラーA (2) フォークスプリング
(3) スプリングカラーB



(1) オイルレベル

フォークスプリング (SS/ST)

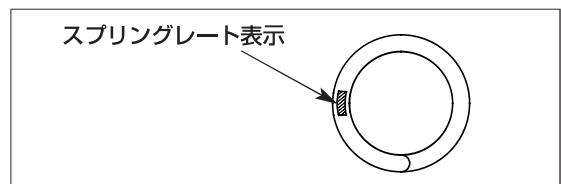
MJC サービスマニュアルを参照し、ピストンロッド Assy.を取り外す。

スプリングカラー B、フォークスプリング、スプリングカラー A を取り外す。

以下のオプションスプリングが設定されている。

部品番号	スプリングレート	オイルレベル
51401-MJC-A01	9.5 N/mm (0.97 kgf/mm) (STD)	74 mm
51402-N1G-003	9.0 N/mm (0.92 kgf/mm)	74 mm
51403-N1G-003	10.0 N/mm (10.2 kgf/mm)	74 mm
51404-N1G-003	10.5 N/mm (10.7 kgf/mm)	74 mm

オプションスプリングはスプリングエンドにスプリングレートの値が刻印されている。(STDはマーク無し)



- 下記の部品を指示に従ってスライドパイプ内に取り付ける。
— スプリングカラー A (ラウンド側を下に向ける)
— フォークスプリング (識別マークを上に向ける)
— スプリングカラー B (フランジ側を下に向ける)

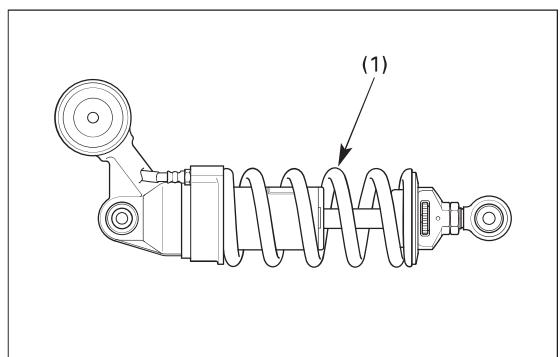
- MJC サービスマニュアルを参照し、下記の作業を行う。
— フォークオイルを注入し、エア抜きを行う。
— ピストンロッド Assy.を取り付ける。
— ロッドガイドケースを締め付ける。

推奨フォークオイル：
ホンダワールトラクションオイル 10 号 (SS-47 号)
フォークオイル量：
 $486 \pm 2.5 \text{ cm}^3$

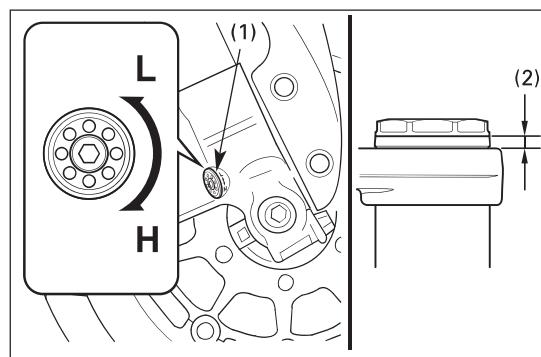
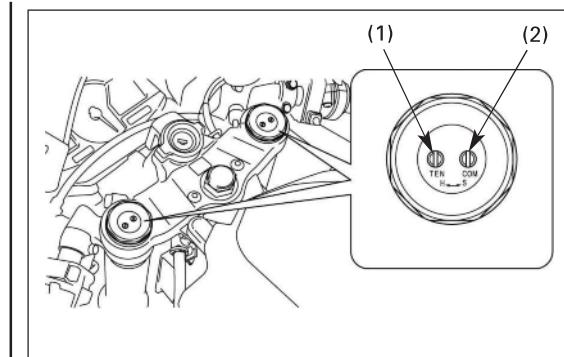
フォークキャップを押し込みアウタチューブを数回圧縮しエア抜きを行う。
油面が安定したら、アウタチューブをいっぱいに押し込んだ状態でオイルレベルを測定する。

オイルレベル：74 mm

アウタチューブ上面からのオイルレベルを測定する。
オイルレベルは左右のフォークで同じ値になること。



(1) スプリング

(1) プリロードアジャスタ
(2) フォーク突き出し量(1) リバウンドアジャスタ
(2) コンプレッションアジャスタ

リヤクッシュンスプリング (SS/ST)

以下のオプションスプリングが設定されている。

部品番号	スプリングレート	識別色
52401-MFJ-R01	103.0 N/mm (10.5 kgf/mm) (STD)	黄
52401-N1A-D00	98.0 N/mm (10.0 kgf/mm)	白
52402-N1A-D00	100.9 N/mm (10.3 kgf/mm)	青
52403-N1A-D00	105.8 N/mm (10.8 kgf/mm)	黒
52404-N1A-D00	110.7 N/mm (11.0 kgf/mm)	赤
52405-N1A-D00	110.7 N/mm (11.3 kgf/mm)	緑

オプションのリヤクッシュンスプリングはスプリングの色によって識別される。

フロントサスペンションセッティング (SS/ST)

プリロードアジャスタ

フォークアクスルホルダ付近にあるプリロードアジャスタを回し、スプリングのプリロードを調整できる。
アジャスタを時計方向に回すとプリロードが大きくなる。
アジャスタを反時計方向に回すとプリロードが小さくなる。

標準位置：最弱位置から 5 回転

フォーク突き出し量

フォーク突き出し量は 10 mm (2 段目の溝) までの範囲で調整すること。

フォーク突き出し量：5 mm (推奨値：1 段目の溝)

10 mm (2 段目の溝) 以上にセットするとバンク時にカウルの一部が路面と接触する可能性がある。

リバウンドアジャスタ

リバウンドアジャスタを軽く突き当たる位置（最強位置）まで時計方向に回し、アジャスタを反時計方向に戻す。

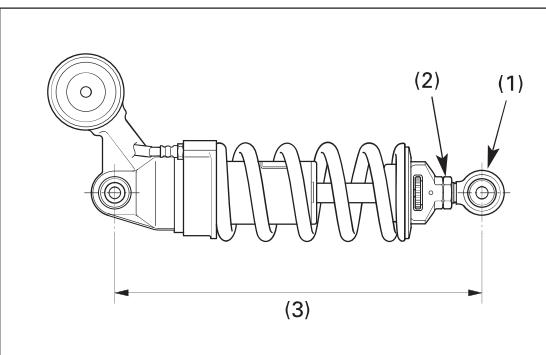
標準位置：最強位置から 4.5 回転戻し

コンプレッションアジャスタ

コンプレッションアジャスタを軽く突き当たる位置（最強位置）まで時計方向に回し、アジャスタを反時計方向に戻す。

標準位置：最強位置から 4.5 回転戻し

レーシングキットの取り付け及び改修



- (1) ロアジョイント
 (2) ロックナット
 (3) クッション長

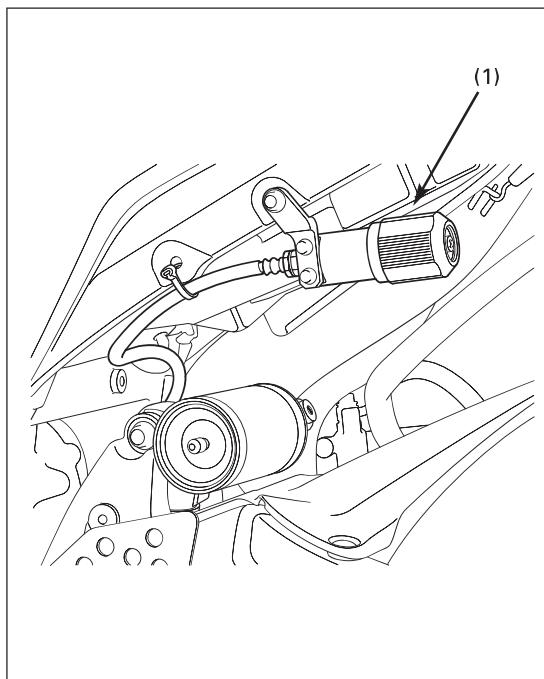
車高調整

リヤクッションロアジョイントのロックナットをゆるめ、ロアジョイントを回しクッション長を変更することにより車高を調整する。

標準クッション長：296 mm（レースベース車標準長）
 調整範囲：294 – 302 mm



アドバイス
 指定の調整範囲以上に調整しないこと。



(1) フリードアジャスタノブ

リヤサスペンションセッティング (SS/ST)

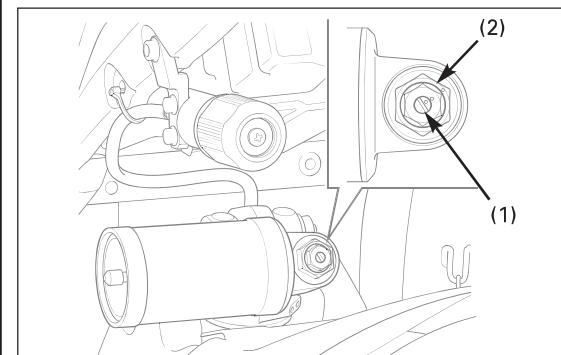
フリードアジャスタ

フリードアジャスタノブを回し、スプリングのフリードを調整できる。
 アジャスタを時計方向に回すとフリードが大きくなる。
 アジャスタを反時計方向に回すとフリードが小さくなる。

標準位置：最弱位置から20クリック締め込み (5 mm)



アドバイス
 スプリングフリードはリヤクッションにスプリングをセットした時点で5 mm荷重がかかった状態になる。フリードはこの位置から調整が設定位置となる。



- (1) ロースピードコンプレッションアジャスタ
 (2) ハイスピードコンプレッションアジャスタ

ハイスピードコンプレッションアジャスタ

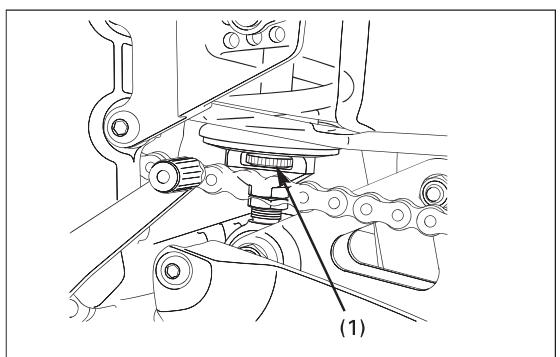
ハイスピードコンプレッションアジャスタを軽く突き当たる位置（最弱位置）まで反時計方向に回し、アジャスタを時計方向に戻す。

標準位置：最弱位置から1回転締め込み

ロースピードコンプレッションアジャスタ

ロースピードコンプレッションアジャスタを軽く突き当たる位置（最強位置）まで時計方向に回し、アジャスタを反時計方向に戻す。

標準位置：最強位置から15クリック戻し

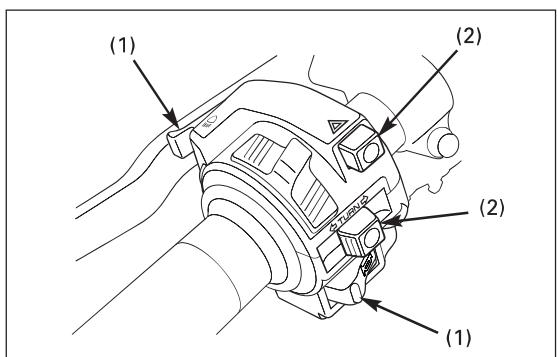


(1) リバウンドアジャスタ

リバウンドアジャスタ

リバウンドアジャスタを軽く突き当たる位置（最強位置）まで時計方向に回し、アジャスタを反時計方向に戻す。

標準位置：最強位置から 10 クリック戻し



(1) パッシング/ホーンスイッチ（クイックシフタスイッチ）
(2) ハザード/ワインカスイッチ（スピードリミットスイッチ）

L.ハンドルバー・スイッチの機能 (SS/ST)**クイックシフタ機能**

パッシングまたはホーンスイッチにはクイックシフタとして使用できる機能が設けられている。

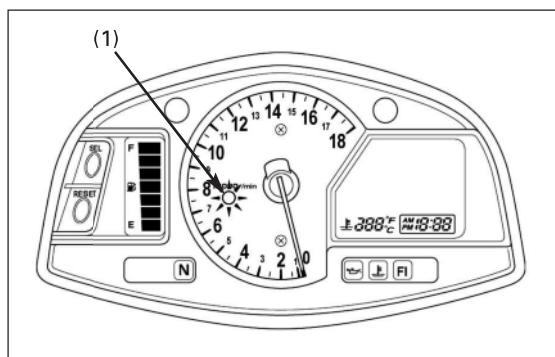
パッシングまたはホーンスイッチを押している間、点火およびインジエクションの両方がカットされる。

ピットレーンスピードリミット

ワインカスイッチおよびハザードスイッチにはピットレーンでのスピードリミット設定スイッチとして使用できる機能が設けられている。

ワインカスイッチを左右どちらかに作動させた時、またはハザードスイッチを ON にした時、コンビネーションメータのインジケータランプが点灯すると同時に設定されたリミット回転数以上回転が上がらないようになる。（1速または2速時のみ）

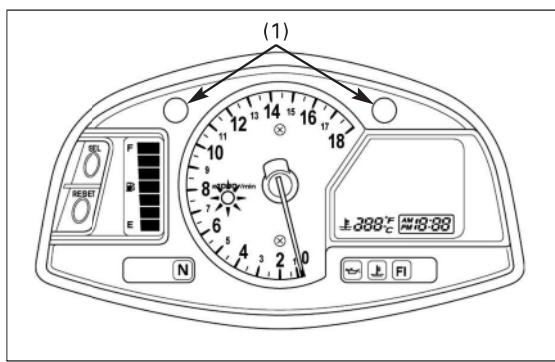
リミット回転数はオプションの PGM-FI セッティングツールを使用して行う。（設定方法はセッティングツールのマニュアルを参照）



(1) インジケータランプ

スピードリミットを解除する場合は、ワインカスイッチを PUSH、またはハザードスイッチの場合は OFF 位置にすることによりコンビネーションメータのランプが消灯し、同時にスピードリミット設定が解除される。

レーシングキットの取り付け及び改修



(1) ウィンカインジケータランプ

シフトアップインジケータ表示 (SS/ST)

任意に設定されたエンジン回転に達すると、コンビネーションメータのウインカインジケータランプが点滅する。

シフトアップインジケータの回転数設定はオプションのPGM-FIセッティングツールを使用して行う。(設定方法はセッティングツールのマニュアルを参照)

2013 - CBR600RR レーシングキット パーツリスト

目 次

パーティストのご使用について 3- 2

エンジングループ

E- 1	エンジンパワーアップキット	3- 3
E- 2	クラッチ	3- 4
E- 3	A.C. ジェネレータセット	3- 5
E- 4	オイルパン	3- 6
E- 5	トランスミッションセット	3- 7
E- 6	ウォーター ホース プラグ セット	3- 8

フレームグループ

F- 1	スロットル・ブレーキ	3- 9
F- 2	ステアリングダンパー	3-11
F- 3	フロントフォーク (2013 TYPE)	3-12
F- 4	エアーファンネルセット · ブリーザーケースセット	3-13
F- 4-1	エアーファンネルセット · ブリーザーケースセット (2007 TYPE)	3-15
F- 5	エアインジェクション ブラグ セット	3-16
F- 6	エキゾースト セット	3-17
F- 7	チェン	3-19
F- 8	リアクッシュョン	3-20
F- 9	ワイヤーハーネス	3-21
F- 9-1	ワイヤーハーネス (2007 TYPE)	3-22
F-10	クイックシフター セット	3-23
F-11	ラジエター セット	3-24
	部品番号索引	3-25

パーツリストのご使用について

●部品の注文、修理などの資料としてお使いください。

- ・販売対象部品を収録しております。
- ・部品注文は部品番号でご連絡ください。
(部品は変更される場合がありますのでタイプ・色・メーカー・号機を必要に応じて一緒にご連絡ください。)
- ・使用個数に（ ）がつけられている部品はオプショナル部品です。
- ・使用個数が“N”と示されている部品は必要に応じて選択して使用する部品です。

●部品に変更があったとき

- ・備考に号機が記載されます。号機が記載されていない部品は初号機から使用しています。

●部品番号の構成

〈例〉一般部品

○○○○○○ — ○○○ — ○○○
主部品番号 機種 変更
T

メーカー区分

〈例〉ボルト・ナット・その他の標準部品

○○○○○○ — ○○○○○○ — ○○
主部品番号 寸 法 表面処理
改正JIS

●略語

- ・パーツリストには下記の略語が使用されています。

ASSY,	アッセンブリー
ADJ,	アジャスター
BRG,	ベアリング
COMP,	コンプリート
EXH,	エキゾースト
FR,	フロント
L,	レフト (左)
mm	ミリメーター
R,	ライト (右)

部品注文方法

パーツリスト中、見出番号の左側に“・”印のついている部品はHRC専用部品、HRC販売部品です。
HRCサービスショップにご注文するか又は、お買い求めのHRC販売店にご相談ください。
“・”印のついていない部品は本田技研工業（株）の量産部品を流用していますので、最寄りのホンダ二輪販売店でお求めください。

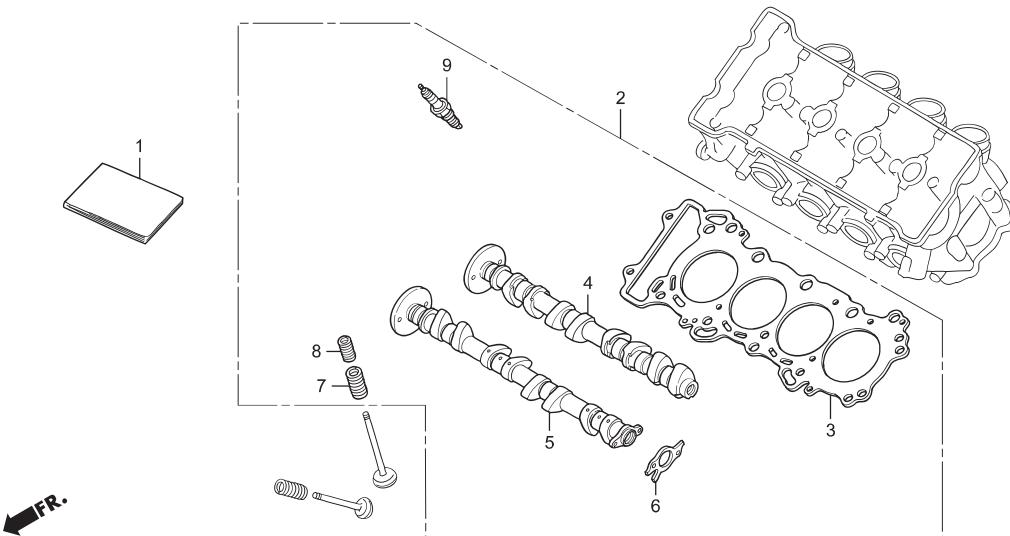
2013年2月15日時点のメーカー希望小売価格を記載しております。
尚、この価格には消費税は含まれておりません。（メーカー希望小売価格は予告なしに変更することがあります。）

ブロック No.

E-1

エンジンパワーアップキット

2013 CBR600RR



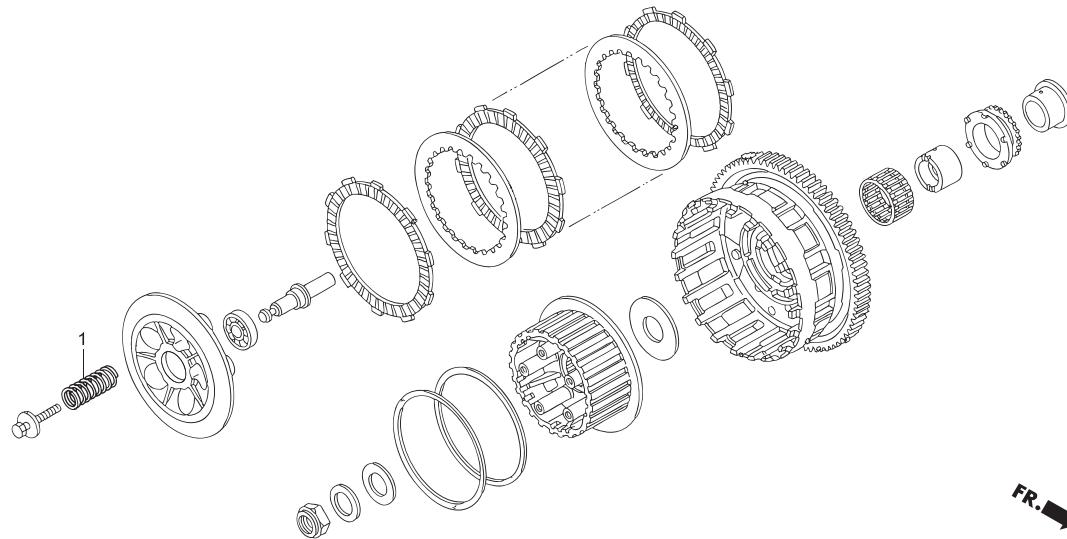
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	SS	ST	備考
· 1	00X30-N1G-000	SET UP MANUAL PARTS LIST	5,000	1	1	
· 2	06130-N1A-D00	ENGINE POWER UP KIT	92,000	1	-	
3	12251-MFJ-D01	GASKET CYLINDER HEAD 0.6	4,320	(1)	(1)	STD, R/B, t0.6
·	12251-N1A-J10	GASKET CYLINDER HEAD 0.55	3,500	-	1	t0.55
·	12251-NL3-751	GASKET CYLINDER HEAD 0.65	3,500	1	-	t0.65
· 4	14110-NL3-750	CAM SHAFT COMP., IN 23/52	30,000	1	-	識別 : 23/52 7500
· 5	14210-N1A-D00	CAM SHAFT COMP., EX 10/45	39,100	1	-	識別 : 10/45 D000
· 6	14405-NL3-750	ROTOR, CAM PULSE	3,000	1	-	
· 7	14751-NL3-750	SPG, IN VALVE OUTER	500	8	-	
· 8	14752-NL3-750	SPG, IN VALVE INNER	1,200	8	-	
· 9	31910-NL3-871	SPARK PLUG (NGK R0409B-10)	2,600	4	4	R/B

ブロック No.

E-2

クラッチ

2013 CBR600RR



見出
番号

部品番号

部品名

希望小売
価格(円)

使用個数
SS ST

備考

1 22401-MEN-A30 SPRING, CLUTCH 240 5 5 R/B

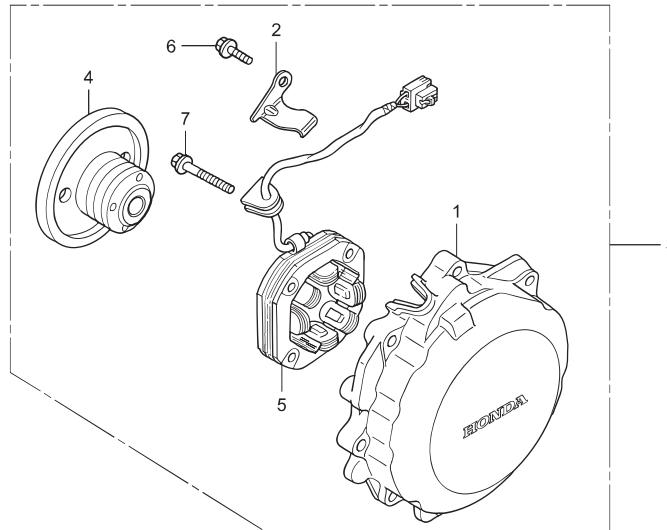
ブロック No.

E-3

A.C. ジェネレータセット

2013 CBR600RR

FR.



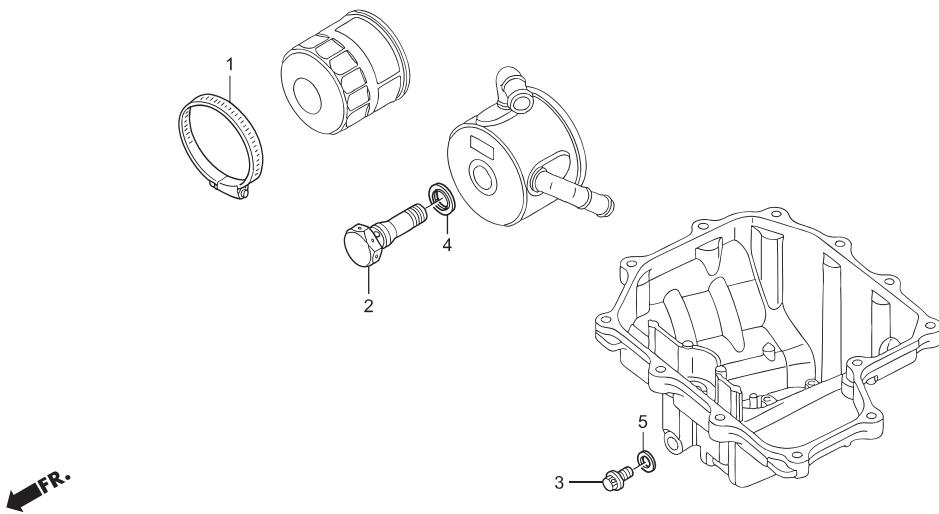
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 SS ST	備考
· 1	11321-N1A-D00	COVER, ACG	69,510	1 -	
· 2	11333-MFJ-D00	CLAMP, ACG COOD	205	1 -	
· 3	31100-N1A-D00	A.C. GEN ASSY.....	330,150	1 -	
· 4	31110-N1A-D00	ROTOR COMP	143,980	1 -	識別：N1AA
· 5	31120-NL3-750	STATOR COMP	118,680	1 -	
6	96001-06016-00	BOLT, FLANGE, SH, 6 X 16	40	1 -	
7	96001-06028-00	BOLT, FLANGE, SH, 6 X 28	50	4 -	

ブロック No.

E-4

オイルパン

2013 CBR600RR



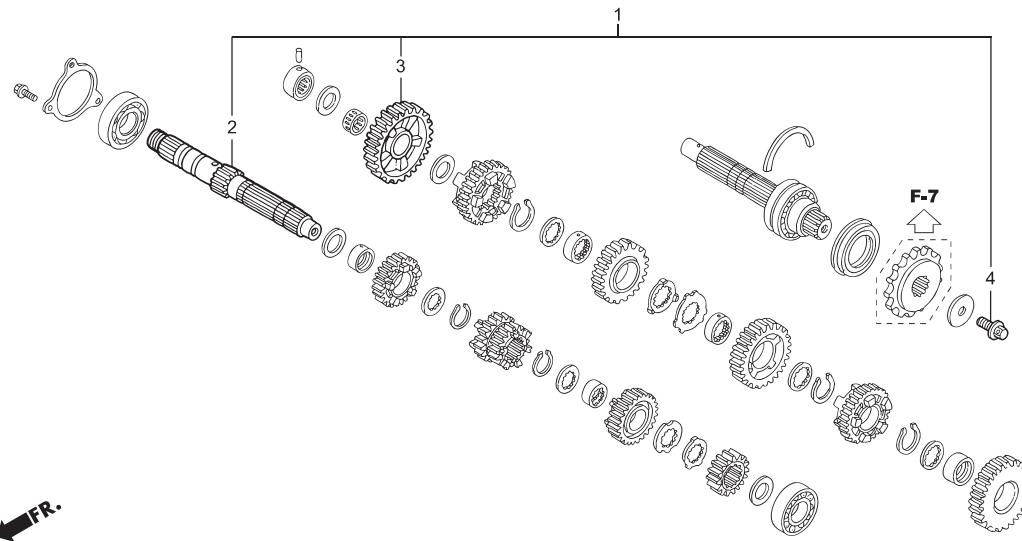
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 SS ST	備考
· 1	50252-GC4-830	BAND, SUB TANK	610	1 1	
· 2	90019-N1A-D00	BOLT, OIL COOLER	5,160	1 1	
· 3	90081-NX4-000	BOLT, DRAIN 12mm	130	1 1	R/B, ワイヤロック穴付き
4	90402-MFJ-D01	WASHER, SEALING, 34.5mm	520	1 1	STD, R/B
5	94109-12000	WASHER, DRAIN PLUG, 12mm	30	1 1	STD, R/B

ブロック No.

E-5

トランミッションセット

2013 CBR600RR



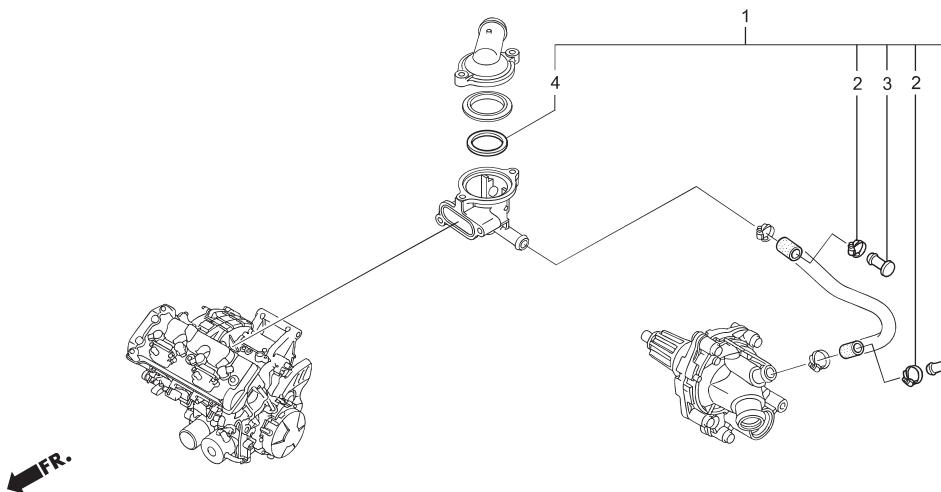
見出 番号	部品番号	部品名	希望小売 価格(円)	SS	ST	使用個数	備考
· 1	06230-N1A-D00	TRANSMISSION SET	24,000	1	-	-	
· 2	23211-N1A-D00	SHAFT, MAIN	13,500	1	-	15T	
· 3	23421-N1A-D00	GEAR, C-1	10,200	1	-	39T	
· 4	90004-492-010	BOLT, SPECIAL, 10 X 22	1,280	1	1		ワイヤロック穴付き

ブロック No.

E-6

ウォーター ホース プラグ セット

2013 CBR600RR



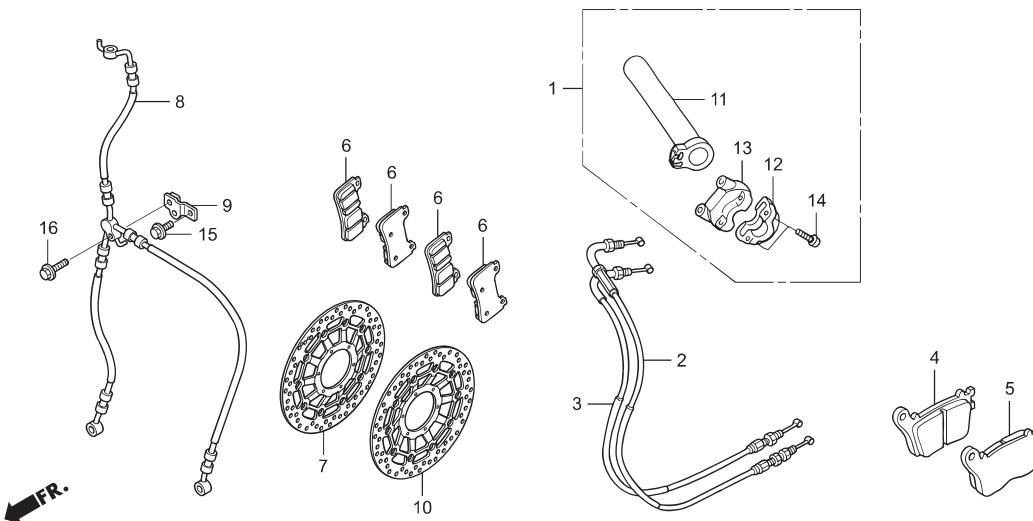
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)		使用個数		備考
			SS	ST	1	2	
· 1	04193-N1A-D00	WATER HOSE PLUG SET	3,800		1	1	R/B
· 2	19505-KS6-700	CLAMP A, WATER HOSE	460		2	2	R/B
· 3	19512-NL3-620	PLUG, HOSE B	1,500		2	2	R/B
· 4	90454-ZV1-000	WASHER, THRUST	150		1	1	R/B

ブロック No.

F-1

スロットル・ブレーキ

2013 CBR600RR



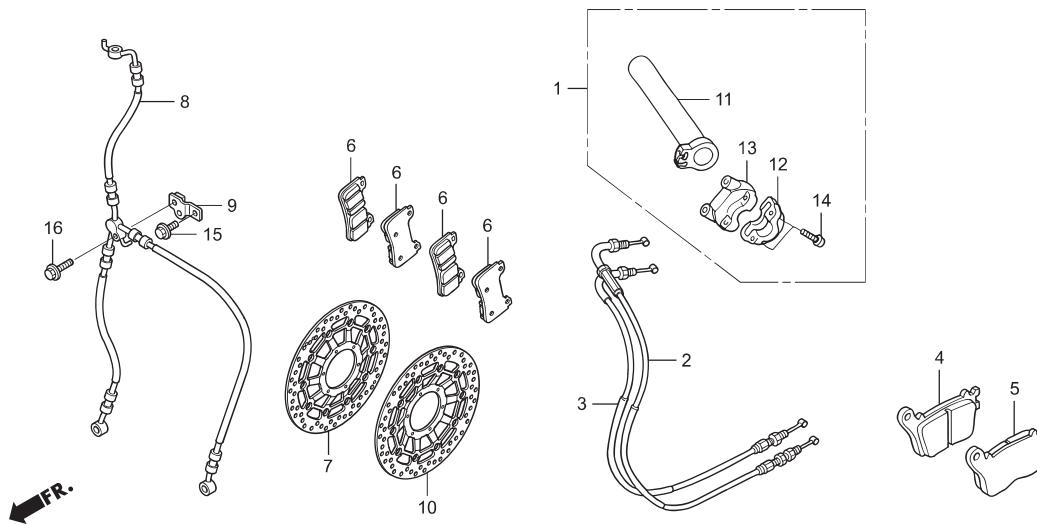
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	SS	ST	使用個数	備考
· 1	06531-NL3-750	HOUSING SET, THROTTLE	3,000	1	1		
· 2	17910-N1A-D00	THROTTLE CABLE, A	3,350	1	1		識別 : N1A-D00
· 3	17920-N1A-D00	THROTTLE CABLE, B	3,350	1	1		識別 : N1A-D00
· 4	43105-NL9-C30	PAD COMP., A RR. (TT2450)	8,250	1	1		耐フェード性/耐摩耗性重視
·	43105-NL9-C41	PAD COMP., A RR. (NKX19)	8,250	1	1		コントロール性/耐摩耗性重視
· 5	43106-NL9-C30	PAD COMP., B RR. (TT2450)	8,250	1	1		耐フェード性/耐摩耗性重視
·	43106-NL9-C41	PAD COMP., B RR. (NKX19)	8,250	1	1		コントロール性/耐摩耗性重視
· 6	45105-NL3 -921	PAD COMP., FR. (H21A)	6,930	4	4		効力重視
·	45105-NL9 -801	PAD COMP., FR. (N615)	6,930	4	4		耐久性重視
·	45106-NL3 -921	PAD COMP., FR. (N608)	6,930	4	4		コントロール性重視
· 7	45120-MEE-R21	DISK COMP., R. FR. BRK	27,600	1	1		R/B (t5.0)
· 8	45125-N1A-D01	HOSE, COMP., FR. BRAKE	18,000	1	1		
· 9	45159-N1A-D00	STAY COMP., FR. BRAKE	4,500	1	1		
· 10	45220-MEE-R21	DISK COMP., L. FR. BRK	26,710	1	1		R/B (t5.0)
· 11	53141-MT7-000	PIPE, THROTTLE GRIP	1,300	1	1		
12	53167-KV3-700	HOUSING UP. THROTTLE	1,540	1	1		
13	53168-KV3-701	HOUSING UND. THROTTLE	1,750	1	1		
14	93500-05020-0G	SCREW, PAN, 5 X 20	25	2	2		
15	96001-06012-07	BOLT, FLANGE, SH 6 X 12	40	1	1		

ブロック No.

F-1

スロットル・ブレーキ

2013 CBR600RR



見出
番号

部品番号

部品名

希望小売
価格(円)

使用個数
SS ST

備考

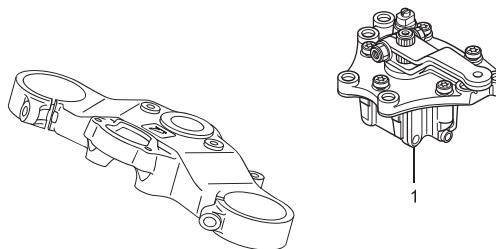
16 96001-06018-00 BOLT, FLANGE, SH 6 X 18 40 1 1

ブロック No.

F-2

ステアリング・ダンパー

2013 CBR600RR



見出
番号

部品番号

部品名

希望小売
価格(円)

使用個数
SS ST

備考

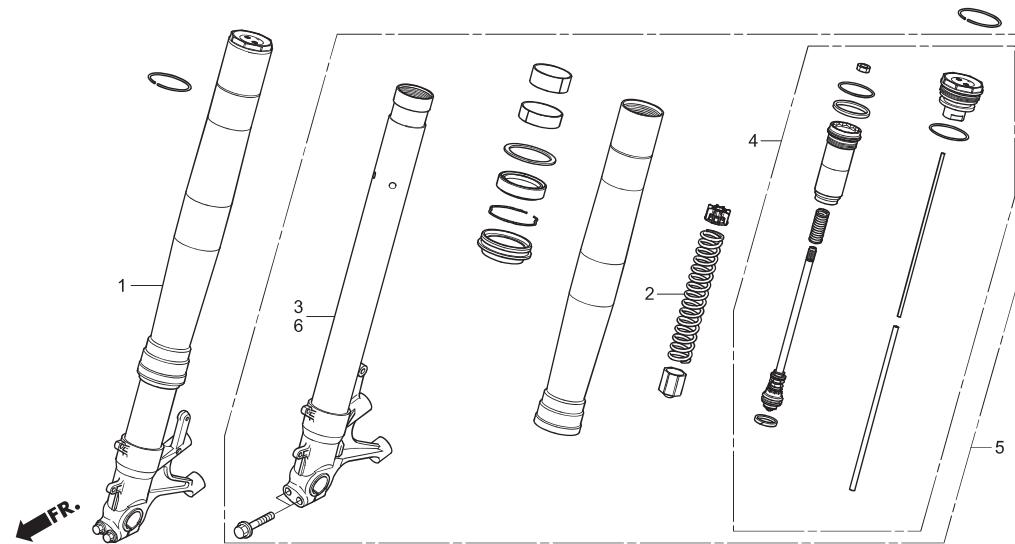
· 1 53700-MFJ-R01 DAMPER ASSY., STRG 70,680 1 1 R/B

ブロック No.

F-3

フロントフォーク
(2013 TYPE)

2013 CBR600RR



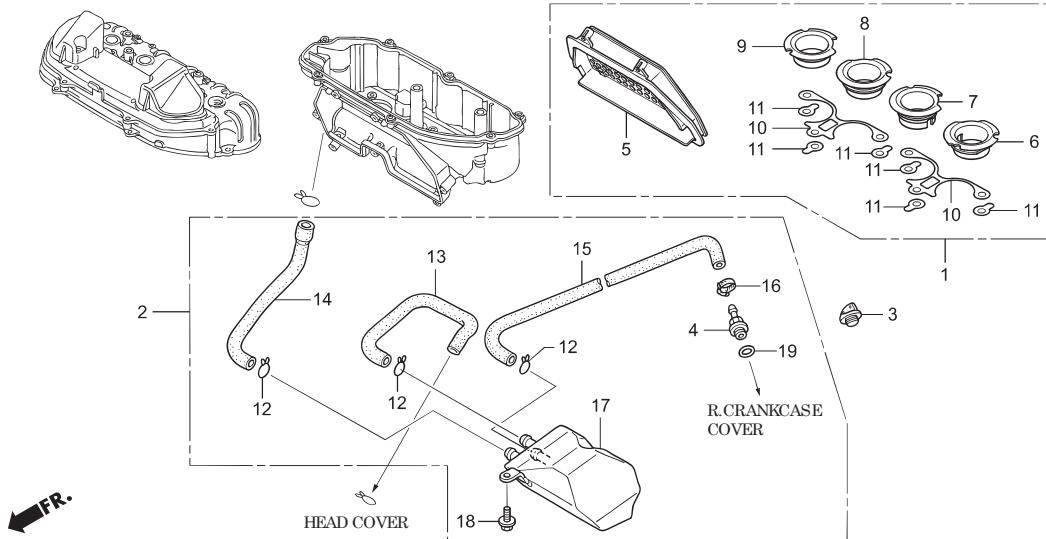
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	SS	ST	備考
· 1	51400-MJC-R11	FORK ASSY., R. FRONT		1	1	R/B
2	51401-MJC-A01	SPRING, FR FORK (0.95)	3,170	2	2	R/B, 識別:なし
·	51402-N1G-003	SPRING, FR FORK 9.0		(2)	(2)	識別:9.0
·	51403-N1G-003	SPRING, FR FORK 10.0		(2)	(2)	識別:10.0
·	51404-N1G-003	SPRING, FR FORK 10.5		(2)	(2)	識別:10.5
· 3	51420-MJC-R11	PIPE ASSY., R SLIDE		1	1	R/B
· 4	51430-MJC-R11	ROD COMP., PISTON		2	2	R/B
· 5	51500-MJC-R11	FORK ASSY., L. FRONT		1	1	R/B
· 6	51520-MJC-R11	PIPE ASSY., L SLIDE		1	1	R/B

ブロック No.

F-4

エアーファンネルセット・
ブリーザーケースセット

2013 CBR600RR



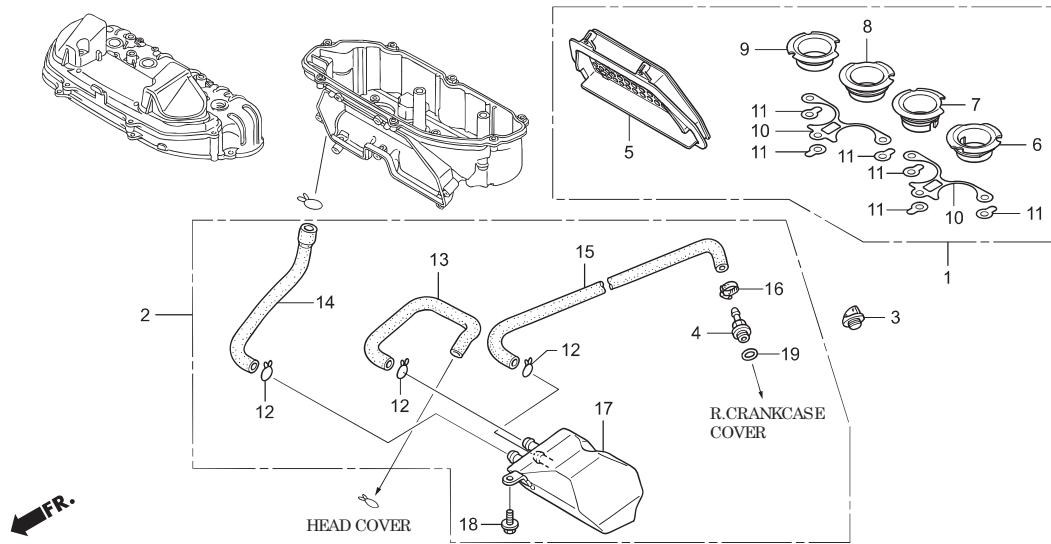
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	SS	ST	使用個数	備考
· 1	06170-N1A-D10	AIR FUNNEL SET	128,000	1	-	38770-N1A-D10 (UNIT ASSY. PGM-FI/IGN) とセットで使用のこと。	
· 2	06552-N1A-D00	BREATHER CASE SET	81,200	1	1		
· 3	15611-NF4-900	CAP, OIL FILLER	250	1	1	R/B, ワイヤロック穴付き (=15611-MEE-R00)	
· 4	15514-N1A-D00	JOINT, OIL RETURN	6,120	1	1		
· 5	17210-N1A-D10	ELEMENT, AIR CLEANER	19,250	1	1		
· 6	17211-N1A-D10	FUNNEL, AIR #1 L11	28,000	1	-	識別 : N1A-D10 #1 L11、38770-N1A-D10 (UNIT ASSY. PGM-FI/IGN) とセットで使用のこと。	
· 7	17212-N1A-D10	FUNNEL, AIR #2 L17	28,000	1	-	識別 : N1A-D10 #2 L17、38770-N1A-D10 (UNIT ASSY. PGM-FI/IGN) とセットで使用のこと。	
· 8	17213-N1A-D10	FUNNEL, AIR #3 L17	28,000	1	-	識別 : N1A-D10 #3 L17、38770-N1A-D10 (UNIT ASSY. PGM-FI/IGN) とセットで使用のこと。	
· 9	17214-N1A-D10	FUNNEL, AIR #4 L11	28,000	1	-	識別 : N1A-D10 #4 L11、38770-N1A-D10 (UNIT ASSY. PGM-FI/IGN) とセットで使用のこと。	
· 10	17226-N1A-D10	BRACKET, FUNNEL	2,500	2	-		
· 11	17227-N1A-D10	TONGUED WASHER	700	6	-		
	17316-611-000	CLIP, BREATHER TUBE	180	3	3		
· 13	17554-N1A-D00	TUBE A, BREATHER	2,400	1	1		
· 14	17555-N1A-D00	TUBE B, BREATHER	2,400	1	1		
· 15	17556-N1A-D00	TUBE C, BREATHER	2,400	1	1		
· 16	19505-KS6-700	CLAMP A, WATER HOSE	460	1	1		
· 17	55200-N1A-D00	CASE COMP., BREATHER	69,580	1	1		
· 18	90123-MEN-670	BOLT, SH DR 8 X16	145	1	1		

ブロック No.

F-4

エアーファンネルセット・
ブリーザーケースセット

2013 CBR600RR



見出
番号

部品番号

部品名

希望小売
価格(円)

使用個数
SS ST

備考

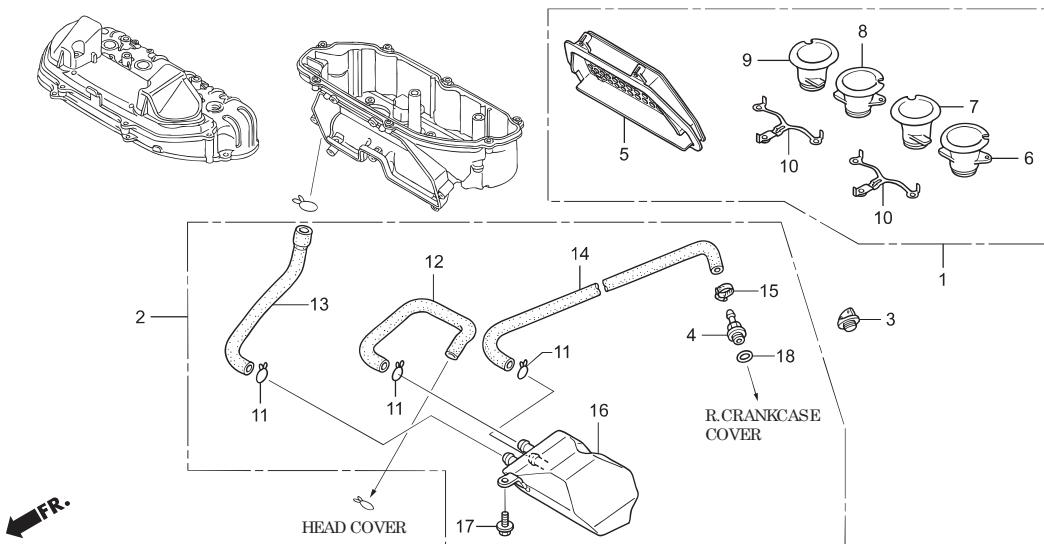
19 91307-KF0-003 O-RING, 18 X 3 140 1 1

ブロック No.

F-4-1

エアーファンネルセット・
ブリーザーケースセット
(2007 TYPE)

2013 CBR600RR



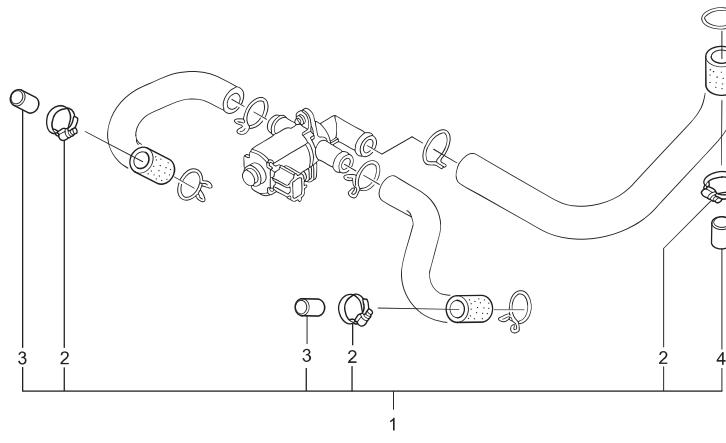
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	SS	ST	使用個数	備考
· 1	06170-N1A-D00	AIR FUNNEL SET	182,200	1	-	38770-N1A-D00 (UNIT ASSY, PGM-FI/IGN) とセットで使用のこと。	
· 2	06552-N1A-D00	BREATHER CASE SET	81,200	1	1		
· 3	15611-NF4-900	CAP, OIL FILLER	250	1	1	R/B, ワイヤロック穴付き (=15611-MEE-R00)	
· 4	15514-N1A-D00	JOINT, OIL RETURN	6,120	1	1		
· 5	17210-N1A-D00	ELEMENT, AIR CLEANER	11,050	1	-		
· 6	17211-N1A-D00	FUNNEL, AIR #1 L35	42,610	1	-	識別 : N1A-D0 #1 L35、38770-N1A-D00 (UNIT ASSY, PGM-FI/IGN) とセットで使用のこと。	
· 7	17212-N1A-D00	FUNNEL, AIR #2 L40	42,610	1	-	識別 : N1A-D0 #2 L40、38770-N1A-D00 (UNIT ASSY, PGM-FI/IGN) とセットで使用のこと。	
· 8	17213-N1A-D00	FUNNEL, AIR #3 L40	42,610	1	-	識別 : N1A-D0 #3 L40、38770-N1A-D00 (UNIT ASSY, PGM-FI/IGN) とセットで使用のこと。	
· 9	17214-N1A-D00	FUNNEL, AIR #4 L35	42,610	1	-	識別 : N1A-D0 #4 L35、38770-N1A-D00 (UNIT ASSY, PGM-FI/IGN) とセットで使用のこと。	
· 10	17225-N1A-D00	TONGUED WASHER	1,800	2	-		
· 11	17316-611-000	CLIP, BREATHER TUBE	180	3	3		
· 12	17554-N1A-D00	TUBE A, BREATHER	2,400	1	1		
· 13	17555-N1A-D00	TUBE B, BREATHER	2,400	1	1		
· 14	17556-N1A-D00	TUBE C, BREATHER	2,400	1	1		
	19505-KS6-700	CLAMP A, WATER HOSE	460	1	1		
· 16	55200-N1A-D00	CASE COMP., BREATHER	69,580	1	1		
17	90123-MEN-670	BOLT, SH DR 8 X16	145	1	1		
18	91307-KF0-003	O-RING, 18 X 3	140	1	1		

ブロック No.

F-5

エアーアンジェクションプラグセット

2013 CBR600RR



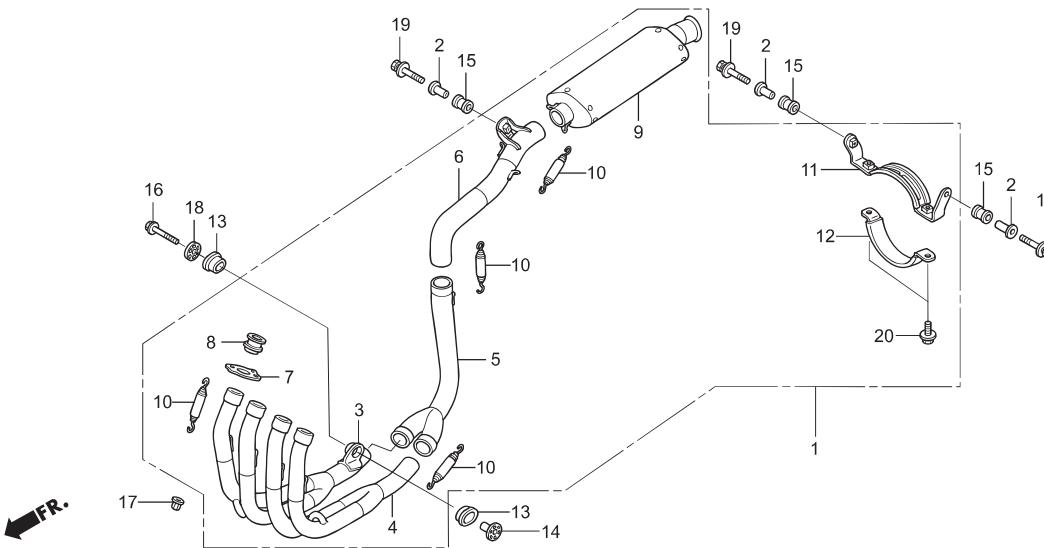
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)		使用個数		備考
			SS	ST	1	2	
· 1	06195-N1A-D00	PLUG SET, EXHAUST A/I	1,500		1	1	R/B
· 2	19505-KS6-700	CLAMP A, WATER HOSE	460		3	3	R/B
· 3	96205-14012	PLUG, CONE TYPE, 14 X 12	300		2	2	$\phi 14$, R/B
· 4	96205-15012	PLUG, CONE TYPE, 15 X 12	300		1	1	$\phi 15$, R/B

ブロック No.

F-6

エキゾーストセット

2013 CBR600RR



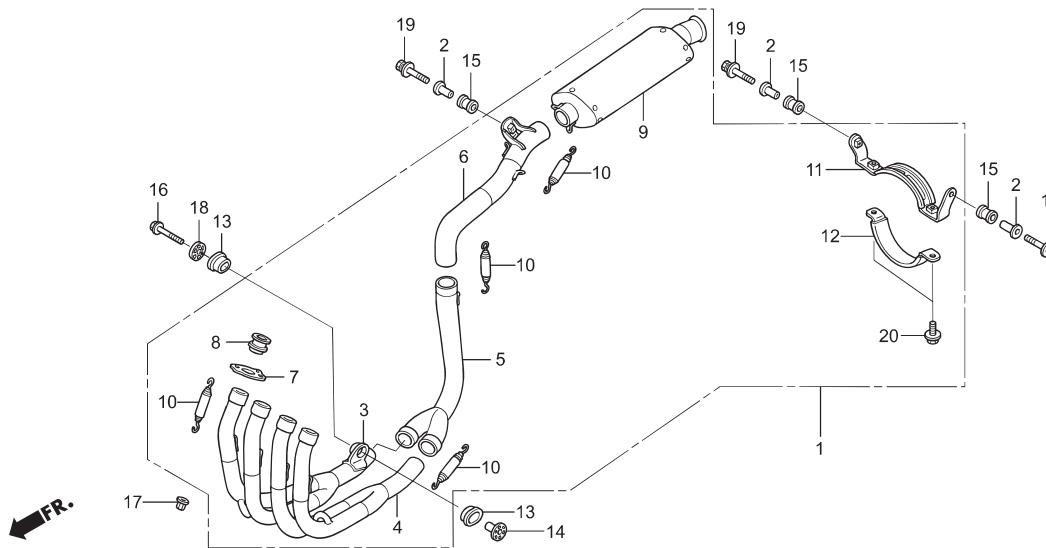
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	SS	ST	備考
· 1	06180-N1A-D00	EXHAUST SET (FIM)	247,210	1	1	
2	17246-439-000	COLLAR, AIR CLEANER	310	3	3	STD, R/B
· 3	18151-N1A-D00	PIPE COMP., R. EXHAUST	66,000	1	1	
· 4	18152-N1A-D00	PIPE COMP., L. EXHAUST	51,810	1	1	
· 5	18157-N1A-D00	JOINT RR. EXH. PIPE	52,010	1	1	
· 6	18158-N1A-D00	TAIL PIPE, EXH.	13,350	1	1	
· 7	18231-N1A-D00	FLANGE, EXH.	950	4	4	
· 8	18232-NL3-900	COLLAR, EXH.	1,500	4	4	
· 9	18310-N1A-D00	SILENCER COMP. (FIM)	51,650	1	1	
· 10	18334-NL3-750	SPRING, EXH. PIPE	500	9	9	
· 11	18371-N1A-D00	BAND A, MUFFLER	5,350	1	1	
· 12	18372-N1A-D00	BAND B, MUFFLER	2,750	1	1	
13	18422-MFJ-D00	RUBBER, EXH. PIPE MOUNT	890	2	2	STD, R/B
14	18423-MFJ-D00	COLLAR, EXH. PIPE MOUNT	280	1	1	STD, R/B
15	18424-MFJ-D00	RUBBER, MUFFLER RR. MOUNT	560	3	3	STD, R/B
16	90120-MFJ-D00	BOLT, FLANGE GUIDE 8 X 50	175	1	1	STD, R/B
17	90304-MM5-000	NUT, FLANGE, 7 mm	210	8	8	STD, R/B
18	90501-MFJ-D00	WASHER, 8.5 X 38	145	1	1	STD, R/B

ブロック No.

F-6

エキゾーストセット

2013 CBR600RR



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 SS ST	備考
19	93401-06028-00	BOLT-WASHER, 6 X 28	40	3 3	STD, R/B
20	96001-06014-00	BOLT, 6 X 14	40	2 2	

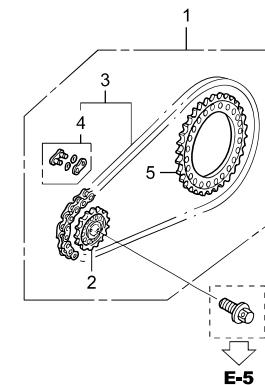
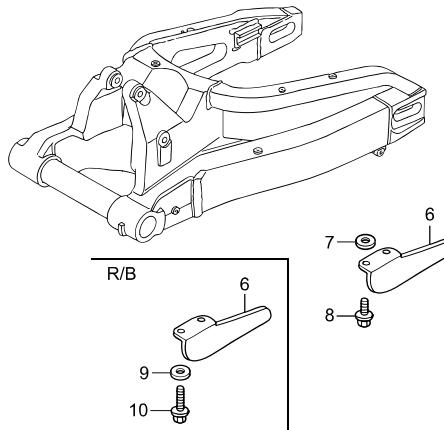
ブロック No.

F-7

チェン

2013 CBR600RR

FR.



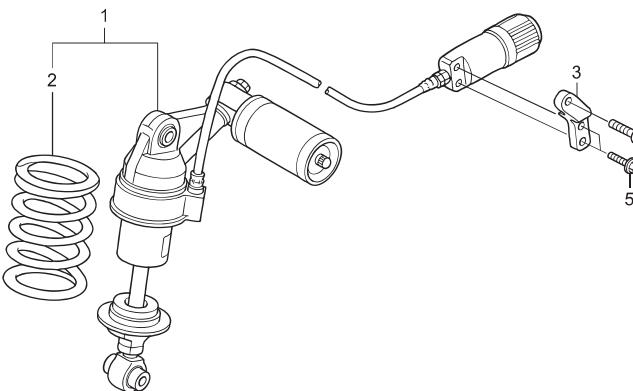
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	SS	ST	備考
· 1	06412-NL3-650	FINAL SET SPROCKET 520	95,080	1	1	
· 2	23801-NL3-620	SPROCKET, DRIVE 14T (520)	5,500	1	1	
·	23802-NL3-620	SPROCKET, DRIVE 15T (520)	5,500	1	1	
·	23803-NL3-620	SPROCKET, DRIVE 16T (520)	5,500	1	1	
· 3	40530-NL6-003	CHAIN, DRIVE GB520 HRVZ2-120LJ-F	17,570	1	1	
· 4	40535-NL6-003	JOINT, DRIVE CHAIN	420	1	1	
· 5	41201-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 41T (520)	11,330	1	1	
·	41202-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 42T (520)	11,330	1	1	
·	41203-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 43T (520)	11,300	1	1	
·	41204-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 44T (520)	11,300	1	1	
·	41205-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 45T (520)	11,300	1	1	
·	41206-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 46T (520)	11,180	1	1	
·	41207-NL3-651	SPROCKET, FINAL DRIVEN 47T (520)	11,180	1	1	
· 6	52157-NL3-650	PROTECTOR, SPROCKET	3,480	1	1	R/B
7	90505-116-670	WASHER 13 X 20	185	N	N	
8	93404-06010-08	BOLT-WASHER, 6 X 10	35	2	2	
9	94101-06700	WASHER PLAIN 6 mm	25	2	2	R/B
10	96001-06020-00	BOLT, FLANGE SH, 6 X 20	40	2	2	R/B

ブロック No.

F-8

リアクッション

2013 CBR600RR



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数		備考
				SS	ST	
· 1	52400-MFJ-R11	RR. CUSH ASSY.	147,000	1	1	R/B
· 2	52401-MFJ-R01	SPRING, RR. CUSHION (10.5)	23,740	1	1	R/B, 識別：黄
·	52401-N1A-D00	SPRING, RR. CUSHION (10.0)	23,740	(1)	(1)	識別：白
·	52402-N1A-D00	SPRING, RR. CUSHION (10.3)	23,740	(1)	(1)	識別：青
·	52403-N1A-D00	SPRING, RR. CUSHION (10.8)	23,740	(1)	(1)	識別：黒
·	52404-N1A-D00	SPRING, RR. CUSHION (11.0)	23,740	(1)	(1)	識別：赤
·	52405-N1A-D00	SPRING, RR. CUSHION (11.3)	23,740	(1)	(1)	識別：緑
· 3	52505-MFJ-R01	STAY, PRELOAD ADJ	3,220	1	1	R/B
4	90157-ME9-000	BOLT, SOCKET 8 X 22	235	1	1	R/B
5	96001-06022-00	BOLT, FLANGE, SH, 6 X 22	50	2	2	R/B

ブロック No.

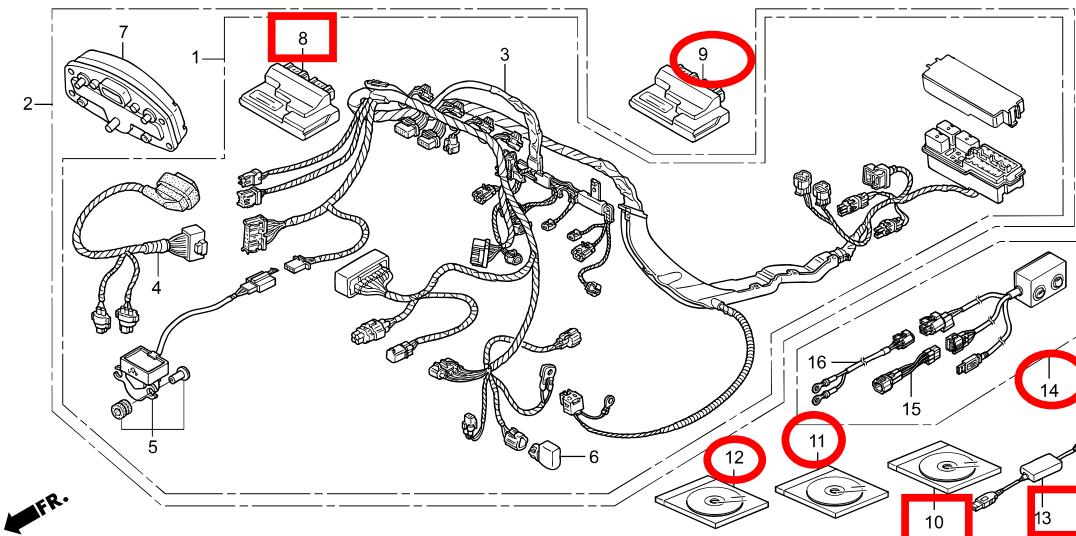
F-9

ワイヤーハーネス

2013 CBR600RR

Note

PGM-FIユニット、シリアルI/Fユニット、ツール
CD-ROM（見出番号8～11, 13～16）の組み合わせ
はセットアップマニュアル1-2頁を参照のこと。



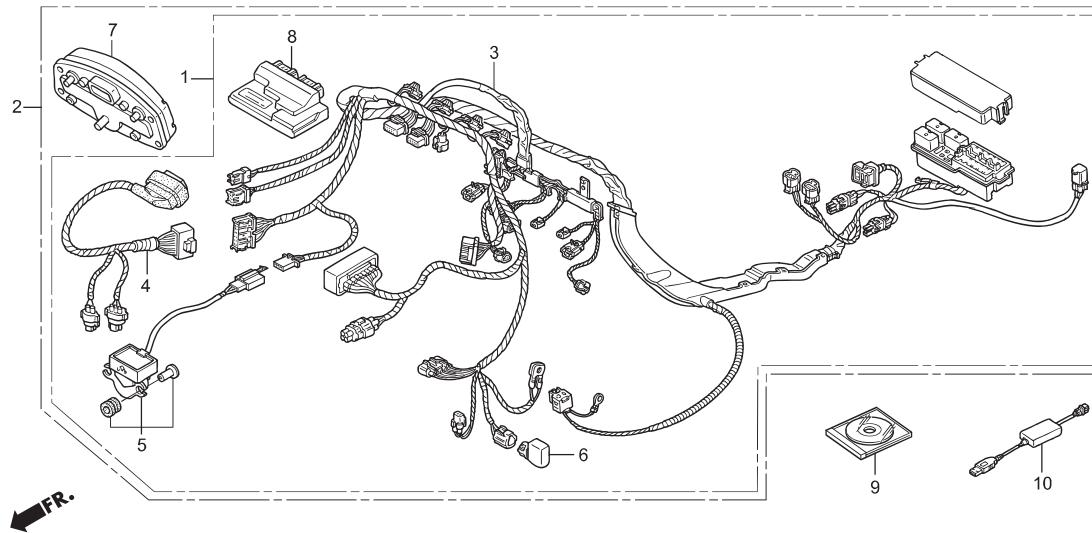
見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	SS	ST	備考
· 1	06304-N1A-D10	ELECTRIC SET (FIM&AMA-FX)	74,000	1	-	
· 2	06304-N1A-J10	ELECTRIC SET (ST)	109,000	-	1	
· 3	32100-MFJ-R10	HARNESS, WIRE	38,000	1	1	R/B
· 4	32102-MFJ-R00	WIRE, HARN FR. SUB	3,000	1	1	R/B
· 5	35160-MBW-Y03	SENSOR ASSY., BANK ANGLE	5,100	1	1	R/B
· 6	35400-NL9-000	RESISTER, COMP.	1,340	1	1	
· 7	37100-MFJ-R01	METER ASSY., COMBINATION	39,000	-	1	R/B
· 8	38770-MFJ-R11	UNIT ASSY, PGM-FI /IGN	31,000	-	1	R/B, 2008
·	38770-MFJ-R21	UNIT ASSY, PGM-FI /IGN	31,000	-	1	R/B, 2008V
·	38770-N1A-D10	UNIT ASSY, PGM-FI /IGN	31,000	1	-	06170-N1A-D10 (AIR FUNNEL SET) とセットで使用のこと。
· 9	38770-MJC-R11	UNIT COMP., PGM-FI /IGN	31,000	-	1	R/B, 2013
· 10	38771-N1A-D11	CD-ROM, PGM-FI/IGN	2,500	1	1	見出番号8, 13とセットで使用のこと。
·	38772-NX7-010	CD-ROM, HRC DATA SETTING TOOL	3,000	-	1	2013, 見出番号9, 12, 14 (または13) とセットで使用のこと。
· 11	38773-N1G-000	CD-ROM, DATA SETTING TOOL MANUAL	2,000	-	1	2013
· 12	38880-NL9-C00	UNIT ASSY., SERIAL I/F USB TYPE	36,500	1	1	
· 13	38880-N1C-770	UNIT ASSY., SERIAL-USB I/F	32,800	1	1	2013
· 14	38882-N1C-770	SUB CORD, SERIAL-USB I/F	1,800	1	1	2013
· 15	38883-N1C-770	SUB CORD, BATT	2,400	1	1	2013

ブロック No.

F-9-1

ワイヤーハーネス
(2007 TYPE)

2013 CBR600RR



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 SS ST	備考
· 1	06304-N1A-D00	ELECTRIC SET (FIM)	65,000	1 -	
· 2	06304-N1A-J00	ELECTRIC SET (ST)	100,000	- 1	
· 3	32100-MFJ-R00	HARNESS, WIRE	29,000	1 1	R/B
· 4	32102-MFJ-R00	WIRE, HARN FR. SUB	3,000	1 1	R/B
· 5	35160-MBW-Y03	SENSOR ASSY., BANK ANGLE	5,100	1 1	R/B
· 6	35400-NL9-000	RESISTER, COMP.	1,340	1 1	
· 7	37100-MFJ-R01	METER ASSY., COMBINATION	39,000	1 1	R/B
· 8	38770-MFJ-R01	UNIT ASSY. PGM-FI /IGN	31,000	- 1	R/B
·	38770-N1A-D00	UNIT ASSY. PGM-FI /IGN	31,000	1 -	06170-N1A-D00 (AIR FUNNEL SET) とセットで使用のこと。
· 9	38771-N1A-D11	CD-ROM, PGM-FI/IGN	2,500	1 1	
· 10	38880-NL9-C00	UNIT ASSY., SERIAL I/F USB TYPE	36,500	1 1	

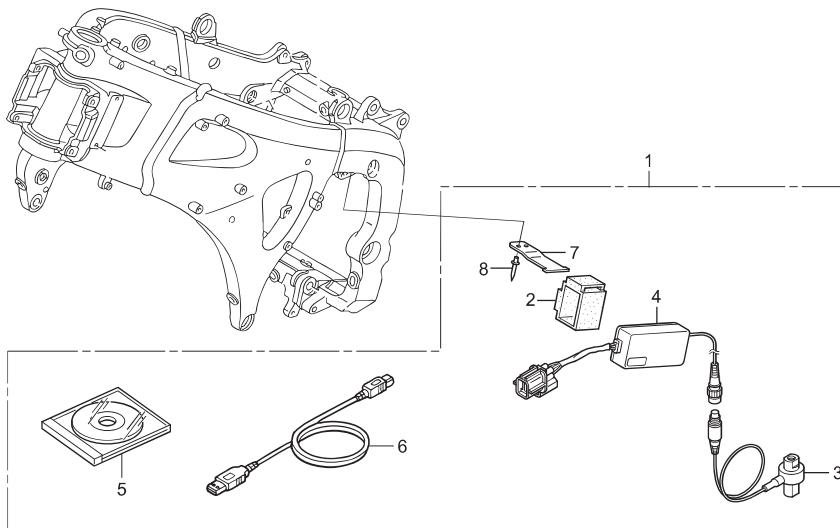
ブロック No.

F-10

クイックシフターセット

2013 CBR600RR

FR.



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	SS	ST	備考
· 1	06382-NL9-000	QUICK SHIFTER SET	233,760	1	1	
· 2	30401-GB6-000	CUSHION, CDI UNIT	265	1	1	
· 3	38200-NL9-000	SENSOR ASSY, Q/SHIFT	114,520	1	1	
· 4	38300-NL9-000	UNIT ASSY, Q/SHIFT	117,260	1	1	
· 5	38410-NL9-000	CD-ROM, Q/SHIFTER	840	1	1	
· 6	38411-NL9-000	USB CABLE	4,080	1	1	
· 7	38520-NL9-000	STAY, RELAY	3,570	1	1	
· 8	91080-NL6-300	POP RIVET, 3.2X9.2	30	2	1	

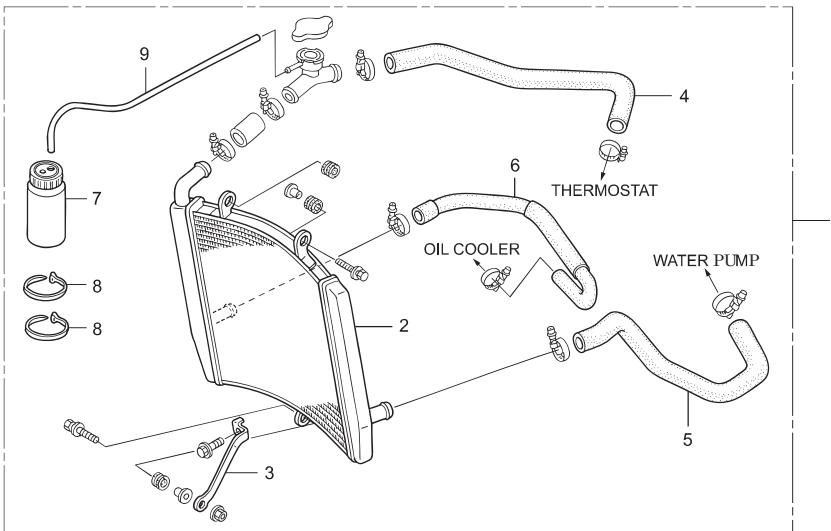
ブロック No.

F-11

ラジエターセット

2013 CBR600RR

FR.



見出 番号	部品番号	部 品 名	希望小売 価格(円)	使用個数 SS ST	備考
· 1	06190-N1A-D00	RADIATOR SET	49,000	1 1	
· 2	19010-N1A-D01	RADIATOR COMP.	35,000	1 1	
· 3	19105-N1A-D00	STAY, RADIATOR LOWER	6,500	1 1	
· 4	19503-N1A-D00	HOSE, RADIATOR R.	2,820	1 1	
· 5	19512-N1A-D00	HOSE, RADIATOR L.	2,820	1 1	
· 6	19513-N1A-D00	HOSE, OIL/C	2,820	1 1	
· 7	19602-NF4-810	TANK, CATCH 250	530	1 1	
· 8	90651-NC8-000	TY-LAP, 3.6 X 281	110	2 2	
9	95003-14081-10	VINYL-TUBE, 6 X 9 X 800	—	1 1	HRC非売品, 発注時は95003-14001-10M (6 x 9 x 1000) にて発注して下さい

2013-CBR600RR Part No. Index

Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block
00X30-N1G-000	E-01	12251-MFJ-D01 12251-N1A-J10 12251-NL3-751	E-01 E-01 E-01	17225-N1A-D00 17226-N1A-D10 17227-N1A-D10 17246-439-000	F-04-1 F-04 F-04 F-06	19010-N1A-D01 19105-N1A-D00 19503-N1A-D00 19505-KS6-700	F-11 F-11 F-11 E-06
04193-N1A-D00	E-06			17316-611-000	F-04 F-04-1		F-04 F-04-1
		14110-NL3-750 14210-N1A-D00	E-01 E-01	17554-N1A-D00	F-04 F-04-1	19512-N1A-D00	F-05 F-11
06130-N1A-D00	E-01	14405-NL3-750	E-01	17555-N1A-D00	F-04	19512-NL3-620	E-06
06170-N1A-D00	F-04-1	14751-NL3-750	E-01		F-04-1	19513-N1A-D00	F-11
06170-N1A-D10	F-04	14752-NL3-750	E-01	17556-N1A-D00	F-04	19602-NF4-810	F-11
06180-N1A-D00	F-06				F-04-1		
06190-N1A-D00	F-11			17910-N1A-D00	F-01		
06195-N1A-D00	F-05			17920-N1A-D00	F-01		
06230-N1A-D00	E-05	15514-N1A-D00	F-04			22401-MEN-A30	E-02
06304-N1A-D00	F-09-1		F-04-1				
06304-N1A-D10	F-09	15611-NF4-900	F-04				
06304-N1A-J00	F-09-1		F-04-1	18151-N1A-D00	F-06		
06304-N1A-J10	F-09			18152-N1A-D00	F-06	23211-N1A-D00	E-05
06382-NL9-000	F-10			18157-N1A-D00	F-06	23421-N1A-D00	E-05
06412-NL3-650	F-07			18158-N1A-D00	F-06	23801-NL3-620	F-07
06531-NL3-750	F-01	17210-N1A-D00	F-04-1	18231-N1A-D00	F-06	23802-NL3-620	F-07
06552-N1A-D00	F-04	17210-N1A-D10	F-04	18232-NL3-900	F-06	23803-NL3-620	F-07
	F-04-1	17211-N1A-D00 17211-N1A-D10 17212-N1A-D00 17212-N1A-D10	F-04-1 F-04 F-04-1 F-04	18310-N1A-D00 18334-NL3-750 18371-N1A-D00 18372-N1A-D00	F-06 F-06 F-06 F-06		
11321-N1A-D00	E-03	17213-N1A-D00	F-04-1	18422-MFJ-D00	F-06	30401-GB6-000	F-10
11333-MFJ-D00	E-03	17213-N1A-D10 17214-N1A-D00 17214-N1A-D10	F-04 F-04-1 F-04	18423-MFJ-D00 18424-MFJ-D00	F-06 F-06		

2013-CBR600RR Part No. Index

Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block
31100-N1A-D00	E-03	38770-MFJ-R01	F-09-1	43105-NL9-C30	F-01	51500-MJC-R11	F-03
31110-N1A-D00	E-03	38770-MFJ-R11	F-09	43105-NL9-C41	F-01	51520-MJC-R11	F-03
31120-NL3-750	E-03	38770-MFJ-R21	F-09	43106-NL9-C30	F-01		
31910-NL3-871	E-01	38770-MJC-R11	F-09	43106-NL9-C41	F-01		
		38770-N1A-D00	F-09-1				
		38770-N1A-D10	F-09			52157-NL3-650	F-07
		38771-N1A-D11	F-09			52400-MFJ-R11	F-08
32100-MFJ-R00	F-09-1		F-09-1	45105-NL3 -921	F-01	52401-MFJ-R01	F-08
32100-MFJ-R10	F-09	38772-NX7-010	F-09	45105-NL9 -801	F-01	52401-N1A-D00	F-08
32102-MFJ-R00	F-09	38773-N1G-000	F-09	45106-NL3 -921	F-01	52402-N1A-D00	F-08
	F-09-1	38880-N1C-770	F-09	45120-MEE-R21	F-01	52403-N1A-D00	F-08
		38880-NL9-C00	F-09	45125-N1A-D01	F-01	52404-N1A-D00	F-08
			F-09-1	45159-N1A-D00	F-01	52405-N1A-D00	F-08
		38882-N1C-770	F-09	45220-MEE-R21	F-01	52505-MFJ-R01	F-08
35160-MBW-Y03	F-09	38883-N1C-770	F-09			53141-MT7-000	F-01
	F-09-1					53167-KV3-700	F-01
35400-NL9 -000	F-09					53168-KV3-701	F-01
	F-09-1			50252-GC4-830	E-04	53700-MFJ-R01	F-02
		40530-NL6-003	F-07				
		40535-NL6-003	F-07				
37100-MFJ-R01	F-09			51400-MJC-R11	F-03		
	F-09-1			51401-MJC-A01	F-03	55200-N1A-D00	F-04
		41201-NL3-651	F-07	51402-N1G-003	F-03		F-04-1
		41202-NL3-651	F-07	51403-N1G-003	F-03		
		41203-NL3-651	F-07				
38200-NL9-000	F-10	41204-NL3-651	F-07				
38300-NL9-000	F-10	41205-NL3-651	F-07			90004-492-010	E-05
38410-NL9-000	F-10	41206-NL3-651	F-07	51404-N1G-003	F-03	90019-N1A-D00	E-04
38411-NL9-000	F-10	41207-NL3-651	F-07	51420-MJC-R11	F-03	90081-NX4-000	E-04
38520-NL9-000	F-10			51430-MJC-R11	F-03	90120-MFJ-D00	F-06

2013-CBR600RR Part No. Index

Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block	Part No.	Block
90123-MEN-670	F-04	96001-06014-00	F-06				
	F-04-1	96001-06016-00	E-03				
90157-ME9-000	F-08	96001-06018-00	F-01				
90304-MM5-000	F-06	96001-06020-00	F-07				
90402-MFJ-D01	E-04	96001-06022-00	F-08				
90454-ZV1-000	E-06	96001-06028-00	E-03				
90501-MFJ-D00	F-06	96205-14012	F-05				
90505-116-670	F-07	96205-15012	F-05				
90651-NC8-000	F-11						
91080-NL6-300	F-10						
91307-KF0-003	F-04						
	F-04-1						
93401-06028-00	F-06						
93404-06010-08	F-07						
93500-05020-0G	F-01						
94101-06700	F-07						
94109-12000	E-04						
95003-14081-10	F-11						
96001-06012-07	F-01						

株式会社 ホンダ・レーシング
〒351-0024 埼玉県朝霞市泉水3-15-1
Phone : 048-461-8781 (営業) Fax : 048-461-0306 (営業)

URL <http://www.honda.co.jp/HRC/>

不許複製